夕刊　滿洲日報　三月七日

閻氏の反省を促し政治的解決を希望
第三次全體會議了る

【南京六日發電】第三次全體會議は本日午後三時閉會式を擧行した、豫想された閻錫山討伐令並びに除名案は上程されず僅かに閻錫山氏の軍事行動に對する眞相調査を決議し、山西善後公債發行認可を取消したのみで結局當分南北對峙の形を維持し中央としては飽くまで

氏の反亂及び閻錫山氏の反亂に某

閻錫山氏の反省を求め政治的解決をなさんとする希望あるを明かにした、然し閻蔣兩氏の關係はなほ決裂の可能性を多分に藏してゐるなほ同會議では對外的に重大關係ある諸議案の決議を見たが大部分は極秘に附されてゐる

鄭州の孫楚軍彰德に後退

【北平六日發電】鄭州に駐在してゐた第三十三師孫楚軍は閻錫山氏の命で彰德迄後退した

國が武器を秘密供給した旨を發表してゐる

閻氏外遊の理由
內亂を起すに忍びず

【北平六日發電】閻錫山氏は五日附太原で外遊通電を發した、其內容は

和平愛國は予の素志で平素の苦衷は國人に對し云ふに忍びず、今回國是を主張せるは亂を止むるに在るが、中央の諒察を得る能はず、亂を止むる者が亂を起すことは出來ない、茲に初志を貫徹すべく馮玉祥と直に外遊をなす

西北軍の各部隊鄭州に集結開始
孫良誠軍は既に到着

（北平六日發電）洛陽に在りし西北軍龐炳勳氏其他の部隊は鄭州に向ひ集中を開始したと傳へられ孫良誠氏は昨日鄭州に到着した

外國武器の輸入禁止
公使團に通牒

【南京六日發電】國民政府は外交部長王正廷氏の名を以て北平公使團に同文通牒を送り爾今國民政府の許可なくして如何なる外國よりも支那內地に武器を輸入するを嚴禁する、若し違反する者あらば發見次第嚴重なる處置を取る旨表明した、外交部は此通牒を發する必要を認めた理由として最近張發奎

潜水艦々型日本の主張通る
單艦限度を二千噸に

【ロンドン六日發電】潜水艦々型制限問題を中心とする軍縮專門委員會は六日午後三時半よりセントゼームス宮に開會英米兩國側を始め豫期の如くジュネーヴ會議に於ける主張たる單艦限度一千八百噸案を繰返したが結局日本の提案たる二千噸案に各國とも同意を表し我主張通りに假決定を見た尙二千噸以上の大型潜水艦に關する問題特に佛國の要求たる目下建造中の三千噸潜水艦を承認するや否やに關しては七日午後四時より引き續き協議を行ふ事とし四時半散會

佛軍縮全權英佛主席全權會見延期

【ロンドン六日發電】佛國軍縮全權ブリアン外務長官及びデュメニル海軍長官の兩氏は六日午後六時三十五分ロンドンに到着した

【パリー六日發電】佛國首相タルデュ氏は今週末ロンドンへ赴きマクドナルド首相と會見の豫定の處南佛方面大洪水の救恤のため延期さるゝ事となつた

英海軍豫算四千百萬圓減少

【ロンドン六日發電】英國政府は本月一九三〇年度海軍豫算を發表した、總額五千百七十三萬九千磅で昨年度より四百十二萬六千磅の減少を示してゐる而して海軍豫算は一九二八、九年度に成立を見た巡洋艦五隻及び十二隻の建造計畫案は打ち切られ新艦建造費も中止されてゐる

東支鐵從業員の辭職希望者續出
退職金支給の關係で

【ハルビン特電七日發】東鐵從業員で永年勤續せるものも馘首されると一文も支給されず辭職すれば退職金が貰へるので十年以上の者でソウエートの國籍を有する者もル局長の手許へ辭表を出してゐる者既に數十名に達し、露支紛爭に功勞あつたザドブレンスキー電信課長も五日附で辭任しモスクワから今年三十七歲のメズドロフが着任した、ル氏は今後老朽者と態度曖昧の者を全部馘首する由で政府から訓令を受けた

製鋼所大連委員けさ首相に陳情
運動一段落し、十六日離京

【東京特電七日發】上京以來殆ど連日各方面に對し猛運動中の大連委員一行は豫て交渉中であつた濱口首相の都合が漸くついたので七日午前九時首相官邸を訪問し、先日來各方面に陳情した趣旨を簡單に述べ且つ

今回の運動は決して一地方の利權運動にあらず、全く國家百年の大計を樹つるに重大なる關係ある滿洲の死活に關する大問題であるから、政府は此點を充分考慮の上我等を失望せしめざる御決定を願ひたい

と熱心に陳情した處、之に對し濱口首相は

陳情の趣旨はよく諒解した、この問題は拓務、大藏兩大臣と仙石總裁との間に愼重考究中で、何分にも尙全く未決定である、何れ充分考慮して決定するであらう

と答へ尙二三意見を交換し約二十分にして辭去した、一行の運動は一段落を告げたが、同問題は新義州設の影響れたの關東州に著るしく有利に傳との、更に關東州後の諒解運動をなし十六日離京、來る十七日神戸出帆のうらる丸で歸連する豫定だが、委員中一二兩氏は都合により先發すると

民政黨の手にて治維法改正期待
極東共產黨大會組織

【ハルビン特電七日發】日本の總選擧前浦鹽で極東共產黨大會を開催し片山潜、稻尾、村岡、山岡、明田の東洋宣傳部長クビヤーク浦鹽縣宣傳部長ワシーネブ等が會合し、民政黨を支持し政友內閣にて施行した治安維持法を民政黨において改正せしむる運動をすること

稻尾、山岡を大阪東京に派遣し宣傳に當らしむることを決議したと

玖馬公使館南遷

【上海六日發電】北平から南遷した玖馬公使館は本日から當地佛租界アベニユ、メルシーのリーシンホテルにて正式に公務を開始したる

蓋し名實共に公使館南遷の魁である

新御殿に御移轉の李王兩殿下

李王垠殿下には本月三日桃の節句の佳辰を選ばせられ麻布市兵衛町より麴町平川町の高臺に楚々と建つ新御殿に御引移りになつた（寫眞は新御殿玄關前の李王垠同妃兩殿下）

暫定案を基礎に日支關稅交涉再開
けふ重光、王兩氏上海にて
案外速かに進展せん

【上海六日發電】落國關係惡化と第三次全體會議の爲め延び〳〵となつてゐた日支關稅交涉は本日全體會議の終了後、王正廷氏の當地來着を待つて七日午後から重光、王正廷兩氏の間に再開續行さるゝ事に決した旨總領事館當局から發表された關稅交涉は原則的問題に一致を見た外具體的交涉に於ても重光、宋子文兩氏間の交涉で暫定案を得てある由で七日の重光、王正廷兩氏の會見では右暫定案を基礎として更に審議を進める段取である、而して細目たる安東陸境關稅及び互惠稅率適用品目に就いては未決のもの若干あるも支那側の成立を急いでゐる事實があるから交涉は案外速かに進展するものと見られてゐる、尙互惠稅率は支那側の希望に依り特に互惠の文字を避けたので適當なる文字を使用するに決定した

本紙創刊廿五周年並に社屋新築落成記念事業

時代は何を要求するか。スピード時代は果して何を要求するか。この時代の要求に應ずべく、わが『滿洲日報』は精確第一主義を以て報道の敏活を期し、通信網を充實して新時代の要求に應じ來つた。然れども滿蒙の發展、文運の進步は、わが報道機關に對し層一層の努力充實を要求して止まない。こゝにおいて、わが社は本紙の支持者たる愛讀者に對し、わが通信機關の擴張充實に關し左の事項を報告するを光榮とするものである。殊に本紙は、本年を以て二十五周年に相當し、かつ來る七月を期し新築中の社屋は竣工を告げんとしてゐる。努力の過去を回顧し、光輝ある本社の將來を記念すべく劃時代的の事業を發表し以て愛讀者各位の諒承を乞はんと欲するものである。

一、社會奉仕部設置

（イ）在滿陸海軍諸部隊及在滿警察團へ慰安娛樂器具寄贈

（ロ）在滿邦人七十七歲以上の高齡者に對し敬老の意味を以て「喜字祝」に因み記念品を贈り表彰す

右は社會奉仕部新設劈頭の事業として選んだもので（イ）は註する迄もなく在滿邦人保護の大任を帶びて刻苦奮鬪せる陸海軍諸部隊及警察團各員の勞苦に對する謝恩の微意を表し又（ロ）は老軀を提げて滿蒙開發の第一線に活動し乃至子弟を激勵しつゝある高齡者の意氣に對し敬老の意味にて記念品を贈呈するものである

二、愛讀者優待大福引

景品總額金一萬圓也

三、自祝的催し物

四、本社事業擴張

二、三、四の各項に關しては追つてその詳細を紙上にて發表することゝする。

昭和五年三月

滿洲日報社

走馬燈
荻川

東四省（其二）

東四省官憲の蔣閻對抗に、首鼠兩端はすまじきこと、苟くも天下國家を念慮とせば、正々堂々と吾が態度を明かにすべし、斯くせんか、假令自己は保境安民に立て籠るとも、其勢力の强大なるだけに、倘克く天下の大勢を決するに足るものあらん、若し然らずして、洞ヶ峠を極め込まんか、そんなものに芽の生へたる例しがなく、徒らに勝ちたる方の餌たるに終ろうか、それじや何が故の東四省官憲か、官憲の意義が消えて無くなる。

◇

東四省官憲はこゝにどうあつても、蔣閻抗爭に對して態度を決め、もうひといきに遁つて居る支那の和平に力瘤を入れ、同志戮力して其統一を全うせねばなるまいに、傳ふところによれば、同官憲は、啻に本抗爭に和平通電を發したるのみか、之に調停の志ありと、歼は甚だ以て否かね、調停は妥協を喚ひ、支那革命に結末が來ぬも、常に此妥協が附纏ふからである、還次蔣閻對抗も、過去蔣閻妥協からの因果なるを知らずや。

◇

成し得れば東四省官憲に、奮つて蔣閻對抗の渦中に投じ、調停でなく武力干涉で、其解決に從ふべしと云ひたいが、東四省の情勢はそれを許さぬ、やつぱり現在は保境安民第一と思はれるさすれば急ぐもかひなし、蔣か閻かと其態度を鮮かにして、せめて聲援なりとも味方に與へ以て時機の來るを待つ、其時機は東四省內治の整ふときなり、少し待ち遠き感もするが、急げば回れである、そこに內治と、其內治に及ぼす外交とを顧みよ

◇

露國との紛爭には一段落がついた、併し根本解決はこれからであるに、其解決が永引くと、現在露國側の遣口から見て、東支鐵道は再び紛爭當時の狀態に戾りはせぬかと思はれる、此狀態が善かつたものか、惡かつたものか、こゝにそれを言ひ兼ぬるが、兎に角もそれが紛爭の種子なりしが故に、此種子から生れた紛爭だけは速かに解決し、此解決と共に、何んとあつても依然北滿に露國の下せし根は却々絶へぬ、寧ろ此勢力を東四省經濟界の立直しに利用するのである。

受入百萬圓增加
拂出は三萬圓減少す
郵便局から觀た景氣

二月中に於ける全滿洲の本邦郵便局取扱ひに係る現金受入拂は受入三百七十五萬五千八十三圓、拂出二百二十四萬四千六百七十五圓で前年同月に比し受入が百二十七萬二千圓の增加で拂出が三萬圓の減少であるが、その內容は

受入內譯

△內國爲替　百十五萬六千四百五十二圓六十八錢
△外國爲替　二千三十一圓四十五錢
△貯金　百二十四萬四千四百十四圓七十五錢
△振替貯金　百三十二萬三千四百二十六圓六十一錢
△雜部金　二萬八千七百五十四圓九十四錢

拂出內譯

△內國爲替　五十五萬五千四百二十圓五十四錢
△外國爲替　三千十四圓二十二錢
△貯金　百三十萬二千二百十五圓八十五錢九厘
△振替貯金　六十二萬四千八百六圓三十一錢
△雜部金　二萬千三十圓五十錢
△年金恩給　三千五百二十四圓五十四錢
△債券元利金　四千六百五十九圓

兩大將親補式

【東京七日發電】新大將吉田豐彥南次郎兩大將の親補式は七日午後一時半より宮中表御所にて宇垣陸相侍立の上行はれた

市豫算編成違法
六日參事會の注意により
全部訂正するに決定

大連市の豫算は關東州市制並びに附屬令第七十二條に基づき定められた式により調製すべきだが、編成に當り市理事者は從來の例に則り昭和五年度の豫算表も歲出科目中市役所費を款とし給料、雜給、需用費、修繕費を項としたのは正當としても所謂移管事業である屠獸場費、火葬場及び墓地費その他に於て主題を款として置きながらその給與、需用費、修繕費等を項に記入せず豫算說明の中の種目に記入してゐる、こは前記七十二條の趣旨に悖るものとし六日の參事會席上で注意もあり、今回田中市長は右違法である表の記入を全部訂正する事にした、この豫算表の記入は前石本市長當時も市會の問題になり種々論議された模樣であるが何等の訂正なく、通過した爲め五年度の豫算表も前年度の樣式に倣ひその儘記入した模樣である

參與官後任
一宮、野田兩氏

【東京七日發電】內ケ崎內務、岩切商工兩參與官の後任については今日の閣議で濱口首相に一任した內務參與官は一宮房治郎氏に決定商工參與官は野田文一郎氏に決定を見ん

土建協會と滿鐵技術者懇談

滿洲土木建築協會榊谷會長、小黑常務理事兩氏は七日午前滿鐵本社を訪問、來る十二日午後一時より協會事務所に於いて昭和五年度工事に關する滿鐵側關係各部課長並びに主任技術者と協會員の懇談會を開催するに付滿鐵側の出席方を懇請して引取つた

關東廳辭令（六日附）

關東廳警部　桑村猪之平
關東廳醫院醫員　星崎相洋
依願免本官

あめりか丸
八日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲瀨谷佐次郞氏（大連市助役）七日旅大往復
▲櫻井學氏（關東廳遞信局長）公務を帶び約一ケ月の豫定で七日出帆はるぴん丸で內地へ
▲二宮健市氏（關東憲兵隊長）十三日より五日間東京において開催さるゝ憲兵隊長會議出席の爲め同上
▲北岡春雄氏（北平駐在武官海軍大佐）上海に榮轉七日入港濟通丸にて來連
▲島田一男氏（水上署司法主任）同上歸連
▲菊地喜藤太氏（海務局檢疫官）同
▲八田厚志氏（滿鐵社員）七日出帆奉天丸で上海へ

大觀小觀

南に蔣の下野、北に閻の外遊。毎度の顯目。

◇

閻の外遊を宣傳するや、必ず相手を求む。この前は蔣を、而して今度は濕。

◇

その內に、下野外遊もまた有耶無耶裡に半吐半呑か。

◇

外遊は兎に角、それで天下が安定する譯でもなく、國民の惱みは依然。

◇

內亂は內亂として、日支交涉の進捗。大に期待す。

◇

日支貿易界が不安では結局、支那の國民生活も不斷の脅威を感ずるといふもの。

◇

學校生徒の出替り、生存競爭の社會苦は、早くも子弟の面上にもそれも世相。

天氣豫報

七日（南西の風）晴後曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	五、一	零下 六、三
旅順	三、五	同 七、一
奉天	四、三	同 一一、五
營口	三、六	同 九、七
長春	四、八	同 一七、〇

各國共產黨相呼應して猛烈な示威運動を起す

共產黨運動の大集團 警官隊と大衝突す
ゼネラル罷業以來の大騷擾 ロンドンに惹起る

【ロンドン六日發電】本日午後[illegible]ロンドンに於て共產黨運動の大集團と警官隊との大衝突起り、一九二六年のゼネラル、ストライキ以來の大騷擾を惹き起した、即ち共產黨員はタワーヒルで大演說會を開いたのち示威行進に移り「饑餓と失業に對する抗議」をロンドン市長ウォーターロー氏に手交するため市長邸に向つたが、警官隊がこの行進をして株式取引所、英蘭銀行等の立ちならぶ金融街の通過を阻止したうへ、その解散に努力する隙に、一部は巧に逸出して市長邸に向け行進を始めたので、こゝに騎馬及び徒步の警官隊がこれを喰ひ止めんとするや先頭の婦人團は手旗の棒で逆襲し、狂亂の巷と化し、騎馬警官隊は群衆中に乘り入れ多數の負傷者を出した、他の一隊はロンドン塔に集り警察の壓迫干涉に對し早速の野天反對演說會を開いたが多數の警官隊のため午後四時半遂に解散した警察では別に示威運動者を檢束しなかつた

二萬の失業者 示威行進 ニューヨーク

【ニューヨーク六日發電】本日當地ユニオン廣場で失業者約二萬集會し警官隊の阻止に反抗して示威運動を行ひ檢束者四名を出した

ベルリンでも流血の慘事
夜半に入るも鎭定されず 死者二、負傷者十數名

【ベルリン六日發電】本日午後當地共產黨員はロンドン、パリその他主要都市と呼應して示威運動を行つたが、夜更けに至るまで隨所に警官隊と衝突し遂に流血の慘事を見た、即ち赤旗を掲げたドイツ共產主義者聯盟本部の前には數百の失業者が集つて警官隊と亂鬪シウンテル、デン、リンデンの大通りでは警官隊はピストルを發射して主義者に對抗しその他各所で亂鬪が行はれ即死者二、負傷者十數名を出した、警官隊は遂に探照燈を備へた自動車で繰出したが、夜半に至るもなほ鎭定されない

共產黨員二名射殺さる

【ドイツ、ベルリン六日發電】本日當地の共產黨示威運動で二名の共產黨員が警官に射殺された

警官隊拔刀 鎭壓に努む パリの騷擾

【パリ六日發電】當地共產黨員示威運動につき警察は豫じめ充分の警戒を加へてゐたゝめ最初は靜かだつたが、終りに近づきて衝突起り警官隊は拔刀して之を鎭壓した

投石、發砲騷ぎ プラーグで

【プラーグ六日發電】當地失業職工團は本日市內で示威行進を行ひ投石騷ぎを演じ警官憲兵は發砲して對抗し職工側多數の負傷者を出し警官側も負傷五名を出した

シカゴの示威

【シカゴ六日發電】シカゴ市の財政破綻に瀕し市吏員はじめ多數の失業者を出せる折柄本日の共產黨示威運動にはこれ等も參加し市長に失業救濟を要求した

華盛頓の運動

【ワシントン六日發電】失業者の示威運動は當地でも開かれた、示威行進の後屋外演說を行つたが、辯士と聽衆間に毆り合があつた

平穩の桑港

【サンフランシスコ六日發電】當地失業者の示威行列は警察の警戒裡に平穩に行はれ市長は自から一同に挨拶した

小橋前文相起訴のけふ勅裁を仰ぐ
渡邊法相、參內して

【東京七日發至急報】渡邊法相は七日午前九時三十五分宮中に參內、鈴木侍從長を經て小橋前文相の瀆職罪狀につき上奏し起訴の御裁可を仰ぎ十時五分退下した（寫眞は小橋一太氏）

書畫展覽會

詩書大家長谷川觀山氏は氏の夫人にして閨秀畫家たる松琴女史の愛弟子羽井佐連橋女史と共に支那漫遊の途次此程天津より來連、八、九兩日市內北大山通大毎館にて書畫展覽會を開催する、頒布規定は觀山氏の書及び松琴女史の作品中即賣に漏れたるものの中價格四十圓以上二百圓までのもの全部を抽籤にて頒布、抽籤券は一口四十圓、抽籤は九日午後五時會場にて行ふ、尙書畫一點或は抽籤を求めた者に觀山氏の額面を無料にて揮毫

臺銀救濟に絡る瀆職事件暴露か
藤田謙一氏の自白で

【東京七日發電】都、萬朝所報によれば合同毛織の背任橫領並に證據湮滅の廉で收容された前東京商工會議所會頭藤田謙一氏は引續き取調中のところ、端なくも同氏の自白から臺灣銀行救濟緊急勅令案に絡まる一大瀆職事件が暴露され小原司法次官は六日午後上京した臺灣高等法院武內檢察官長を招致し臺灣銀行調查の報告を受け打合せをなした模樣である　右は臺灣銀行救濟緊急勅令案通過に當り鈴木商店が臺銀から借出した五千萬圓の穴埋をなすべく、鈴木商店金子支配人並に藤田の兩氏が時の要路大官の間を巧に飛躍したといはれ、この疑獄を徹底的に洗へば民政、本黨、政友の三大政黨方面に波及を見る模樣である

下級警察官の慘めな出張旅費
規定の改革叫ばる

決算期前には何れの官廳でも勤勞出張と稱して一週間乃至十日間の旅費討伐に出掛ける前例となつてをり、この制度の存在に對しては屢々議疑を生じてゐるが、最近大連署で犯人搜查のため出張する費用より勤務出張費の方が多額に支出され、これが爲め充分肝腎の職務が遂行されぬといふので問題になつてゐる、即ち犯罪關係調查又は犯人搜查の重要任務を帶びて一ケ月乃至二十日の內地出張旅費は僅か百五十圓か二百圓以內に止まりこの範圍に於て宿料、車馬賃又は內地官憲の應援により支出等を見る時は、如何に節約しても自腹を切らねば不足するといふ狀態で充分職務を遂行出來ぬ有樣であるに反し、主任級警部の勤務出張費は一週間位で二百圓以上に達してゐるなどは矛盾であると云はれてゐる、即ち上級官が私腹を肥やす旅費討伐を有効に職務上に振り當て下級官吏の負擔を無からしめるべく規定の改革が必要だと叫ばれてゐる

只一人で上京
娘の婿選びの樺太土人

【東京六日發電】夫人と愛孃を伴つて內地から婿選みに來ると噂された樺太敷香在住のツングース族土人ウイノロフは六日午後三時上野驛着列車で着京した、夫人と娘は噂と違つて影も見せず・通譯警部補の三名だけで早速樺太廳出張所に出頭した

米國主席全權の女秘書 六階から飛降り自殺
歸國の日＝原因はホームシックか

【ロンドン六日發電】海軍會議アメリカ全權スチムソン氏の秘書として幅を利かしてゐたワシントンのタイピスト、パール・デモレット夫人（三〇）は本日午前一時半ごろメーフラア・ホテル六階の自分の寢室の窓から墜落即死を遂げた、デモレット夫人は本日アメリカに歸國する豫定で友達に別れを告げスチムソン夫人から花束を贈られてゐたが、デ夫人はホームシックに罹つてゐた樣子だがそれでも昨夜來遲くまで元氣に談笑してゐたのに、同じく全權附で同室に泊つてゐる一人の速記タイピストが部屋を出て二、三分經つか經たぬにたゞならぬ物音を聞きつけ驅け附けた時は最早デ夫人の姿は部屋に見えなかつたと

彌生高女音樂會

大連彌生高等女學校では來る三月九日（日曜）午後一時から同校講堂において音樂會を開催するが、プログラムを一部（一、二年）二部（三、四、五年）に分ち一年全體の合唱に始まり四、五年の「牧人の歌」「窓の氷」の合唱にて午後三時ごろ終了の豫定である

支那人の僞醫者

六日午前十時ごろ市內近江町派出所の高橋巡査が戶口調查のため能登町五九孫銘書方を訪れると、附近の男女を多數集めて怪しげな手つきで脈をとつたり藥を盛つたりしてゐる醫者があるので本署に連行取調べると、住所不定楊起順（三〇）といひ、毎日諸所に現はれては無智な住民を診察して廻る僞醫者と判明した

監部通の小火

六日午後十時ごろ市內監部通百十四番地李瑞麟方裏口より發火し大事に至らず消止めたが、原因は竈より壁に燃え移たものであると

歐洲大戰の驍將
獨逸のテイルピッツ提督逝く

【ベルリン六日發電】歐洲大戰當時はドイツ聯合艦隊司令長官として驍名を馳せた元海相アルフレッド・フォン・テイルピッツ提督は六日午前七時ミュンヘン市外エベンハウゼンの療養院にて心臟麻痺で逝去した、提督は二月中旬以來氣管支炎に罹り同所で靜養ほゞ恢復に向つたが心臟衰弱併發急死したものである

靴の密賣で背任橫領の訴へ

市內浪速町三丁目製靴店大塚マサは市內吉野町百番地同工場長長尾三代吉を相手取り背任橫領の告訴を六日大連署へ提出した、訴訟によれば長尾は昨年十二月から二月五日にかけ工場內の製品を橫領し同業である浪速町四丁目日吉靴店、信濃町河村皮革店、同町梅本商會に密賣してゐたことを日吉商店のショーウインドに陳列してあることから判明し、取調べると過般遞信局及び消費組合の背囊購買入札に際して前記三店が入札に加はり見本として提示した商品が何れも大塚靴店の製品で長尾が密賣したものであることが判明、右の始末に及んだといふのである

台所メモ
公設市場物價表

品名	單位		
きうり	一本	一五〇	一二〇
にんじん	百匁	三〇	二〇
ごぼう	同	六〇	五〇
たけのこ	同	一五〇	一二〇
れんこん	同	一〇〇	七〇
せうが	同	八〇	四〇
じやが芋	同	四〇	三〇
さと芋	同	六〇	四〇
やま芋	同	一〇〇	八〇
さつま芋	同	三〇	二〇
かぶら菜	同	三〇	二〇
白菜	同	二〇	一五
ほうれん草	同	六〇	四〇
ねぎ	同	五〇	三〇
大根	同	四〇	二〇
りんご	同	一〇〇	七〇

正誤　昭和五年三月七日本紙朝刊掲載丁子屋洋服店洋服豫約募集廣告中時代に目覺めたる丁子屋の樣性的とあるは犧牲的の誤植に付訂正す

又も東支線で邦人抑留さる
旅券の手違ひから ドイツ人二名と共に

【ハルビン特電七日發】滿洲里國境八十六待避驛に旅券の手違ひから邦人一名、ドイツ人二名が下車せしめられた、東支の開通後邦人の抑留されたものはこれで四回目である

極東大會に支那の力瘤

第九回極東オリムピック競技大會もいよいよ迫りヒリツピンでは既に豫選も終り好記錄を出してゐるが、支那でも來月杭州で豫選會を開く事になつた、遼寧省から同豫選會に二百名のアスリートを選るべく張學良氏は最近費用萬端の用意に戰爭もそつちのけで大馬力だと云ふ、また蔣介石氏が二千元の大銀盃を極東大會に寄贈する事になり三年間連勝の國に永久に與へるさうだ、また中華體育共進會ではわが大正天皇杯、フイリピンの總督杯に匹敵すべき中華國民杯を作つてこれを贈ることになり、全國民から一人一元以上を越えない寄附を集めてゐると

大連第一中學校入試合格者
けふそれぞれ內報さる

大連第一中學校における入學試驗合格者は七日午後二時、各小學校へ內報されたが、合格者氏名左の如し（▲下は出身校）

▲周水＝西田稔▲柳樹屯＝穐吉勝美▲伏見臺＝村井宏、野中昂、柳澤雅男、淡河正滿、伊藤二郎、泊正俊、山田力、宮本裕、藤森仁、中島宏、藤原恭平、池田又次郎、宮坂巖、井上誠、阿部泰夫、小林悅生、津上明、宮部滿久、鳴海潤、野田義行、茂木多▲大廣場＝藤根次郎、鯱峨富三郎、赤羽龍夫、寺島清見、橫山健三、橫井二郎、堀孝二郎、川村健吉、吉岡久四郎、市川芳雄、紙谷勇、（坂元邦夫、入學延期）▲松林＝山本武雄、細川滿夫、伊藤鐵、岩切巳吉、山崎正勝、船橋莊平、龜田勝巳、岩永正、▲日本橋＝山本哲雄、千々岩萬吉、安東盛人、槐禮司郎、服部幹夫、戶谷信男、佐藤敏夫、深澤五郎、花田正美▲聖德＝堺秀夫、宮之原竹治、富岡敏秀、大木正、足立力、西明利、伊比忠、內田勝也、大谷融、薄井道雅、三宅俊夫、片山誠二、岡田寛一▲沙河口＝永原巖、加藤榮、長谷川耕二、武田信男、齋藤吉次、沖元太郎、浮田京一、安田俊文、小野寛、宮澤章、福富國治▲春日＝櫻原武志、市原信孝、福家保彥、中村堯爾、有馬等、上谷藤之助、三宅哲夫、玉塚研一、佐野正則、世利一男、西川辰雄▲大正＝門岡惇一、太田穰、中山高吉、久保田實（黃金町七五）町野實、塚川光直、濱田秀哉、和田秀男、奧村久雄、濱井滋、山崎榮、藤井義夫、山口幸雄、大脇爲秀、內藤基康、田口忠雄、田淵正祥、大力雄三郎▲嶺前＝小倉次郎、紅松保雄、清水寛、牛島壽、土屋統、井上重正▲金州＝青柳秀藏、佐藤信夫、三浦明、辻野穰▲普蘭店＝西尾武典▲沙河口公學堂＝金廣信▲大石橋＝寺師宗一▲朝日＝草場雅美、廣瀨可康、渡邊斌、大龍勇、松本猛、岡野要三、島野忠雄、阿山孜、則武靜男、魚住正道、鈴木安、竹下哲郎、田中政雨、竹中秀夫、吉川泰、津久井五郎、須藤正久、樋口正美、中垣勝彥、平本一能、遠藤恒雄、池上章、河原滿、石本淨▲南山麓＝福園勇夫、原保、野池重三、大西博、李家弘道、岡崎精一、野中關造、柴田七郎、龜井晃、郡家正治、眞島正典、長谷部三郎、梅津達良▲西崗子公學堂＝王仁政、蔣基良▲常盤＝岡內淸、中村幸吉、下村二郎、河野信孝、江良秀俊、四元浩一、氏原廣爾、補田安榮、北代幸彥、柴田賢二、佐藤好夫、坂將二、木谷集一、原田辰夫、▲旱苗＝水澤淸、神之村徹、西松本眞二、安東義人、樋口勇、今野淸風、河野正秋、田尻國春、多田一郎、岡田武夫▲瓦房店＝週船正德、佐藤山三郎、吉崎茂、小山明、白土東一▲其他＝岩井恭平（東京）工藤明石（營口）桑村公亮（旅順）馬場嘉光（鎭南浦）

「精神の腐つた女 七生までの勘當だ」
若い稅關吏と駈落した辰馬繁野の實兄、門司で語る

【門司特電七日發】三百萬長者の愛妻として何不足無き身が己が夫と幼兒を振棄て若い燕の黑田淸一（二七）と手を取つて駈落した、辰馬繁野（二七）の實兄若尾鴻太郎氏は嫁入先に對しても世間に對しても相濟まぬとて、草を分けても探し出さうと此程上海まで搜索に行つたが、發見せず空しく郵船靜岡丸で今朝門司に歸ると、尋ぬる妹は大連で愛の巢を營んでゐると聞き、その記事の新聞を破らんばかりに握り締め悲慘の淚を流して

もうあんな精神の腐つた女は妹とは思はぬ、七生迄の勘當です、たかゞ七千圓ばかりの所持金では間もなく無一文になり難儀をする事でせうが、ノタレ死してもかまひませぬ、斷じて大連へ探しには行きません

と語り下關の大吉樓に入つたが、ゆつくり休んで今夜歸京すると

艶色生膽秘譚（44）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

噴火山（五）

「眠るものか、えゝ眠つてなるものか」

反抗すればするほど耐へる力の消えていつたお仙はそのまゝ眠りの術中に他愛もなく陷ちこんだ。

「は、は、は、こゝで暗示を與へるぞよ、お仙そなたは誘眠術を會得した、よいか、そなたは今夜から萬民を自由に眠らす力を得たのだ。確信するがよい、そなたの一瞥は何人をも眠らさずにはおくまい」

闕川はこれだけを眠つてゐるお仙の心奧に彫みつけるが如く嚴然と叫ぶや、やがて双手をかるくポン／＼とうつた。

「よし、醒めるのだ」

お仙は、ハッと氣づいた。

「あ、妾やとう／＼術にかけられたのかしら」

そんな面持で闕川を見あげた。

「これでよいのだ、そなたはもう誘眠術を何人にでも用ゐることが出來る。で、よく話しておくが、術を解くには己が心に覺めよと先づ命じてのち輕く手をうつてよびさますのだ。それから覺めよと言葉に出して命ずればよい。術中に陷つた時、對者に施す暗示と申すは、何にあれそなたが欲してゐることをば申しきかせるがよい言葉に出さずとも心の中に念じるなりして……秘術と申しても唯これだけのことだ、あとは習練ひとつのものだ、さ、今度は俺がそなたから術をかけて貰ふ番だ」

お仙は、腑におちなかつた。

が、闕川は眞面目に座り直してゐる。お仙は何げなしに闕川を見詰めた。

「眠れ、眠れ」

さう心の底に念じ乍ら……

と、苦もなく闕川は耐へられぬもの、如く、眠りに陷つた。

「先生、先生」

かるく叫びさまして見たが返事はない。

「眞實の眠りかしら」

お仙はわれとわが腕がすぐには信ぜられなかつた。

併しまた一面、

「もし眞實だとすればこんなにまで他愛なく對者を眠らすことが出來るものならば」

さうした安易な自信めいた考へも閃くのであつた。

「覺めろ、覺めろ」

心にさう念じてかるく手をうつた。

と、闕川はハッと我に歸つた。

「どうだつたな！」

「まア眞實に掛つたのでせうか」

「あ、疑つてはならぬ、眞實だとも、何僞りに術中に陷らう。お仙そなたは確に誘眠術の秘傳を身につけたのだ、安心するがいい、もう誰をも恐れることはないぞ」

途端に轟々たる山鳴が再び激しく起つて、頂きの炎がいよ／＼烈しく、小さな燒石や燒砂が、パラ／＼と二人の頰をうつた。

「あれ」

「大丈夫だ、こんなことは尋常のことだ。さ、山を下るかな」

「あ、待つて下さい。先生！」

さう云ひ乍らお仙は再び己が力を試すために、不意打をかけやうと、闕川の面をマジ／＼と見詰めた。

「眠れ、眠れ、何もかもを忘れて眠れ」

と、闕川は、

「あッ！」

かるく聲をたてかけたが、再びガックリと眠りに陷つたらしい。

お仙はニッコリ微笑むと、懷の短刀を納めた袋ひもかたく握りしめたまゝ、ズイと寄つて闕川の肩をゆり動かした。

ラヂオ

大連 JQAK（三月八日自午後六時二十三分（內地中繼））

◇趣味講座「支那の春」後藤朝太郎
◇連續講談「熊本奇談巡査の仇討」（終席）桃川若燕
◇哥澤「一、新紫、二、夜櫻」（唄）哥澤芝愛吉（三味線）哥澤芝愛
◇獨奏と管絃樂（一）歌劇「道化師序曲」（獨唱）レオンガバロ作、（二）歌劇「蝶々夫人拔萃曲」プッチニー作（三）歌劇「假面舞踏曲」ラインハルトの詠唱（獨唱）ヴェルディ作（四）感想曲「夢のうち」アリエー作（五）獨唱（イ）「星よ語れ」ムソグスキー作（ロ）「我祖國」グレチヤニノフ作（獨唱）鯨井孝、AKオーケストラ（指揮）篠原正雄

噂話

大日活の長館主、歸つて來たかと思ふとまたけふの船で京都へ▲その忙しいこと、大連に歸れば京都へ行きたくなるし、京都に着けば大連が氣にかゝるから一層のこと定期船に下宿するに限る▲社員倶樂部の第十三回學生デーはマンマと百九十八圓三十錢儲け武家の商法も馬鹿にならぬ▲あす來連する吉田奈良丸改め大和丞が各方面へ「難波江の蘆の葉影の浮寢鳥、弱き翼も大連の力ぞ強き四方さまの惠みの露のお招きにアメリカ丸に身をゆだね八重の汐路の浪枕、夢圓かに渡り行く八日初日の賑はひを小奈良元女に大和之丞偏に願ひ奉る」と同文電報

第十三回 滿日勝繼碁戰（大礒氏二回勝二回目）

四子 秋元豐二郎氏
二段 大礒義勇氏

○一二一 リ四　○一二五 ヌ四　○一二九 ヌ五　○一三三 リ二　○一三七 ワ十五
●一二二 チ四　●一二六 チ六　●一三〇 リ六　●一三四 ト三　●一三八 ル十五
○一二三 チ五　○一二七 ト五　○一三一 チ三　○一三五 チ二　○一三九 ソ十一
●一二四 リ五　●一二八 ト六　●一三二 ト四　●一三六 ヲ十五　●一四〇 ニ九

―【7】―

元女、小奈良らも加入して來演
吉田奈良丸改め大和之丞の讀者慰安浪曲大會

浪曲愛好家を熱狂せしめつゝある本社販賣部主催滿鐵社會課後援の吉田奈良丸改め大和之丞一行の浪曲大會は愈々明八日より歌舞伎座に於て開催するが、一行は既報の如く吉田一門の粒揃ひで時に女流浪曲家としては小奈良改め吉田元女を筆頭に京山大隅の愛娘で十七歳の時入門し天才的藝風を以て評判の知られてゐる奈良榮改め吉田小奈良が加つてゐるから、これまた非常な期待を以て迎へられてゐる【寫眞は元女と小奈良】

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等 二圓　一等 一圓六十錢
二等 一圓　三等 八十錢
會場 歌舞伎座
滿洲日報販賣部

樂界漫談　新井光藏

【下】

ドイツ式系統の音樂教師を選ぶ場合は餘程注意をしなければ失敗を招きます。それが若し七、八歳の天才兒であつたとすれば數年間技巧を專修しそれから曲に入つても藝術完成の餘地は充分ありますが成年に達した者、殊にアマチユアだとすれば目的が曲の演奏であつて、曲の法悅境に介在するものとすれば、徒らにエチユードの系統或は形式のみを入念しくするドイツ系の教師につくのは考へもので——但し此場合演奏技巧に充分自信のあるアマチユアが尚一層みがきをかける爲だとすれば問題は自ら別であります——それよりは適當な指導者が大事であると思ひます。であとは自らの研究と練習が相當な演奏技巧を持ち得るに至ると考へます。私はどこまでもアマチユアとしての立場から申上ぐるのであつて音樂が職業となつた場合は又第二段に分ちて考慮しなければならない問題であります。

そんな意味で滿鐵音樂會の會員はアマチユアの團體で目的はどこまでもよき趣味に生きる程度を超へざるにあると思ひます。

ですから演奏に際して統率者の高津敏氏は職業團に對するが如き完全さを要求されては居りませんが同氏に對しては同情ある指導を感謝しなければならぬと思つてゐます。

滿鐵音樂會員から編成されるハイドン第六交響樂の練習を聽きアマチユアの境を脱したる如き演奏振り高津敏氏の指揮と相俟つてハルビンから來つた筆者は一驚を吃した次第であります。

音樂は理窟でなく實際であり、曲はエテユードの反覆でなく各々一人々々のもつ生れつきの技巧でなければなりません。努力——即ち天才の問題を私は未だに解決し得ませぬ。

だからエチユードの價値を過信するのは疑問だと思ひます。

それよりは曲を消化する事がアマチユアの一番大事な役割ではありませんでせうか？

幸ひに大連樂壇にはよき指導者が居られますからみつちり勉強されて今春日本人のみで演奏されるシンホニイオルケストラを久し振りで聽き度いと思つて居ります。

買物ニュース

▲鈴木呉服店が掛賣の舊弊を打破して斷然現金安賣主義を發表したのは時代的要求に對する先驅者
▲此の改制記念の爲め七日から五日間破格的時季物の大安賣をして鈴木の眞劍的なる努力振りを見せると
▲品質の堅實を誇る鈴木京染呉服店が三月十日〆切で第七回の購買會を開催中人氣は素晴いもの

消費組合と購買組合の違法行爲並に弊害

日本商工會議所の照會に對する
大連商工會議所の回答文

幾に日本商工會議所では購買組合が産業組合法に抵觸する行爲をなし小賣商を壓迫する弊を生じてゐるので之が取締並に鐵道組合の特典廢止に關し政府當局に建議するところがあつた、而して小賣業者の疲弊は益々甚だしきを加へつゝあるので更に購買組合の違法行爲及び弊害の顯著な實例を指摘して取締方の徹底を期することゝなつたので、右に關し大連商工會議所にも參考資料報告を依賴してきたので同所では資料蒐集中のところ今般左の如く報告することゝなつた

當地に於ては未だ産業組合法の施行なきを以て同法に依る法人格を享有する購買組合は存在致さず候得共民法上の組合として滿鐵社員消費組合及關東廳吏員購買組合ありて內地に於ける所謂都市消費組合の事業を經營し居れり而して之等組合の違法行爲及弊害の顯著なる實例として一般に指摘せらるゝものは凡そ左の如くに有之候

一、組合員が其の因緣情實を有する組合員外のものに對し購買傳票を貸與し又は代買を行ふことに依りて配給品が組合員外に流出すること

二、其他

以上は主として法的關係より見たる違法若くは弊害の顯著なるものに有之候

然し當地に於ける消費組合對小賣商人問題の主要點は以上の如き微細なる法的關係に關するものに無之小賣商人の最大苦痛として艱ふる所は消費組合が其の規模頗る厖大なる事例へば滿鐵社員消費組合は昭和四年三月末現在調査にて其の組合員數二萬二千九百五十一人家族數五萬四千九百二人合計七萬七千八百五十三人の多きに達し又關東廳吏員購買組合は前者の如く統一されたる大規模組合にはあらざるも旅順大連及滿鐵沿線各主要都市に支部又は配給所を有し、其の組合員は約九千人にて家族を合すれば之亦二萬人の多數に達し、以上兩者を合計すれば約十萬人が消費組合の組織に依りて殆ど凡ての消費經濟を充足せしめ居るを以て、在滿邦人僅かに二十萬人なる現在にありては其の消費經濟を目的として存在する在滿小賣商活動の範圍を著しく狹隘ならしめ、恰も邦人社會が折半されたるの狀勢を現出し邦人の共存共榮を極度に困難ならしめ從て日滿貿易今日の隆盛を齎らすに多大の功績ありたる在滿小賣邦商（小賣邦商中に卸賣を兼營するもの尠からず）の地位を危殆に陷らしめ、殊に沿線小都市に於ては近來逐年其の數を減じ、今や相當鞏固なる信用を有するものすら消費組合の壓迫に堪へず稍もすれば其の存在を脅かされんとすと云ふに有之候

然して此の在滿邦商對消費組合問題は大正九年の財界大恐慌時に其の端を發し、爾來實に十餘年の久しきに亘れる懸案にて、既に幾度か利害關係當事者の間に於て折衝行はれたるも、遂に今日迄滿足なる解決を見るに至らず、一方此の期間に於ける滿鐵社員消費組合の事業は假令法人格を異にすと雖も、事實其の背後に於ける會社の偉大なる勢力に依りて支持擁護され、益々整備擴張さるゝに至り今や其取扱品は日常生活必需品は勿論其他凡有商品に及び、其の配給所と稱せらるゝものは宛然一大百貨店の觀を呈し、其の賣上高は日を逐ふて週增し來り、夫れと反對に在滿小賣邦商の賣上高が三四年來逐角減退の傾向にあることは事實に有之候

從て若し之を現在の儘に放任し置くとせば恐らく在滿小賣商の多數は遂に自滅の外なかる可く延いては日滿貿易の順調なる發達に一大頓挫を招來する虞れなしとせずとの意見を當業者は頻りに唱へ居り最近彼等に於ても之が對策に腐心し滿洲實業聯盟會なるものを組織して、最も實現の可能性ありと思惟せらるゝ解決案の作成に就き討議を重ねつゝあり、尙ほ當所としては目下本問題研究中に在りて未だ成案を得るに至らざるも近く具體案を決定し當局並關係方面に向つて建議又は折衝致さんかと協議中に有之候

右貴照會に對し御回答旁々當地に於ける本問題に關する特殊事情並に當業者の提唱する對策意見等御參考に供し度本月二日滿鐵沿線湯崗子に於て各地代表者が協議會を開催し討議の上採決を見たる第一對策案及第二對策案なるもの同封申上候敬具

麥粉處分難で窮境の華商

泣き付かれた三井が十五萬袋を買戻す

最近の銀價の暴落によつて華商側の蒙る打擊は深刻なるものがあり先物約定品の引受が不可能となつたばかりでなく、手持品の處分すら困難となり、銀價の推移如何によつては破産の已むなきに至る者も續出すべきものと觀られてゐるが、殊に華商聯合會員二十二名中既に一名は倒産したるものゝ如くであるが、同聯合會が取扱ふ

雜貨の中 現在最も處分に困惑してゐるものは麥粉であつて埠頭に山積せる滯貨は百九十萬袋に上つてゐるが、之が引受不能の結果として邦商輸入大手筋が約定の履行を迫るが如きとあらば、直ちに行詰る事情にあるので、雜貨聯合會では二月中旬輸入麥粉の七割を取扱ふ三井に對して之が救濟方を懇談する所あり、三井に於ても諸般の事情を考慮して一先づ十五萬袋を買戻した、但今日華商側が銀價の慘落せるに拘らず割合に現狀を維持し得てゐるのは昨年十月迄に

相當利益 を擧げてゐたためであると言はれてゐるが、埠頭滯貨は前記の如く依然として減少せず、先月初め四十萬袋程捌けたと見る間もなく直ちに同量の輸入をみた實情でこの一、二ケ月が最も重大と觀られてゐる、邦商輸入商側に於ても華商側問屋の手を經るに非ざれば奧地の取引が殆ど出來ざるために金利、倉敷料其他を商取引上に於けるリスクとして負擔、雜貨商を支持せんとするかに觀られ北滿粉が比較的に高價なると邦商輸入商の制限によつて、當地の麥粉は天津その他に比して

惠まれて ゐる有樣で、藉すに時日を以てすれば現在の窮境は幾分なりとも打開し得べきものとされてゐる

混合保管制度の沿革

期間の延期及び强制總混保完成

〈H〉

右提出後規定案中の第三項第二に付き油房聯合會より「埠頭檢査員の減少率に對する內意を聞くに當業者の考へとは稍嚴に失するやの感あるを以て略次の率に據られたき旨」の要求あり

中冷を持込むときは　正四十六斤一分五厘以上

冷粕を持込むときは　正四十六斤以上

即ち五月六日役員會を開き協議の結果、其の要求を入れて埠頭に申込むことに決せしが、後更に詳議の上

熱粕を持込むときは　正四十六斤五分

中冷粕を持込むときは　正四十六斤二分

冷粕を持込むときは　正四十六斤

と訂正し、五月十一日附安川同業組合長柴田聯台會長聯名にて埠頭に申込み實行する事となれり斯くの如くして强制總混保制は其後埠頭の回答にて總て荷繰期を免除することゝなり、最初五月二十日より實行の筈なりしも諸種準備の都合上、自然に四月初め申請し一ケ月延期の直後に引續き大正三年六月一日より漸々實施さるゝことゝなれり、當時右申請書に對し滿鐵運輸課或は埠頭事務所よりは別に何等公文又は書面の回答はなかりしも當時相互の意志充分疏通せるものあり、且つ混合保管としては單に前よりの繼續を延長せるに過ぎざるものとも見得るを以て別に何等の沙汰なかりしものゝ如く、尙又提出の實行規定案に對しても特に別段の挨拶はなかりしも事實は凡ての證明にして滿鐵埠頭事務所は要求を全部認容して六月一日より之によりて實行し今日に及べり、以上により混合保管の基礎定まり滿鐵の施設亦完成し愈々實行せらるゝことになりたるが、實行開始後數日にして規定中に不備の點ありとして改正を叫ぶものあり主唱者は支那人間より發せるものなるが、油房聯合會之を代表して衆議を纏め、同業組合に對し右の提案を提げて役員會の開催を要求し來れり

△改正案

一、不合格品にして總看貫の結果斤量不足なき分に對する處置に關する件

（理由）實行規定第五における不合格品に對する總看貫の結果平均斤量四十六斤あるもの迄も其儘不合格とさるゝは苦痛なれば改められたし

二、不合格品は規定の割引（不足斤量倍額の割引）さへすれば數量には制限なく受渡し得る樣改められたし

（理由）預り證券分割困難のため一割の端數を分割するを得ざる場合あり

備考　右は埠頭に於て規定案第七の預り證券百枚或は其倍數に分割の請求を承諾せざりしによる

即ち組合は六月十一日午後六時半ヤマトホテルに於いて役員會を開き、例により埠頭所員にも列席を乞ひ（聯合會よりは支那人四名外出席）右の二項に

一、靑或は黑豆粕の處分方法に關する件

の一項を加へて附議す、當夜の會議は種々の議論紛出して頗る緊張する處ありしも、結局何れも充分に意志疏通する處あり、此結果により翌十二日付にて前記實行規定案に對し左の如く改訂を加へて發表實行することゝし、茲に總て一段落を告ぐることゝなりたり

イングランド銀行割引歩合引下げ

四分五厘から四分に

【ロンドン六日發電】イングランド銀行は本日公定割引歩合を四分五厘より五厘引下げ四分と改訂した

下半期中の手形交換所

大連手形交換所の昭和四年七月一日より同十二月末日に至る下半期の業務成績左の如し

交換成績　金勘定交換手形は十八萬一千二百七十一枚、五億六千三百十萬七千七百六十八圓七十七錢、交換殘高一億六千六百四十一萬八千百四十三圓三十二錢にして銀勘定は五萬三千七百十五枚、二億九千五百七十八萬九千三百四十八圓六十四錢、交換殘高八千四百八萬八千四百五十圓五十九錢

郵便爲替の交換　受入六千七百五十一枚百八十六萬三千四百九圓五錢、持出十六百六十八枚三百二十六萬六千七百二十三圓二十九錢

不渡手形　四十九枚三萬六千六百六十三圓六十六錢、二十六名

取引停止者　八名

期待さるゝ證券界

主力株は强氣となる

【ロンドン六日發電】英蘭銀行の新利率は一千九百二十五年十月以來の最低率で英國の金準備が未曾有の最高記錄を示し更に多額の金が英國に流入する豫定で海外市場も金利低下の一般的傾向を示してゐるためである、利下げの結果有價證券市場は一齊に活氣を帶び主力株は總て强氣となつた、小麥、棉花等世界的生産過剩に惱む商品も消費を增加すべく、一般市中銀行の預金利率は二分見當となるべく一般投資家は株式市場に於て一層有利な投資を漁つて今後の證券界は躍進すべしと見られる

産業不振に基く

低金利政策の現はれ　我國には却て好都合

【東京七日發電】イングランド銀行の利下げにつき大藏當局は語る　イングランド銀行の今回の利下げは金の流出入よりも英國産業界の不振に基く所多い、即ち昨秋の米國未曾有の高金利に引づられ已むなく六分五厘迄引上げてゐたが米國財界の反動後世界的不況が浸潤するに從ひ英國の産業界は益々悲境に陷りイングランド銀行は極力低金利政策を採つて來てゐる、今度の利下げは其の現はれで當分金利は下る共上る事はないだらう、此の傾向は金解禁直後の我國に採つて頗に好都合な現象で二億三千萬圓の英貨債借替へにも有利な事情である

濠洲で本月中に絹物關稅引上げ

從來の三割を四割に　我國の打擊は大きい

【東京七日發電】六日シドニー岩崎通信員より商工省への入電に依れば濠洲政府は絹關稅を本月中に一割引上げる事に決したとの事である、濠洲は從來絹織物輸入品に對し三割、人絹に對しては三割五分、綿織物四割五分の輸入關稅を課して居るが其の內絹に對し一割を引上げる事となれば其の打擊相當大なるものがあり絕然たる保護關稅となるのである、日本より濠洲への昭和三年度絹物輸出高は二千八百萬圓に達し之が實現するとせば蒙る打擊甚大である

丁抹中央銀行

割引歩合引下

【コペンハーゲン六日發電】デンマーク中央銀行は公定割引歩合を五分より五厘引下げて四分五厘に改め七日より實施する旨發表した

瑞銀も利下げ

【ストックホルム六日發電】スエーデン中央銀行は割引歩合を本日四分五厘より五厘引下げ四分と改訂した

沖待船增加

大正十二年以降今日迄の沖待船の年度統計が大連埠頭において發表されたが、右によると大正十二年六百十九隻、十三年が激增して九百三十隻、これは大連埠頭の殷賑を物語るもので、十四年には八百五十八隻、昭和元年が八百三十三隻同じく二年が七百四隻三年が六百九十一隻、四年は九百五十二隻で再びその隻數を增加してゐる、しかして十三十四年及び昭和元年に於て昭和二、三年に比較して沖待船の數の多いのは要するに埠頭の繫留區が狹少であつたが其後漸次諸設備が行届いて來たもので四年度に一躍增加してゐるのは露支國交の杜絕が影響したものである

兌換七百五十萬圓

【東京七日發電】七日午前三井銀行は五百萬圓、三井信託は二百萬圓、兩印商業銀行は五十萬圓を夫々兌換、八日橫濱發の淺間丸で桑港へ現送の筈

種苗配布

滿鐵で植林獎勵

滿鐵農務課では滿洲に於ける植林事業開發の爲昭和元年來各種苗樹の無償又は原價配布をなし來り就中安奉線方面に於ては極めて良好な成績を擧げてゐるが昭和五年度に於てもカラマツ、ドロマツ、マツ、ニセアカシア等總計約四百二三十萬本を配布する計畫で四月の植樹期に對して目下準備中である配布地方は主として撫順及安奉線地方であるが配布先は造林事業に熟心にして植林に興味と實力を有する沿線地方の日支人に限り無償又は相當代價を以て分讓されるものでカラマツの如きは採算上最も有利であると共に既往に徵しても良成績を收めてゐると

廢線電車復舊申請

沙河口神社前から工場前に至る電鐵線路は大正十二年八月から定時客車運轉を廢して居たが、最近一般交通量の增加に伴ひこれが再開通を希望する向も少くないので、滿電會社では其運轉を復舊する事に決定し認下申請書を提出し目下遞信局その他關係當局にて調査中

黄塵

◇…滿鐵消費組合問題は二日湯崗子における全滿大會の決議により來る十五日頃各地代表者が來連し大々的運動を開始すると共に場合によつては政治的解決を要望するため上京委員まで出さんとする意氣込みである。

◇…ところがこの種の問題は大連ばかりでなく京城においても總督府の購買組合に對し小賣商の反對運動が開始されてゐる。

◇…內地においても日本商工會議所では昨今購買組合が産業組合法に抵觸する行爲をなし小賣業者を壓迫するの甚だしきものがあり之れが取締り方につき政府當局に建議することゝなり各地における顯著なる實例を調査中である。

◇…大連商工會議所も內地よりの照會に對し滿鐵消費組合を最適例として報告する事になつた。

◇…かくて消費組合もいよ〳〵全國的問題として取扱はれる譯であるが如何なる解決が下されるか興味ある問題である。

訂正　昨日の本欄六行目の「關係上」の下に「豆信會社は」の五字脫字につき訂正します。

市況

特産

人氣不立引　一般に無味

今朝の定期は何等の新材料なく無味平凡なる場面を辿つた、兩三日來軟勢を持續した大豆は茲許一般商狀を辿り普通大豆は不申、豆粕豆油又何等新味なく保合を呈し高粱は强弱區々を入れた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	七〇三〇	七〇三〇	七〇〇〇	七〇一〇
四月末	七〇八〇	七〇八〇	七〇三〇	七〇六〇
五月末	七一〇〇	七一〇〇	七〇八〇	七〇九〇
六月末	七一三〇	七一三〇	七一一〇	七一二〇
七月末	七一六〇	七一六〇	七一四〇	七一五〇

出來高　五百七車

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二四五	二四五	二四〇	二四一〇
四月限	二三八〇	二三八〇	二三七〇	二三七〇
五月限	二三八〇	二三八〇	二三七〇	二三七〇
六月限	二三八〇	二三八〇	二三六五	二三六五

出來高　九萬一千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一九四〇	一九四〇	一九四〇	一九四〇
四月限	一九四〇	一九四〇	一九三五	一九四〇
五月限	一九四〇	一九四〇	一九三五	一九四〇
六月限	一九三五	一九四〇	一九三五	一九四〇

出來高　二萬八千箱

▲高粱（强弱區々）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四五九〇	四六一〇	四五八〇	四六〇〇
四月末	四五七〇	四五七〇	四五六〇	四五六〇
五月末	四五六〇	四五六〇	四五五〇	四五五〇
六月末	四五七〇	四五七〇	四五五〇	四五五〇
七月末	四五五〇	四五五〇	四五三〇	四五三〇

出來高　百九車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七〇四〇	七〇三〇
大豆（裸物）	―	―
普通大豆 出來高 六十車	出來不申	
豆粕	二四二〇	二四一五
豆粕 出來高 三萬枚		
豆油	一九九五	一九九五
豆油 出來高 五百箱		
高粱	四六二〇	四六二〇
高粱 出來高 五車		
包米	五〇〇〇	五〇〇〇
（上もの）出來高 一車		

定期喰合高（六日帳入）（前日對比▲印減）

品名	喰合高	前日對比
大豆	四六六三車	▲九三車
高粱	三二九五車	四五車
豆粕	二六八八千枚	▲六七千枚
豆油	二五〇〇百箱	五百箱

錢鈔

材料安に鈔票は軟調

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は十八片四分の三と（八分の一安）紐育四十仙八分の五と（同事）孟買銀先物十八片十六分の九と（同事）孟買銀塊は五十三留比十六分の七と（十六分の十三高）滙申は七十二兩四〇大洋は百圓、滙烟六十九兩八〇日米は四十九弗四分の一と（同事）米日は四十九弗十六分の五と（十六分の一高）英米クロスは八十六仙十六分の三と（十六分の三高）米支は四十七弗十六分の三と（八分の一安）上海標金は五百一兩五と寄り五百二兩三と止めて當市の銀價は軟調を呈した

◇定期取引（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	六六七〇	六六九〇	六六五〇	六六七〇
遠期	六六七〇	六六九〇	六六五〇	六六七五

出來高（期近）二百二十萬圓（遠期）三百六十一萬圓

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六六八〇	一二八五	一七三〇
十時	六六五〇	一二八〇	一七三〇
十一時	六六七〇	一二八〇	一七三〇
十二時	六六七〇	一二八〇	一七三五

出來高（銀對金）十五萬二千圓（銀對洋）一萬千圓

商品

前場

麻袋（氣配不變）產地宵同事錢四分一高、當市銀票軟弱に降なく保合閑散、引際氣配現物二十七錢三圓二十七錢、四月二十七錢五厘五月二十八錢、六月二十八錢見當

綿糸布（保合）米棉三十錢安、

印棉弱保合、大阪三品前場寄一圓方鞘り、銀票頭重く氣配變らず、定期は利喰ひ物現はれて相當の手合せがあつた

定期取引

銘柄	約定期	約定値段	數量
福助	七月末	二六四、五	一〇〇
同	同	同	一〇〇

株式

內地株强保合　五品小反撥

出來高　百十枚

麥粉（出來不申）

株　四五日來當市の五品は處分物らしい賣物が沸々注がれてゐたが昨後場約二千枚の纏つた賣物あり直は先きの安値七圓八十錢まで叩かれた▲今朝北濱諸株は小鞘り新東は保合を示し五品は賣物一巡に定期共四五十錢高と小反撥を示し新豆も二十錢高と引締つた▲五品は幾度も言ふ通りどの程度に減資が行はれるかが問題であるが軟派は二分の一減資を見越し一度は六圓臺まで突込むものと豫想してゐる▲よしんばそこまで行くとしても下値は僅か一圓か一圓四五十錢しかない譯であるから突込んで賣り込むことも出來ずさりとて今の處買つて出るだけの目算は立たないといふ狀態である當分八圓中心の小幅往來を繰返す外あるまい

今朝北濱諸株は三四十錢高を示し新東保合を入れ當市の五品は賣物一巡に定期四五十錢高と小反撥を示し新豆も二十錢高と引締つた現物の大新三十錢高、新東保合、鐘新四十錢高、出來高定期一千百六十枚現物二百六十枚

豆　今朝の市場は一般の一服商狀を呈して各品共變り映えせぬ場面に過ぎなかつた▲がそれでも頃來の變動激しきあとを受けて取引は尙旺盛を極め出來高合計も一千車近くである▲錢鈔市場の騰落を刺戟材料として活況を呈して特產市場も滿洲特產物の歐洲向引合の杜絕等を考慮すれば徒らに目前の盛況にのみ陶醉すべきではなからう▲銀價の暴落によつて手數料の變更が問題になる、問題にする程の問題でなく自然そうするのが合理的である以上、問題ではなくなる筈▲定期と共に現物市場に人氣薄で引立ため大豆は油坊三十車興記、丁新昌、東永茂、三井、共益社三十車で六十車現粕は建成日際で三萬枚の手合をみたに過ぎなかつた▲今日の豆粕生產高は九萬四千枚操業工場三十三軒である

銀　海外材料の銀塊は倫敦八分の一安、紐育同事孟買十六分の十三高と不昧の所上海標金の强調を入れて地場鈔票は六十錢安の六十八圓七十錢と寄りて伸び惱み七十五錢と引けて五十五錢の軟調を呈してゐた▲上海標金は買人氣の橫溢に强調を辿つてゐるが一方國民政府の銀價調節案に對しても一抹の不安人氣も手傳ひ戾りはよく賣られて豫期の如くに昂騰せぬ模樣にある▲銀價の動き激しきため市場の活氣橫溢は厭報の通りだが一日から七日前場迄の出來高は一億二百八萬圓に達して居る▲二月中の出來高が一億二百十八萬圓だから大體七日間で二月中の出來高に等しい▲殊に昨年の二月中は三千七百四十六萬圓であつたし本年二月中の出來高すら異例とされてゐる事に鑑みれば錢信の得意も思ふべしである

前場

◇定期・

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	八三	―	八四
五品	引	―	―	―
新豆	寄	三九	―	三〇
新豆	引	三〇	―	―
錢鈔	寄	三二	―	三四
錢鈔	引	―	―	―
新東	寄	―	―	九九〇
新東	引	―	―	―
五品	中	八四	八六	八六
五品	引	―	―	八四

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	八〇	八三	八〇	八三
商信	―	―	―	―
新豆	三〇	三〇	三〇	三〇
錢鈔	―	―	―	―
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

大新（寄）三一七（引）―　新東（寄）一〇〇（引）九九

鐘新（寄）八一〇（引）―

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引日步
五品	八三五	三〇	三五〇	五
信託	三五五	三〇	三五〇	四
商豆	三三〇	一〇	二三〇	四
新鈔	三〇	―	―	無
氷新	三二〇	―	―	無
新東	九九〇	八〇	二二〇	四

後場（聯り）

◇定期・

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	八三	八四	八五
新豆	寄	三〇	―	三二
錢鈔	寄	三一	―	三五
新東	寄	―	―	一〇〇、九
五品	中	八四	―	八五

株式出來高（七日）

定期	現物	合計
二、三〇〇枚	一、〇〇〇枚	三、三〇〇枚

奥地市況（七日前場）

特產

▲大豆

地名	限月	寄付	大引
開原	三月限	[illegible]	[illegible]
開原	四月限	[illegible]	[illegible]
開原	五月限	[illegible]	[illegible]
長春	三月限	[illegible]	[illegible]
長春	四月限	[illegible]	[illegible]
長春	五月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	三月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	五月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	三月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	五月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

地名	限月	寄付	大引
開原	三月限	[illegible]	[illegible]
開原	四月限	[illegible]	[illegible]
開原	五月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

地名	限月	寄付	大引
長春	三月限	二、五五	二、五五
長春	四月限	二、一〇	二、一〇
長春	五月限	―	―
公主嶺	三月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	五月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

地名	限月	寄付	大引
哈爾賓	三月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	五月限	[illegible]	[illegible]

地名	種別	寄付	大引
奉天	（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
奉天	（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
奉天	大洋票 定期	[illegible]	[illegible]
開原	（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
開原	（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
同	（鈔票）現物	[illegible]	[illegible]
同	（鈔票）先限	[illegible]	[illegible]
安東 鎭平銀	近期	[illegible]	[illegible]
安東 鎭平銀	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	（大洋）現物	[illegible]	[illegible]

手形交換高（七日）

	枚數	金額
金	一、五〇四枚	三、二六六、九六四圓
銀	三八四枚	一、六九三、八四〇圓

上海爲替情報

【上海七日發電】銀輸入課稅問題の速急には決定し難しとの意見多くロンドン銀塊安旁々買人氣に轉じ麥加利銀行滙豐ボンド少し買ひ三井銀行圓買ひボンド賣るボンベイよりポンドの賣り注文ありしも商內多からず金志豐永、福康買ひ興恒、源成永賣り依然氣迷ひ人氣

上海標金

寄付	四九九兩五
高値	五〇四兩四
安値	四九九兩五
引値	五〇二兩五

爲替相場（七日正午）

正金（銀勘定）

種別	相場
日本向參着賣（銀百圓）	六八圓五〇
同十五日買（同）	六九圓五〇
上海（向參着賣銀百兩）	七二兩二五

正金（金勘定）

種別	相場
倫敦向電信賣（一圓）	二志〇片三分九
信用付二月買（同）	二志〇片三分五
米國向電信賣（百圓）	四九弗八分三
同九十日拂買（同）	四九弗十六分一

鮮銀（金勘定）

種別	相場
倫敦向電信賣（一圓）	二志〇片四分一
同　二ケ月買（同）	二志〇片十六分三
紐育向電信賣（金百圓）	四九弗八分一
上海向電信賣（金百圓）	一〇四兩八分三
同　賣（銀百圓）	七〇圓五〇
日本向電信賣（銀百圓）	六八圓一〇
同十五日拂買（同）	六九圓五五

市場電報（七日）

銀塊及爲替

種別	相場
倫敦銀塊	十八片四分三
同　先物	十八片十六分九
紐育銀塊	四十仙八分五
孟買銀塊	五三留比十六分七
英米爲替	四弗八十六仙十六分三
米日爲替	四十九弗十六分五
米支爲替	四十七弗十六分三

棉花

●米棉（換算〇錢安）

限月	相場
現物	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]
七月	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]

●印棉

銘柄	相場
ベンコール	[illegible]留比
ヴローチ	[illegible]留比
オーラム	[illegible]留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日鐘	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
新豆 當	[illegible]	[illegible]
新豆 中	[illegible]	[illegible]
新豆 先	[illegible]	[illegible]
同（短期）	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄引　大引

神戸豆粕

限月	前場一節
當限	[illegible]
先限	[illegible]

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

種別	相場
鐵筋直積	[illegible]留比四分一
靑筋直積	[illegible]留比二分一
爲替相場	[illegible]留比八分五

滿洲日報

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

社說

形勢一變 併し必ずしも安定を意味せず

形勢一變。といふたところで老獪な閻錫山氏のことであるから、どんな芝居を打つ氣かも知れぬがとにかく、山雨まさに臻らんとして風、樓に滿つ、といつた調子で南北ともに緊張に緊張、今にも大動亂の幕は切つて落されるかに思はしめた場面は、閻氏の下野外遊といふことで局面は急轉直下。ところが閻錫山氏、果して下野外遊するであらうか。

下野は蔣介石氏の隱語であり、外遊は閻氏の口癖であつたともいふことが出來やう。軍閥棟梁の下野、外遊、軍閥社會の複雜な關係もあつて、容易に斷行されるものでないことは、先刻、蔣閻兩氏らの示した實例によつても明々白々のことである。極端な邪推を以てせば、今度の閻氏の外遊表明にしたところで、どこまでが果して眞實なりや否や。恐らく本人も分らぬことであるかも知れぬ。

馮玉祥氏と伴れ立つての外遊、それも惡くはあるまい。が併しそんなことが信用され得ることであらうか。

支那にデクテーターの政治が存在する以上は、兩雄並び立たずである。統一といふたところで、北に統一したのか、南に統一されたか。それとも中央にか、地方にか渾沌たる革命支那にありて、蔣と閻とが並立することは、到底不可能事たるに相違ない。李宗仁氏の次ぎは誰、石友三氏の後には彼。而して馮が無力となれば、順序として閻の番になることは、何人といへども思ひ浮ぶところであらねばならぬ。

先んずれば人を制す、だが石氏は失敗した。閻錫山氏にしても、同一の運命を辿らねばならぬものなら、先手を打つてと緊張した。同じ運命を啣つもの、豈ひとり閻のみならんやで集まるもの五十將領、三十餘萬と號するが、見渡したところ烏合の衆、これが統率は決して容易にあらず、その內に奉天側が思ふ壺に箝らず、陳調元氏を仲介として、南京と奉天との間に一脈の靈犀相通ずるあり、中原の雜色軍は金次第。

形勢、非なりと觀たか、將に打つべしとされた白熱の鐵材は、そのまま冷却せしめらるるの餘儀なきに至つた。

それは頭目同士の經緯である。尨大なる支那民國は、依然として支那民國であり、軍閥、相せめげども、山河は舊の如く、春秋その序を得て居る。凶作戰禍は到るところに擴大しつゝあるが、中央政府が依然として執政的な專制獨裁政治である以上は、これに反抗するもの、根絕するの期なきを知らねばならぬ。辛亥革命以來においても、袁を初め段、曹その他の權力者が、それからそれへと倒れ行くは、南京に政府が南遷した今日といへども原則に何らの變化もある譯はない。

殊に支那には、地方自治といふ他國に類例のない觀念が國民の頭腦中に潛在してゐる。

蔣介石氏や、その一派は色々と辯解に努めるであらう。併しながら、デクテーター政治であることは、否定すべからざる事實でありかつまた今日の支那にありては、何といふても、この執政政治がある限り、內亂抗爭といふものが一掃されまいと思ふ。イタリーのフアシズムといふやうなものは、相當に亂暴なものであり、專制政治といへば、思ひ切つた軍制政治であるけれども、中央の統制力といふものが相當に強く、地方の反撥力は微弱、あるかなきかである。然るに支那にありては、中央の統制力が名ばかりで、地方の權力者を抑へることが出來ず、それはまた地理上、歷史上、今日のところ無理な注文といはねばならぬので蔣閻對峙の緊張となる。

閻馮の聯袂外遊、果して實現するや否や。それも一變した形勢次第といはねばならぬ。支那の統制前途は遼遠。よし馮と閻とが伴れ立つて、世界一周の漫遊に出たからとて、軍務は誰、政務は彼、黨務は汪精衛といふやうなモットオを掲げて飛び出す奴が絕無なりとだれがいひ得やう。」

閻氏の隱退發表に 反蔣派の將領狼狽

代表會議で慰留に決定

【北平七日發電】太原來電に依れば閻錫山氏の辭職外遊を發表するや反蔣各軍代表は頗る失望の色を示し昨日韓復榘代表が主席となり善後策協議會を開いたが大體閻馮の外遊を慰留する事となつた

和平論漸やく擡頭

山西派內部には尙主戰論あり 山東各軍は密に戰備

【天津特電六日發】張學良氏の和平通電に對し、蔣介石、閻錫山兩氏の贊成返電に次ぎ各方面の之に響應するもの漸次多きを加へて來たので

和平の聲 は頗る喧しくなつて來た、併し太原より傳へられる所に據れば閻錫山氏の態度は依然優柔不斷で確に戰爭忌避の方針を有つてゐるが總參謀韓復榘、石友三氏は劉峙氏と

駐屯地に 就いて諒解なきやう使節を交換してゐるも、之も亦双方の探り合ひとなつてゐる一方趙戴文氏は南京へ「山西軍の移動は河北省內の防務のみで交通も杜絕したやうなことはない」と報告してゐるが之亦和平電が取り持つた嘘であるといはれ又傅作義氏が北寧線の車輛を差押へやうとしたのは事實だが北寧鐵路局側で手廻しがよかつたので成功しなかつた、之を要するに張學良氏の和平電から當地では頗る平和風が吹いてゐるが、其裏面において

軍事行動 は着々進められ西北軍の進出振りは頗る遲いが反蔣各軍は一致して山西には馮玉祥系の利け者劉驥氏あり、而して劉氏と最も善き賈景德氏一派が互に結んで强硬な開戰論を主張する一方汪精衛派の政客陸續集合しつゝある爲め連日の會議はつねに軍事會議となつてゐる、傅作義氏は陳調元氏と電報で軍隊の移動に就いて嘘八百の辯明を交換すると共に軍の濟南奪取を見てから一齊に起つ肚を有つてゐると見られてゐるこれに對し蔣介石軍も用意怠りなく二輛の鐵甲車と二臺の飛行機を濟南に出動せしめ情勢を監視してゐる

した

ガンヂー氏の最後通牒

內容發表さる

【カルカツタ六日發電】ガンヂー氏がインド總督に突付けた最後通牒は本日發表されたが、夫に依るとガンヂー氏はイギリスの印度統治政策を痛烈に攻擊し我が言若し卿の胸に應ふる事なくば吾人は我が無抵抗主義を不服從同盟運動に依つて現はし、先づ不當なる政府の鹽稅不納を斷行するであらうと言つてゐる

補助艦制限の方式

日本は單艦噸數無制限に反對

七日の主席全權會議

【ロンドン六日發電】七日午前十時半から開かれる軍縮主席全權會議は六日夜着英せるフランス主席代理ブリアン氏を加へ休會後初めての

顏揃ひの 會議である議題は軍縮會議勞頭の問題「總噸數主義か艦種別主義か」の制限方式の原則に就き最後の正式斷案を下すもので委員會にて決定されなかつた重要問題も含まれてあり就中補助艦の艦種別を搭載砲の口徑のみに依らず軍艦噸數も考慮して決定すべきや否やの問題は七日の最重要會議の一とされてゐる、日英兩國は噸數考慮主義を聰明しアメリカは艦型無制限主義を唱へ其主張の裏にはアメリカ顧問プラツト提督の六吋砲大型巡洋艦案を生かさうとする

計畫が潜 めるは明かで、右は松平リード兩氏の會見で提議された處でもある、次ぎにフランスでは大型巡洋艦の建造を急ぎつゝある立場から右アメリカ案に加擔すると見られてゐるが、イギリス側から見ればアメリカに九千噸級大型巡洋艦を八隻も持たれることは最も苦痛とする處であり日本側も巡洋艦の軍艦噸數を無制限とするは結局軍縮の意義に反するものとして之に反對の態度を明かにしてゐる

潜水艦々型の 日本案通過事情

わが豐田大佐の努力

【ロンドン六日發電】六日の潜水艦專門委員會で單艦噸數制限問題に對しては日本側は特に之を重要視し左近司中將、豐田、中村、佐藤各大佐、山口中佐、山縣書記官等出席主張の貫徹に努めた、則ち英米が單艦一千八百噸案を唱へイタリー亦之に贊成したに對し日本と態度を同じうする佛國側が單に二千噸以上三千噸迄の大型潜水艦數隻の保有が認められれば他國の一致する意見に從ふべしとの大型潜水艦の佛國に於ける必要不可缺論を述べたるのみであつたので之に對して我豐田大佐は日本近海の天候關係、海波の荒い狀態を詳述して我の主張たる二千噸論を力說した其結果英、米も妥協的態度に出で

一、潜水艦は總て一クラスとし大型小型の種別は認めぬ

一、佛國の要求たる二千噸以上の大型潜水艦は特別のものとし改めて考慮する

との條件の下に日本案を承認するに至つた、尙佛國の要求は七日審議を進める筈

第六師團の受賞者發表

四千八百四十五名 支那事變論功行賞

【東京七日發電】第六師團支那事變行賞は七日を以て發表された、受賞者總數四千八百四十五名で大佐同相當官以上左の如し

旭日大綬章、一時金千三百五十圓 師團長中將 福田彥助

旭日中綬章、一時金千百九十圓 參謀長少將 黑田周一

旭日中綬章、一時金七百圓 步兵大佐 荒川眞鄕

旭日中綬章、一時金千百九十圓 經理部長一等主計正 平田爲次

旭日中綬章、一時金九百三十圓 軍醫部長軍醫監 戶塚[illegible]

旭日中綬章、一時金七百圓 獸醫部長獸醫監 新庄樋三

旭日中綬章、一時金七百七十圓 步兵十三聯隊長 步兵大佐 安藤利吉

旭日中綬章、一時金七百七十圓 步兵第十一旅團長少將 齋藤瀏

敍勳二等授旭日章、一時金一千五十圓 步兵四十七聯隊長 新山顯治

旭日中綬章、一時金千百九十圓 步兵三十六旅團長少將 岩倉正雄

旭日中綬章、一時金九百三十圓 步兵二十三聯隊長 佐田四郎

旭日重光章、一時金一千九百八十圓 步兵四十五聯隊長

旭日中綬章、一時金九百三十圓 末松俊造

論功行賞上奏

【東京七日發電】濱口首相は七日午後一時三十分陸軍大將親補式に侍立の爲め參內式後熊本第六師團關係支那事件論功行賞につき上奏

全國の失業者は 七八十萬人に上る

日傭勞働者が最も多い

【東京七日發電】內務省社會局調査に依る昨年十二月一日現在の全國失業狀態は、調査人口六百九十四萬一千九百三十七人中失業者三十一萬五千二百六十九人に上り失業率は四・五四パーセントで

前月に比し 一萬五千七十四人、〇・一八パーセントを增してゐる、種別を見れば

▲給料生活者
調査人口 一、六四三、八七三人
失業者 六三、四一〇人
失業率 三・八六パーセント

▲日傭勞働者
調査人口 一、五七四、六九九人
失業者 一二〇、七五九人
失業率 七・六七パーセント

▲其の他勞働者
調査人口 三、七二三、三六五人
失業者 一三一、一〇〇人
失業率 三・五二パーセント

となり日傭勞働者の失業が最も高率である、右は十二月より施行された失業救濟事業に依り幾分緩和される筈であるが、然し內務省の調査は總體極限されてゐる爲め事實上の失業者は累月增加し

目下實數は 七、八十萬人に上ると見られ政府も對策に腐心してゐる主なる府縣に於ける失業率左の如し

府縣	種別	失業率
▲全國	給料生活者	三、八六
	日傭勞働者	七、六七
	其他勞働者	三、五二
	合計	四、五四
▲東京府	給料生活者	六、五
	日傭勞働者	二四、〇二
	其他勞働者	六、二〇
	合計	八、二〇
▲京都府	給料生活者	二、一
	日傭勞働者	八、七一
	其他勞働者	二、五
	合計	三、五
▲大阪府	給料生活者	三、一
	日傭勞働者	一〇、〇一
	其他勞働者	三、四
	合計	四、〇
▲神奈川縣	給料生活者	四、二
	日傭勞働者	二九、三
	其他勞働者	五、八
	合計	一〇、〇
▲兵庫縣	給料生活者	三、二
	日傭勞働者	一八、〇
	其他勞働者	三、一
	合計	四、八
▲愛知縣	給料生活者	二、五
	日傭勞働者	一一、三
	其他勞働者	一、三
	合計	三、九
▲福岡縣	給料生活者	五、六
	日傭勞働者	五、三
	其他勞働者	四、二
	合計	四、八

小橋前文相の 起訴に決定せる罪狀

【東京七日發電】小橋前文相の起訴決定に至る迄司法部首腦者は過去五ケ月間に亘つて愼重な取調を行つたものであるが、氏が起訴に決定した罪狀は左の三點となつてゐる

一、越後鐵道買收案が昭和二年四月議會に提案されるや久須美前代議士は時の本黨幹事長たる氏に本黨の買收贊成を乞ひ、承認を得て後日の金錢上の約束を爲した熊本縣會議員選擧に際して小橋氏は佐竹三吾氏に對し一萬圓の金策を依賴したので佐竹氏は自己の五千圓に故水野直子より五千圓を借りて一萬圓とし小橋氏に手交したが、其際氏は佐竹氏に對し久須美氏より取つて吳れと言ひたる事實に徵し、前後の關係から瀆職行爲なる事明白である

二、其の後小橋氏は久須美氏より二萬圓を受取つてゐる

三、小橋氏は山手急行敷設認可につき一條重役、太田副社長の依賴を受け佐竹三吾(當時鐵道次官)氏を經て認可運動成功するや、一條氏は株券二萬五千株を提供した、之を夫人、令孃の名で受取つたのは明かに收賄である

何等疚しくない

小橋前文相語る

【東京七日發電】七日法相より起訴の勅裁を仰いだ小橋氏は七日上大崎の私邸で謹嚴な態度で語る

思はぬ事から遂に起訴さるゝに至つた事は何と言つても自分の不德の致す處で申譯ない次第です、辯解がましい事は致したくないが越鐵問題にしろ、山手事件にしろ自分として夢にも知らぬ事が多いが、此の上は法廷に於て爭ふだけは爭ふつもりであるそ、其の結果萬一法に觸れる樣な事があつたにしても事件の根本に就ては、私に於ては何等疚しい事はないと言ふ事を言明して憚らない次第であります

少しの手心も 加へてゐない

渡邊法相語る

【東京七日發電】勅裁を仰いで小橋前文相の瀆職行爲につき起訴手續を總へた渡邊法相は七日午後司法省大臣室で語る

何とも心苦しい次第であるが、先刻手續を採つたが、此の起訴の場合は犯罪構成要素が微妙な點に在るので、起訴と言つても司法省は少しの行政上の手心も加へて居らず、又小橋氏につきまだ氏の人格が傷いたり罪人視したりするのも考へて欲しい

上海における 日支關稅交涉

意見一致せず散會

【上海七日發電】日支關稅交涉は七日午前十時半より外交部辦事處に開會、支那側は王正廷、宋子文、日本側は重光代理公使出席し約三時間討議し午後一時半散會したが双方より互惠品目稅率を提示して論議を重ねたるも意見一致せざるものあり、協定の有效期間に就いても意見の間隔あり、一括して互に本國政府に請訓した上更に交涉を續行するに決したが、次回は多分來週早々重光代理公使の南京行となり同地で續開の見込みである

政友會の選擧費 前回の三分の一

特別議會內相彈劾案提出 京城にて 鳩山一郞氏談

【京城特電七日發】政友會の常務顧問鳩山一郞氏は薰子夫人、依光前總督秘書官を從へ六日午前七時着にて入城、朝鮮ホテルに投宿したが往訪の記者に對し語る

朝鮮には二度目、五年振りである。今回の來鮮は韓北農場の視察で同農場は每年損失をしてゐるので道廳や總督府技師から注意をして吳れるので實情を觀に來た譯で實地踏査をする積りである、選擧の敗因!

敗軍の將 兵を語らずであるが、田中內閣の失政、小川前鐵道大臣の收監、選擧費缺乏、政府干涉など多々ある、併し今日とやかくいつたところで仕方ない、民政黨が天下を取つて以來、不況は日本全土を掩ひ困つてゐる。金解禁の結果すでに二億二千萬圓が海外に流出してゐる、この外に三菱、三井が二千萬圓の兌換を交涉して居る、かゝる狀態で今後なほ一層深刻になるのみならず、國家として憂慮に堪えない

選擧費は 從來會社などで出してゐたが今回は出さぬ、出せば刑務所に行かなければならぬといふので調達に困つた、田中內閣當時の三分の一ぐらゐであつたから百七十しか得られなかつた、それでも一人三萬圓である、選擧干涉は隨分ひどかつた模樣、ある地方では警察で買收したといふ事實がある、目下證憑を蒐集中である、特別議會までには材料が集まる、內閣不信任案は出まい、安達內相の彈劾は政友會

單獨で出 すであらう、犬養黨首追出しなんて惡宣傳に過ぎぬ、わが黨としては飽くまで犬養總裁を擁立して行くつもりで堅めてゐる、民政黨は失業問題やその他の暗礁で恐らく時勢に順應して政策を替へて行かねば短命であらう云々

同氏は八日雄基に向ひ十四日再入城歸東の由

一宮氏は辭退

內務參與官を

【東京七日發電】內務參與官に內定した一宮房治郞氏は七日午後富田幹事長を訪ひ黨務に盡瘁したき理由を以て辭退したので、富田幹事長は直ちに其の旨濱口、安達兩相に通達し新たに後任銓衡することゝなつた

定例閣議

重要政務審議

【東京七日發電】七日の定例閣議は午前十一時開會、町田農相より糸價維持補償法の適用に就き過般來委員會を開き調査研究を遂げたが其根本である補償價格の決定に就いて生糸家側は一千二百五十圓を希望し輸出商筋は一千百五十圓を主張して居り此間如何に補償價格を定めるかゞ重要である

と報告し協議の結果井上、町田兩相間に於て愼重協議すべき事とし渡邊法相より小橋前文相起訴につき御裁可を仰いだ顚末を報告し松田拓相より朝鮮地方自治制擴充の件に就て

本問題は貴族院の一部に論難があるから次回閣議に於て愼重審議を遂げたい

と報告し午後零時半散會した

師團長會議內奏

【東京七日發電】宇垣陸相は七日午前十一時十分參內天皇陛下に拜謁仰つけられ朝鮮關東州臺灣各軍司令官各師團長を召されて軍狀を聞召され度き旨內奏した、一兩日中に勅裁を仰ぎ發令の筈

我政府から 英國政府に抗議

印度關稅引上に就て

【東京七日發電】印度政府の日本產綿布に對する差別的關稅引上げ案につき政府は松平駐英大使を通じて六日英國政府に抗議した、抗議內容は日印通商條約は明治三十六年英國政府が帝國政府に致し覺書「印度に於ける日本品は印度に於ける自由主義に基き他國品とは勿論英國品とも全然均等の待遇を受くるものとす」との條項に基いたものだと指摘して、差別關稅撤廢の考慮を求めたものである

製鋼所敷地の 決定は六月

仙石滿鐵總裁が再び 上京する迄お預け

【東京七日發電】昭和製鋼所敷地問題は新義州、鞍山兩候補地の運動激しく且つ關稅運賃補助金問題等微妙な外交關係に絡み何れ共直ちに決定し難きに至つたので、仙石總裁は遂に之を決定せずして歸任し其の上更に愼重協議を重ねて來る六月仙石總裁が再び上京の際決定を見る事となつた

安義の躍起運動

製鋼所設置に關し

【安東特電七日發】昭和製鋼所新義州設置がいよ／＼不確實となるや、市民の焦燥はいや增し今日に至つては熱と力をもつて新義州に設置を要望すべしとの說が擡頭するに至つたため、安東商議は五日新田書記長代理をして新義州商議を訪問せしめ種々打合はせをなすところあつたが、其結果新義州側にて市民大會を開催するにおいては安東側もこれに呼應して共に起ち最後の氣勢をあげると共に上京委員を激勵することゝし計畫を進めてゐる

大連上京委員 十日離京

七日午後二時三十分、昭和製鋼所州內設置運動上京委員から大連市役所宛電報によると十日運動を切り上げて東京を出發すると

沿海州產業 秘密文書

賣却嫌疑者逮捕

【ハルビン特電七日發】沿海州における森林、鑛山、漁業等の內面的事情を示せる秘密文書或は製圖などを某國に二萬弗で賣つたとの嫌疑で技師デトレーツ、ゴーロフ、アジウロブ、ステパーノフの四名は反共產者であるとの裁決で哈府にてゲ、ペ、ウの手に逮捕された

物價の昂騰で 上海暮しは辛い

大淵滿鐵事務所長談

上海滿鐵事務所長大淵三樹氏は七日入港樞丸にて來連したが、船中語る

長い間こちらに來なかつたので久方ぶりで色々用務の打合せにやつて來たのだ、まあ二週間位居るつもりだ、今度の蔣對閻の關係もどうも蔣の方が出足が早い樣だから結局は大した事にならないと思はれる、今度は恐らく戰爭までに漕つけないでウヤムヤになるのだと思ふ、上海の經濟界は銀價の暴落によつて物價がグン／＼上り米の如きは約五割高で日用品も何れも恐ろしく高値になつてゐる、從つてあちらに居住してゐるものは何れも大困りで殊に支那人中下層階級のものは甚だしい、まあ支那を知らんとするものは上海を見るべしで昨年などは大分視察者が增えた樣だがまだ／＼の感がある、自分としては上海にくる視察團は相當歡迎するつもりであるよ

滿洲神職會 總會開催

七日旅順にて

滿洲神職會總會は七日午前十時より關東廳評議室に於て開會在滿神社二十二社中出席神職十九名に及び大民政署よりは神社係主任列席、議事に入るに先立ち神田會長の挨拶あり、五年度經費豫算及び同事業計畫を附議午後五時閉會一同千歲倶樂部の晚餐會に臨んだが同五年度の主なる事業として決定したるは、本夏六月創立十周年記念式及び第二回滿鮮聯合神職大會を大連市に於て開催、記念式當日は神職功勞者の表彰並に全滿殉職者慰靈祭を執行するの件で其他時々名士を招聘して國體講演會を開催、講習會出席者の經費補助、神宮大麻曆の頒布等も夫々實行することゝなつた

鮮人小學校 新築移轉

職業部を附設

目下奉天商埠地にある朝鮮人小學校々舍は學齡兒童及び學級數の增加に伴ひ著るしく狹隘を告ぐるに至り分教場を設けて辛うじて授業を續けてゐる有樣でこれが新築移轉は年來の懸案となつてゐたが最近同地朝鮮人民會より約十萬圓の豫算で適當な敷地三、四千坪を求めて移轉したき旨滿鐵に請願して來たので地方部に於ても昭和五年度に於て之が實現を圖るべく考究中であるが學務課に於ても將來同校に職業部を附設し兒童の勤勞的

對支公債基金で 勞農飛行機購入

【モスクワ六日發電】勞農政府陸軍人民委員部は本日全國より基金を募集して購入した陸軍飛行機十七臺納入されたと發表された、右は昨年支那側が東支鐵道奪還の際「蔣介石を膺懲せよ」のスローガンを以て一般民衆から募集された基金で購入したもので支那に對する民衆憤慨の結晶である

熱河に兵工廠 新設

【山海關特電六日發】湯玉麟氏は今回熱河に兵工廠を新設することに決定し數日前ドイツより六、七百箱の機械材料を購入して營口に荷揚し目下輸送中

地方係長會議

開催日を變更

既報來る十、十一兩日に亘り滿鐵本社に於て開催の豫定であつた地方部係長會議は都合により十一、十二日に延期された

北原富田兩氏 沿線視察

滿鐵情報課の招聘に應じ過般來滿した北原白秋、富田碎花兩氏は愈々八日午前九時發沿線視察の途に就いたが情報課よりは八木弘報主任が途中迄案內のため同行する筈

河相外事課長

【東京特電七日發】關東廳新任外事課長河相達夫氏は來る十日東京發赴任に決定した

小川氏送別會

小川順之助氏は不日離滿するので曾つて旅順の在住者および在大連の有志は十一日午後六時から春日町つる家に於て送別會を開催するが、會費七圓出席希望者は一乘勇進(電七三五〇)赤塚彌太郎(電五一一八一)宛申込んで貰ひたいと

人事

▲岡崎半兵衛氏(久保田組技師長)沿線出張中の處七日朝歸連 ▲大淵三樹氏(上海滿鐵事務所長)七日入港樞丸にて來連 ▲蔣履福氏(駐伊太利代理公使)同上八日陸路赴伊 ▲余祐蕃氏(全權公使存記)同上

安眼鏡子

英國自由黨首領ロイド・ジョージ氏に絡る賣勳事件が最近出版された其傳記で端なくも明るみに曝け出され今ロンドンで專らの評判▲著者マレツト氏は元自由黨員で陸軍省の財政次官を勤め自由黨の內情は底の底迄熟知して居る人物▲氏はロイド・ジョージ氏の自由黨內閣當時自由黨は爵位を賣つて少くとも一千五百萬圓を懷へ入れたこと、而して右の不正の儲けを資本にして數年間に三千萬圓に殖やしたと言ひ▲自由黨內閣當時、當局者は爵位に對したんまり金を拂ふ紳士を組織的に探ねたもので、先づ歐洲大戰當時戰爭のお蔭で儲けた連中に友達や知巳や地方官憲のつてを求めて近付き、又は地方有力者連がこの「內閣會社」を訪ねる等の方法で漸次聯絡を取り、ロイドジヨージ氏の膝下に於て未曾有の賣勳業が公然全國的に行はれたのだと

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百十八車 ▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

▲高粱(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八十四車 ▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	出來高	寄付	大引
混保(袋込)		七〇二〇	七〇四〇
大豆(裸物)	三十車		
普通大豆	出來不申		
豆粕	六千枚	二四一〇	二四一〇
豆油	三百箱	一九八〇	一九八〇
高粱	出來不申		
包米	出來不申		

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近)百五十四萬圓 (遠期)三百七十萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)五萬一千圓 (銀對洋)四千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	數量
錦布(保合) 扇面	延四月末	一八、〇〇	五

出來高 五梱 麻袋 出來不申

神戸特產(七日)

品目	値
大豆現物	六二〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八六
先物	三七八
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	一九五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六九〇〇	六九〇〇
大新	五三八〇	五三二〇
鐘紡	二〇七四〇	二〇六八〇
鐘新	八九〇〇	八八九〇
東新	一〇〇八〇	一〇〇六〇
日[illegible]	不申	五六三〇
郵船	五一六〇	五一六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一三一〇	一一三二〇
東新	九九八〇	九九七〇
品	八二〇	不申
中	不申	八四〇
先	八五〇	不申

豆信中、先、豆新、中、先 不申

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	不申	不申	不申
東新	一九九三〇	〇〇五〇	九九三〇	

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五七〇〇	一五七一〇
四月	一五九五〇	一五九一〇
五月	一六〇五〇	一六〇三〇
六月	一六二五〇	一六二九〇
七月	一六五九〇	一六五九〇
八月	一六八三〇	一六八二〇
九月	一六八八〇	一六八四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七〇六	二七九三
四月	二七一三	二八〇二
五月	二七三四	二八二六

滿日地方版

遼陽

大模擬戰を劈頭に種々の催物
夜は講演と活動寫眞
陸軍記念日の壯觀

遼陽に於ける第廿五回陸軍記念日當日の祝賀會は第十六師團參謀長坪鄕大佐が委員長で諸般の準備が進められて居る、左に其の槪況を報じて當日の演習參觀、新兵器展覽、攻防演習の參觀位置餘興觀覽等に便ずる事にする

▲來賓參集　十日午前十時▲步兵第二十聯隊附關口中佐を統裁官とする新兵器使用の

攻防演習

は遠藤大隊長が指揮官で在鄕軍人、靑年訓練生、商業學校、小學校上級生、家政女學校、高等小學校女生徒も參加して午前十時十分頃演習開始、同十一時頃大國旗が空中高く揭揚され萬歲聲裡に演習終了の豫定である、來賓の參觀位置は偕行社構內築山附近で、一般參觀位置は白塔寮南方空地が最適地として指定されて居る

▲演習終了と同時に爆竹合圖に軍隊側及び來賓一同所定祭場に參集の上嚴肅なる

祭式が行

はれる

▲次で最新式兵器陳列場の縱覽

尙ほ當日の係委員は左の如し

委員長坪鄕大佐▲庶務係 德久中佐、飯泉通譯官、小田大尉、菅原主計▲接待係 木村通譯官、岡田大尉、堀田中尉、花田少尉、矢野獸醫▲宴會係 飯泉通譯官、小田大尉、黑江軍醫、菅原主計、松本中尉▲餘興係 柿原大尉、藤原中尉、野田中尉、藤田少尉、山森大尉、矢野獸醫外下士▲演習係 關口中佐、遠藤少佐、横山少佐、鯉登少佐、山森大尉、川本大尉、金原大尉外三名▲宣傳係 横山少佐、鯉登少佐、高山主計、鄕大尉、山森大尉、竹原少尉外一名▲設備係 栗原主計正、古賀技手外二名▲救護係 黑江軍醫外一名▲警備係 酒井少佐外二名

師團長上京

松井第十六師團長は師團長會議列席の爲め十五日頃鯉登參謀少佐を

送別土曜會

十一二日頃開催

鞍中受驗生

遼陽…鞍山中學校受驗者十三名…午前八時五十分發列車で…に引率され▲…同日午後…分着列車で歸遼した

開原

徵兵適齡者

開原に於ける本年度徵兵適齡…て滿洲に於て身體檢査を受…に手續せるは左記八氏で…因に檢査は五月中旬頃奉天…行さるゝ筈なりと

黑山一雄、常盤秋好、…本重政雄、井上政雄、…吉川進、宮道隆滿

撞球名手來る

日本撞球協會第一回選手權…連續獲得者佐々木嘉太郎、…兩氏は今回同協會を代表と…滿し沿線各地に於て其妙技…し撞球術の向上普及に努め…るが當開原にては來る廿日…樂部に於て公開の豫定なりと

雄、常盤秋好、米岡千秋、…政雄、井上政雄、靑木太吉…進、宮道隆滿

奉天

奉中、高女の入學試驗合格者
五日夜父兄に通知す

深川隆、淺井幸博、田邊則乘春男、河野通輝、大內海軍俑、林泰三、田邊高橋俊夫、深澤安二、山…赤岡朝雄、三村信之、…永、倉岡良信、野田富之…作、榊原英夫、柳澤勝夫…義孝、道永啓以智、江部易…吉村由雄、古場次郎、月川…岡田裕彥、大見讓次、村…田、山口是知、鈴木武、小…、小泉忠作、諸石正、藤…、河村正太、永井眞古刀…美濃信太郎、石橋正次…治、矢部章彥、島田基三…庵谷譽、中島勘一、世…赤松正康、太田義一、…順、橋口仲馬、三浦正敏…、大久保徹、宮坂二良…紀、岡村賢一、高橋健吉…雄、吉田量一、木村楠之…內一男、山口進、渡邊順

奉天女學校

…諸石よし子、高野麗…きみ、香取孝、原俊子、水間一…上戶みのる、大野京子、我…安達忠子、妹尾敦子、…高橋正子、小橋ぐに、高瀨千代…篠原喜代子、志田滿洲野、…井上楨、岩田德子、鹽津富美子…井茂子、守田幸子、村岡千鶴…定貞子、上田和子、金澤靜香…田幸代、井上政子、山口咲代…崎信子、市川豐子、黃正嫺…近軍代、須田美枝、田邊羅迦…、村上操、久保田和子、吉岡…滿洲子、四方幸子、鋤本とみゑ…田滿里子、三島春子、今川鶴…、大野せつ子、稻葉喜久子、…、貞島壽美子、久保田裕、山…永滿子、尾坂志津子、木下芳…滿壽子、加藤照子、中丸文子…小山百合子、竹下春江、佐藤…、中野つね子、佐藤淸見、…大島陽子、山田榮美子、渡邊壽…美榮、岡見公子、橋本きよ子、…滿絹代、池澤滿、高森千里、玉…光井花江、福岡道子、田中艷子…鄕木初、川合操、小林富子、藏…鐵八重子、飯田淸子(以上九十…名)

製麻閉鎖の事情
不穩の氣配は無い

今回突然社長安田善助氏よりの工場閉鎖の電命で本月十五日限り全然閉鎖することになつた奉天製麻會社では五日その旨從事員代表に通達しその成行きは相當注目されてゐるが會社としては出來るだけ手當を支給(支那人職工には涙金として一律に現大洋八元五角を渡す外勤續年限に應じて最低一ケ月分から最高卅ケ月分を支給す)することゝなつてゐるので目下の處その間に不穩の空氣もなく惡宣傳の口入をなすものなき限りはそれで無事解決するであらうと云はれてゐる猶同社が休業するの已むなきに至つた原因は左の通りである

大正八年資本金三百萬圓を以て創立翌九年六月操業を開始した當時は滿蒙産のみの原料で麻袋その他を製造するにあつたがそれのみでは不充分の點あり現在では滿蒙産四十パーセント印度產六十パーセントの割合で原料で仕入れてゐる、大正十一年四月火災に遭ひ工場の全部を烏有に歸せしめたので資本金を百五十萬圓に半減したそして株數は三萬株、株主二百卅一名であるが大部分は安田系が持つてゐる同社創業直後製品は半値に下り手持原料も暴落し最初より痛手を受けてゐる處へ火災に逢ひ多大の影響を及ぼし營業全く不振に陷つてゐた最近印度方面の製品相場激變し且つ銀安のため暴落を告げ昨年度前期の如き二萬九千餘圓の缺損を受け繰越缺損は合計廿萬六千圓となつてゐる有樣でこの際麻袋相場が採算點に達する時機が來るまで一先づ閉鎖することゝなつたのである

猶同社の麻袋並に原料のストック品も相當あるので營業は從前通り繼續し工場は何時でも操業開始すべく準備を整へてゐると

在鄕軍人聯合祝賀會

奉天に最も緣故の深い三月十日陸軍記念日は今回が廿五周年に相當し且つ當時從事せるものも奉天に相當ある筈なので當時を追憶すると共に今日共に生存を祝し合ひ記念するといふ主旨に基き今回守田福松、木下亮九郎、峰節翁、服部賢吉、向野堅一、皆川秀孝の諸氏外廿名の有志の發起により同日午後四時から奉天公會堂に於て在鄕軍人聯合交歡會を催すことになつた有志は振つて在鄕軍人奉天東分會同西分會、滿鐵分會、居留民會へ申込まれたいと會費一人五十錢のこと

膠皮工廠罷業解決

ゴム靴一足の工賃三錢を三錢五厘に値上げを要求して五日朝同盟罷業を開始した市內宮島町十一番地鮮人經營の三省膠皮工廠職工四十八名中廿三名はその後工廠側に於てその要求を容れる事になり同日無事解決し六日何れも就業した

町の便り

滿鐵社員會修養部では禁酒(禁煙)同盟會を組織しその美風を社內に

於て作興すべく努力しつゝあるが今回更にその主旨を徹底的に宣傳するため二名の演者を沿線各地に派し講演會を催すことになつたが奉天でも社員有志の主催で七日午後七時から滿鐵社員俱樂部において禁酒等に關する講演會を催した

◇

星野大藏省銀行檢査官は銀行檢査と經濟狀況視察のため五日來奉したが在外銀行の檢査は今回が最初であると

◇

六日午後一時頃國際運輸の一鮮人が滿洲銀行支店に赴き預金せんとした時二百圓を何者かに掏られその筋へ屆け出た

人事

▲畑關東軍司令官　六日連山關より來奉
▲守田居留民會長　五日赴連
▲小倉地方事務所長　同上
▲森滿大幹事　八日內地より歸奉の筈
▲立川警視　五日運河往復
▲星子奉天署警部　五日赴旅
▲土屋高等法院長　五日來奉
▲西田奉天鐵道事務所經理長　五日安東へ

瀋陽駄話

歐洲に遠征した醫大アイスホッケーチームを迎へた驛頭の光景は近來にない感激的シーンであつた▲殊に迎へられるものより迎ふる者の純情に滿ちた熱烈な歡迎振りはまことに涙ぐましいものがあつた▲十一敗一勝で歸るのでは……といふ聲を聞かないでもないが氷上スポーツの先進國の代表的强チームと戰つて慘敗を喫したといふのではなくそれ〳〵堂々と肉薄し所謂惜敗した場合が多かつた善戰振りに我等は感謝を捧げ度い▲殊にアイスホッケーの歐洲遠征は日本としては最初の壯擧であつたことを忘れてはならない▲日本が最初に世界オリムピックに參加した年僅に金栗三島の二選手を送つてお話にもならない劣弱な成績だつたのに▲十數年後の今日々本の世界スポーツに於ける進出が如何に目覺ましいものであるかを思へば醫大チームの活躍は寧ろ期待以上であつたし今日以後に活きるその體驗が如何に貴いものなるかを思へ▲それにしても同チームは滿洲を代表したばかりでなく全日本を代表したのだから全日本が背景とならなければならぬ筈だつたのに兎もすれば滿洲だけの聲援に止まり內地の熱が足りなかつたのは遺憾だつた

營口

徵兵の適齡者

營口本年の徵兵適齡者は營口警察署管內に於て十九名牛莊警察署管內に於て三名計二十二名內在滿地受檢者は營口警察署管內二名計十四名內地受檢者六名他は徵集延期者であるが在留地受檢者の內營口警察署管內は三宅庄次郎、田中政夫、塚本政久、片寄務、江口史郎、飯島卿夫、須崎憲三、田口德次郎、平林重盛、吉永隆三、森要、中島久雄、牛莊警察署管內では三上巍、勝村武夫の人々である

記念日の催し

來る十日の陸軍記念日當日の當地に於ける催しは同日午後四時半から公會堂に於て市民の祝賀會同六時から營口座に於て新妻騎兵少佐の軍事講演及代々木に於ける陸軍

旅順

靑訓入所の勸誘
民政署と地方事務所が主體に
本年は徹底的に行る

靑訓の入所者乃至は出席狀態の不成績に鑑み關東廳學務課では過般來或は「靑訓の夕べ」を催し或は講演に映畫に又はポスターにて大童となつて宣傳し一方又訓練所の內容を最も實務的に改善、入所者の實利嗜好方面より之が成績の好轉を期せんとしてゐるが、殊に今春四月の入所期はその絕好機會なので目下大々的の入所者勸誘法を講究中であるが、その方法として

は從來の不徹底なる勸誘を廢し、州內は民政署州外は地方事務所が主體となり、これに警察署、市役所及び訓練所を加へた各機關が連絡して入所資格者を片つ端から戶別訪問し或は父兄或は店主、雇主等に對し懇談的に入所方を勸誘するといふ、雇傭主、父兄もよく靑年訓練の主旨を理解し入所該當者をして此際是非共入所せしむる樣盡力方を當局者は希望してゐる

所謂「滿蒙開發」
「共存共榮」と改めたい
(上)　朔北道人

…母國の有志も無論そ…た事と思ふが……「大變…ひ出したものだ、惡い反…ればよいが」と眉を顰め…

…支那全國に亘り、排日新聞…開始したと許り、筆を揃へ…開始し、排日を職業とす…小壯官吏等は、得たり賢…、口を揃へて排日に向つ…を開始した。

◇

…支那の一要人は、道人に…「田中內閣は……日本は、…滿蒙は支那の滿蒙である以…日本の御世話にならずとも、…で立派に開發して行く、…田中や山本社長の聲明は、確…支那侵略の意圖を有する…

と云ふ事の現れである。今之を逆にして、支那人が日本開發を聲明したならば、日本國民は果して之を聞き流しにするであらうか」と憤慨して語つた。

◇

一寸の虫にも五分の魂、支那は支那で、支那らしい自信を持つて居る以上、殊に色々な意味に於いて、癪にさわつてたまらない日本……然も代表的日本人の口から、自國の領土である滿蒙の開發を唱へられた場合、不快の感を抱く事は、無理もない事であつて、支那要人の云ふ如く、支那人が日本人に向つて、日本開發を聲明したとしたならば、日本人は之に對して怨嗟な氣がするであらうか、恐らくカン〳〵に怒つて、其の越權的言辭を攻擊するであらう。國國支那と親善關係を結んで、

相互足らざるを補はん事を考へつゝある日本としては、吾を目して帝國主義國、侵略主義國となし、吾を支那より滿蒙より驅逐せんとして居るヒステリー患者に對しては、殊更言辭を愼しみ、其神經を昂らしめざる樣心掛くべきである。然るに田中內閣が輕率にも、彼の最も好まざる處を露名し、其病勢を頓に募らせたと云ふ事は、日本の爲め、田中內閣の爲め誠に遺憾な事であつた。

或る人は田中內閣だつて、滿蒙開發を高唱したならば、支那人に如何に響くか位ゐの事は、充分承知して居たのだ、然し滿蒙開發を日本國民の歡心を買ふ道具に使つたのである、と云つた。果して然りとすれば、田中內閣……政友會內閣は、自己擁護の爲めに、國家を忘れたものと云はねばならない

吉林

不逞鮮人が巡回施療を妨害

吉海鐵道沿線盤山に於ける巡回施療を終り歸吉した吉林滿鐵東洋醫院前田氏の談に依れば、一行の施療が恰も三一獨立記念日前後に亘つた爲め、盤石方面に根據を有する在滿農民同盟或は在中國韓人靑年總同盟等共產主義の團體より數種の排日、反帝國主義の不穩宣傳文が撒布されたのみならず、彼等不逞鮮人等は地方鮮農等に對し一東洋醫院の巡回施療を絕對受けてはならないと惡宣傳したらしく盤山では鮮人の受診者は一人もなかつたと要するに鮮人同胞を苦むるものは不逞鮮人にあらずして何ぞやである

共和報停刊

吉林工務會副會長江大峰氏は日刊新聞共和報と吉林印書館とを併せ經營して居たが、印書館の破產により、共和報も遂に停刊の餘儀なきに至り、去る二日以後發行を無期休止した

八日の孔子祭

來る三月八日は孔子の春季祭日に相當するので、東三省では例年の通り祭祀を行ひ各機關、學校共當日一律に休業する事となつた

同文商業新入生

吉林に於ける日支合辦同文商業學校では去る廿一日本年度入學者の採用試驗を行つたが、其合格者二十五名及豫備員四名合計二十九名を三月一日附發表した

人事

▲土屋旅順高等法院長　三日來吉翌四日午前、支那側地方、高等兩法院並に監獄を視察の上同日午後五時五十五分發離吉
▲島田滿鐵本社監察員外一名　三日來吉、翌四日吉林滿鐵公所庶務、會計の業務監察を行つた、一行は七日敦化に赴き同地出張所の業務を監察する豫定

京城

裕福でない在滿鮮人の生活
歸化問題は愼重考慮を要す
穗積外事課長視察談

朝鮮總督府穗積外事課長は一月下旬以來滿蒙方面の鮮人問題について實情視察中であつたが四日朝歸任氏は語る

今回の視察は主として朝鮮人の生活狀態や其他の實情を視察調の爲めであつて奉天を振出してして長春、吉林、鄭家屯、ハルビン、チ、ハル、ハイラル、滿洲里その他の各都市に亘つてゐるが、在支鮮人は吉林省が最も多く五十萬乃至七十萬人と見られてゐる、南京政府では百三十餘萬人と發表してゐるが何れも

的確な

統計がある譯でない、生業としては精米業、特產物取引等を營んでゐるが大部分は農耕者である彼等の生活狀態は無論裕福でないから自然無理がある、之等の點から常に支那側からどんな條件を出されても從はなければならぬと云ふのであるから窮迫する一方であらうと思ふ、これ等の點には今少し生活に對する自覺が必要であらう、歸化問題については支那官憲では地方によつては

歸化を

歡迎する處とせざる處とがある、この問題も歸化手數料等があるので此問題も思ふ樣に行くまい、然し日本の國籍を離れゝば朝鮮としても關係ないことになるので大に考慮し愼重に對策の必要があらう

公主嶺

陸軍記念日の催し物
九日に繰上げ盛大に擧行す

陸軍記念日の十日は全國一齊に祝典擧行は周知のことで當地に於ても當日は連續的祝典を行ふ筈である、公主嶺在鄕軍人分會の名譽會員並に正會員中明治三十七八年の戰役從軍者は三十一名の多數であつて現居留民の先輩とし或は中堅として要路に活躍しつゝあるが這般來之等の有志記念方法協議中の處前日の九日を擇び左記の如く盛大に祝典を擧行することに決定した

一、九日午後二時三十分公主嶺神社に集合
一、二時四十分神社參拜同五十分神社境內に於て記念撮影
一、午後三時より六時まで公會堂に於て從軍者の講演
一、六時三十分より公園やまとに祝宴開催

區長會議

公主嶺地方事務所では七日午後一時同所會議室に於て昭和五年度當地課金戶數割賦課査定のため區長會議を開催した

分遣隊長更迭
魁生氏待命

公主嶺憲兵分遣隊長魁生政五氏は今回憲兵少尉に任ぜられ待命となり後任として東京憲兵練習所附憲兵特務曹長佐藤倉之助氏が本月十四五日頃着任の豫定であるが魁生氏は家族病氣のため當分滯在すると

情況報告會

滿鐵社員消費組合對策に關し湯崗子に開催の全滿代表者會に出席した、大口、戶井の兩氏は情況報告會を六日午後七時大和町興正寺に開催した

公會堂の映寫

滿活社提供の「池獄劍」の全卷と「高田の馬場」は四日午後七時より五日は菊池寬氏の「新女性鑑」「村の王者」「妖魔綺譚」等を午後七時より公會堂に何れも上映大入であつた

驛長招宴

公主嶺驛長桐ケ谷氏は荷主側其他官民を三日午後六時やまとに招待盛宴を張つた

熊岳城

露天市場組合總會
事業擴張計畫

熊岳城露天市場組合にては六日午前十一時より滿鐵俱樂部に於て昭和四年度末總會を催し第一回事業報告及び昭和五年度事業豫算等に關する協議會を催したが、昭和四年度拂込額二千口金二千圓及び市場手數料千百七十七圓十二錢利息金二百四十圓六十七錢雜收入六錢にて收入計一千四百十七圓八十五錢と云ふ相當の成績を擧げてゐる因みに五年度に於ては市場敷地を借り入れ事業擴張をもなす豫定なれば四年度の配當年六分は配當率こそ少けれ日鮮共同の事業として益々有望視されてゐる

難波氏の講演

難波勝治氏は先年來南米ブラジル

十三名の馬賊團
死體を遺棄して逃走す

梨樹縣檢察廳郭家店を距る東北七十支里の村落居民燒鍋義升家方に一

哈爾賓

洪水が齎した福
五十坪の沼池が一躍五百圓
禍轉じて福となる話

不景氣風が深刻に吹きまくつてゐる今日この頃五十坪にも足らない氷出から五百圓ばかりの金儲けがあるとの話

◇

それはハルピンがもつ唯一の水運路松花江が昨年增水でプリスタン の對岸太平洋島から向側全面に渡つての大洪水、それが其の儘結氷して滄海靑田の變どころの騷ぎでなく文字通の氷原と化したが、本年は天文學者や觀測學者が豫想もしない太陽の黑點で六十年にない暖氣で結氷した一面の氷河が段々解け始めた

◇

處が氷の龜裂から跳上つたのが七八寸から五、六寸の鯽、地主の百姓が慌いて見詰めてゐると「ゐるはゐるは穴のあいた氷の間に集つた鯽が上に上にと重なり合つていくらでも掬ひ上げられる、一度に十貫や二十貫は忽ち桶にいつぱいと云ふ有樣である

◇

三十有餘年未だかつてない鮮魚に五十坪の沼地が一躍五百圓の市價が出た、斯うした場所が氾濫した氷田が到る所に展開したので昨年は洪水で農作物を全部水に浸した農夫は一夜のうちに漁夫になつて近頃は傅家甸の五道街、六道街に鯽を籠に詰め込んで御賣をしてゐる、お蔭で每朝其の場所には魚市場が立つの大騷ぎである、一布度哈大洋の二元四、五十錢から三元五、六十錢の相場である

◇

これを一般日本人の家庭に賣捌く値が一斤金の十五錢から十二、三錢でハルビンの日本人は松花江の鯽で刺肉と味噌汁に舌鼓を鳴らしてゐる、昨年の大洪水のために俄に鯽成金ができ上つた、零下のもとに水から上げられ數時間も生きてゐる鯽の强さにこれまた慴いてゐるものもあるが、一斤五、六錢の鯽を日本人には十五錢で賣る支那人の拔け目ないのにこれまた感心してゐる

輸組業績
二月末現在

ハルビン輸入組合の二月末現在の業績は

出資金	一四二、一七六	四二二四
貸出	二三八、三四二	二八

二月中に於ける貸金及回收は

貸金	一〇八〇	一三五、五〇四六八
回收	一三一	一三〇、六〇四、三

となつてゐる、二月は一體に市場は閑靜であるが廿三萬八千三百餘圓の貸出しあり回收は十五萬九百圓の融金となつてゐる、同月の脫會者は四六口に對し增口三十五あり結局十一口減となつてゐる、

四月一日から銀行手數料は日步二錢五厘五毛のうち一厘を引下げ組合はこれを積立金に廻すと尙七日には大阪心齋橋の大一商會の帽子個人見本市を行ひ十七日には大阪中川商事部の蜂印メリヤスの個人見本市を開催し季節物商內のトップを切る由

松江餘滴

武藏野の行進曲——君香の老妓が風邪をひいて三十九度熱▲注射をしたらどうかと鈴木理事の勸告▲但しチウシカでは注射器が折れやうとは稅金のいらない口である▲春若姐がこれまた病氣▲聞けばこれまた注射が足らぬとのこと▲不景氣では一寸注射の醫者もないらしいのかナ▲あり過ぎて餘つてゐるのは矢倉の笑千代だそうだ▲影田大朝子僞造鮮銀券十圓を二枚握つての述懷▲これは本物ではないが武藏野ならば一晩位ゐはネとニタリ▲今晚は是非僕が案內するとある▲御用心御用心▲僞造紙幣行使の脅喝は發行元の警察だから先づ大丈夫か▲武藏野のお信さん「妾涙が出て仕方がないのどすよ」▲其れは涙腺がつまつてゐるのだらうと親切らしさうに說明▲聞いた鈴木理事「腺が二つあるのだらう」と▲開通の施術が必要だとサ

海城

婦人を射殺し
人質を拉致す
兇惡な馬賊團

三日午後十時頃分水驛東方營家勾部落の農家李某方へ拳銃所持の六名よりなる馬賊の一團が闖入し婦人一名を射殺し男兒の咽喉部に貫通銃創を負はした上露國式長銃數挺及び現大洋百餘圓を强奪し人質二名を拉去何れにか逃走し目下支那官憲に於て犯人捜査中、尙重傷した男兒は四日營口滿鐵醫院に入院手當中であるが餘程の重態であると

靑聯役員改選

當地靑年聯盟にては今回役員改選の結果支部長に小原敬介氏再選し幹事に小川增雄、若井唯雄、湯川秀夫、柴田亮一、矢野淸、尾上堅…

方面の視察硏究を遂げ本紙に詳細に亘り報道せられつゝあつたが、今回沿線各地の靑年團體の懇望に依りブラジル事情等の講演をなし非常の好評を拍しつゝ歸途營口より立ち寄り當地靑年聯盟の懇望にて一夜「各植民地に於ける日本人の現狀」と題し氏獨特の豐富なる識見を述べ大いに聽衆をして奮起せしむる所あり、引續き翌日は農事試驗場會議室に於て各植民地に於ける農業の一般につき座談會を催し相互共に大いに裨益する所があつた

横手多守、千葉進の八氏當選した

安東

材木置場で女給に暴行
新義州の大工

新義州府內鴨川町居住の船大工鐵畑又治郎(三)假名は去る一日市內某カフエーにて飮食をなし懷中無一文の爲め自宅迄取りに來いとて午後七時頃同店の女給內田ソノ(三)假名と連立て出たが件の男は鴨綠江鐵橋の下方二丁程の江岸材木置場に同女を引入れあたりに人無きを幸ひ突然力まかせに女の首を締めつけて暴行し猶犯跡を晦ます爲め自分は安東縣の者だとて氷上を徒涉し女を誘いた女は止むなく主家に歸つて泣く泣く事情を物語つたので早速其筋に訴へ出た新義州署では直に犯人捜査の上逮捕し目下取調中である

靑年聯盟協議
實行委員指名

靑聯安東支部は既報の如く四日午後七時から地方事務所會議室に於て幹事會を開き去月二十六日の都市金組市民協議會に於ける決議其の後の經過につき懇談を遂げたが井上支部長は五日附左の十名を實行委員として指名したので協議會の所謂都金問題は今や主催者靑年聯盟の手を離れて實行委員の手に移り該委員は直ちに之れが設置實現方法を講ずる事となつた

新義州高普校
第五回卒業式

新義州高等普通學校第五回卒業式は五日午前十一時より擧行した、同校は目下四學年以下臨時休業である爲め生徒の式場參列は卒業生のみであつた、來賓として知事代理松澤內務部長は三宅視學を從へて參列し其の他田部第二守備隊長古市署長、諏訪原商業、大井中學長根高女各校長を始め父兄有志等約三十名の參列があつた式は國歌合唱に始まり勅語捧讀、學事報告證書及び賞品授與等順に從ひ今井校長の式辭に次で知事の告辭松澤部長代讀あり最後に卒業生總代答辭を述べ正午閉式した今回の卒業生は四十五名である

乘馬研究會
愈よ設立さる

安東乘馬研究會は安東ホテル事務員森川仁三郎氏等の奔走に依り五日設立されたが役員の氏名は左の通りである

▲會長中野豐三郎▲副會長鈴木初藏▲幹事長森川仁三郎▲顧問大津守備隊長、鈴木國粹會幹事長、東野、川端兩俱樂部幹事外騎手九名

新抽籤馬到着

安東競馬俱樂部主催の春季競馬大會は來る五月一日より開催の筈で各係幹事は目下準備中であるが北滿北面で新たに購入の抽籤馬四十五十八頭は何れも元氣で此程到着したと尙該馬匹に對して有田獸醫は馬傳染病の鼻疽檢疫を行つたが成績良好であつたと

濱江雜俎

民會評議員選擧は本月廿三日と決定、五日から選擧權者名簿を備付て閱覽せしめることになつた

◇

呼海沿線の狀況視察をした福井參事は五日歸哈

◇

牛木寬三郎氏は日本病院に入院中重態で面會謝絕、病氣は肪胱炎の由

鞍山

經濟聯盟へ加入決定
實業協會協議

六日午後六時より實業會堂に於て實業協會役員會を開催し滿洲經濟聯盟加入の件に付き協議したるが鞍山實業協會の評議員は加藤政人植田繁造、酒顏川傳太郎の三氏を選出して愈々聯盟の目的に向つて邁進することに決し、本月中旬大連の大會には鞍山よりは加藤政久氏出席と決定せる由

三月の問題

海軍々縮會議

停頓、決裂などと悲觀説のあつた軍縮會議は二月二十六日首席全權會議の結果、從前通り續行される事となり、フランス側代表が到着するまでは私的會談のみが續けられる。次いでアメリカ側から第二次の提案があり、日米間の交渉も多少打開されさうである。

執監全體會議

三月一日から南京で約二週間第三次中央執監全體會議が開かれる。昨年中の重要黨務及び政務に關する報告、今年の新計畫、中央政府背叛者（反蔣派）の處分や討伐政府大官の更迭、日支並びに露支交渉問題、金建關税增徵、國定税率實施、治外法權撤廢等に關するものが議題となるだらう。

關税休戰會議

關税休戰會議は二月十七日以來ジュネーヴで開催中。目下條約豫備草案の一般的審議を終了し、逐條審議に取りかゝつてゐる。日本側吉田代表は、アメリカ、支那、濠洲、インドの諸國が調印に參加しない限り日本の調印は困難であると說明してゐる。

印度綿布關税

インド政府は二月廿八日、一九三〇―三一年度豫算案を提出すると共に歳入增加の目的で綿布關税を現行の從價一割一分より一割五分に引上げ更に紡績保護の目的を以てイギリス品以外のものには三年間五分の附加税を課する事とし三月一日より實施する旨發表した即ち日本品は現在より九分增徵の二割課税を受ける事となる。

日支關税協定

重光代理駐支公使と王外交部長並びに宋財政部長との間に日支通商條約改訂、關税協定等について交渉中であるが、關税協定の方は互惠税率に關し、實施期間、税率と品目との分類等の部分を除き双方の意見が具體的に一致したので取極め終了の日も近からうと觀測されてゐる。尙二月一日以來實施せられて居る金建關税は三月十六日から一海關兩を金單位一・七五の割合で換算せられる。三月十五日迄の換算率が一・五〇であるのに比し相當の增税となる譯である

勞農ロシヤの春の種蒔運動
農業集團化と合理化經營
食糧問題解決の努力

「多來りなば春遠からじ」シェリーの詩はスターリンの冷やかな鐵腕下に於ける勞農ロシヤに於ても均しく眞理である、此の國の荒涼たる冬籠りのうちに早くも春の種蒔大運動がクレムリンの當局者に依つて準備されつゝある、勞農政府の計畫に依れば今春は播種面積一割一分增加し全面積九千萬ヘクターにしようといふ、集團經營を採用した農家數は全人口一千三百萬に達するロシヤ農民の一割以上に及んだ、かく農業集團化運動は豫期以上の

好成績

を示し、五ケ年經濟開發計畫に依れば一九三二年度には播種面積二千四百萬ヘクターに達する豫定であつたが現在の春の種蒔き運動の目標は三千萬ヘクターである、世界穀物の寶庫と稱せられる北部カーカサス、中部ヴオルガ、ヴオルガ下流地方の農業は一九三〇年度中には全部集團經營化を完了し、他地方も一九三一年秋迄には共同經營になる見込である、勞農政府は春の種蒔き費に八億一千四百萬ルーブルを割當てゝ居るが、その内五億ルーブルは集團經營の農家に支出される、更に工業中心地から

勞働者

二萬五千人が農村に派遣されることになつて居るがこれは無智の農民を指導して合理的農業經營法を敎へ込む爲めである、目下勞農全聯邦内の農村にあるトラクター三萬八千臺であるが此の春には新に二萬五千のトラクターが附される、赤い國ロシヤの食糧問題解決の努力を見るべきだ

海◇外◇消◇息

世界製艦術に革命來か
獨逸のフエルダー氏が眞に驚異的な一大發明

必要は發明の母である、ヴエルサイユ條約に依り一萬噸以上の戰艦建造を禁止されたドイツ政府は一九二八年十一吋砲六門、速力廿六節、一萬噸の珍袖戰艦「エルザッツ、プロイセン」の建造に着手して世界海軍界の驚異の的となつた、今や五國海軍會議がロンドンに於て擂つたもんだの小田原評定に荏苒日を送る裡に、ドイツの發明家フランツ、フエルダー氏は最近プロシヤのビーレンに於て同一噸數の軍艦に現在の二倍以上の備砲を搭載し、然も沈沒の危險なしといふ將來の製艦術に革命を齎すべき一大發明を公表した、フエルダー氏は新案の材料を以て作つた模型軍艦を使用し、その驚くべき浮揚性を實證した、模型軍艦長さ一ヤード幅一呎、百二十封度の貨物を積載し得た、然るに同様の艦型でも木造のものは百二十封度の積載量で直に沒んで了つたのである、尙フエルダー氏は近く新案の材料を以てモーター船を建造し、商業貨物の運送にも氏の新案材料が頗る能率的なる事實を立派に證明して見せると意氣込んで居る。

フランス税關がぼろい大儲け
置放しの名畫を競賣

最近フランス税關が世界的名畫の賣立をやつたので大評判、その中の一つはレンブラント作と云はれてゐたが最後の瞬間にその正體が鑑定された、それはレンブラントの高弟フエルヂナンド、ボルの作と判つて三十萬フラン（約二萬四千圓）に賣れた、お次の名畫はラフアエルの高弟フランシアの作「マドンナ」で、これが約半値の十七萬フラン（約一萬三千六百圓）さすがにお役所の賣立だけあつて甚だ安いとの噂、ところでこの名畫が何うして税關の所有に歸したかといふに今から四年前ロシアの亡命者がフランス國内にそれらの名畫を持込まうとして税關に檢査を要求したが、本人はその貴重な名畫を税關にあづけ放しで再び顏を見せなかつた、これが四年目の今日端なくもフランス政府の腹を肥した所以である

米拳闘界に怪物出現
ヴエネチヤ生のカルネラ君

イタリーはヴネチヤ生れの拳闘家プリモ・カルネラ君、近頃米國に遠征しインデアンナポリスの大男體量二百十五封度のパターソン君を一蹴、更にカウボーイ・ビリーの綽名あるオーネズ選手を玩具扱ひにし米國拳闘界に一大センセーションを起してゐる、カルネラ君は體量二百七十封度、身長六呎八吋半、脚は水の都ヴネチヤのゴンドラの櫂だと言ふ、彼が如何に優れた大食漢であるかは「イタリーの爲めに」と自ら故國を去つた事實に徵して明白、

英國の酒と料理が禮讚の的
『呪はれたる英國の天候』
海軍會議の各全權團

酒は蘇格蘭の生一本に限る、イヤ酒は我がフランスのボルドーで御座る、イヤイヤ伊太利の葡萄酒こそ世界の絕品でござらう、と云へば禁酒國のアメリカまでが、ソフト、ドリンクなどを持出して互に相讓らない各國全權團の愛國心、そして各國からそれぞれ固有のコツクや苞包みなどが可なり豐富に持込まれ海軍會議は花々しく幕をあけたのであつた

◇…**最初** の間は佛國全權團の人々なども英國流の料理や飲物を警戒し、わざわざボヘミアン町の佛國料理店に出かけて御國風に愛國心を滿足させてゐた、ところがロンドンの天候は此頃の季節の常として會議の雲行にも似て甚だハツキリしない、今日も濃霧、明日も雨、そして骨にしみるやうな雪が時々やつて來る、葡萄酒の愛好家で強い酒を目の敵のやうにして來たフランス全權團の人々も少々戸惑ひを始めた、コバルトの空紫の山に惠まれた南國イタリーの

◇…**猛者** 連もどうも勝手が違つたらしくなつた、御國風の酒や料理では腹の虫が承知しないやうに感じて來るのであつた、窓外にシトシトと降りしきる寒雨を眺めながら盃をながめて居た佛國全權團の誰かゞ先づ呟き始めた

「ウイスキー、こいつは存外オツなもんだわい」

かうして何時とはなしに英國と非公式ながら好酒同盟が出來上つて來た

◇…**探査** の結果カールトンホテルに陣取つて居る佛國全權團などは、殆ど全部が今や「呪はれたる英國の天候」に對する對抗策としてウキスキー黨に改宗してゐることが發覺して、そしてこれを手引した主謀者と云ふのも現はれて來た、それは佛國外務省から派遣された若い書記官で、ロンドンに生れて地理に明るい所から仲間の先達になつて呑み歩いた、そこには英國自慢のバロン、オブ、ビーフやヨークシヤ、プヂングがあり

◇…**無論** 芳醇なスコツチ、ウキスキーのないことはない、斯う云ふ食物こそ英國の氣候が要求する正當な武器なのであつた、この武器の必要性を認めたのは豈たゞ佛國のみでなかつたこと勿論で中には税關の倉庫に幾棟と積んであるウキスキーに見とれ、恍惚として三歎之を久しうしたと云ふ何處かの全權團もあつた

「能研究と發見」
―新刊批評―
野上豐一郎著

能は日本國民の代表的なるクラジカル藝術である。しかも數百年否、一千年以上の長い年月を經て發達したるもの、其うちには大和民族の國民精神といふものが多分に盛られてゐるのである。が併しこれが研究は文献の缺乏その他からして決して容易ではない。殊に能は、今日にありては保護されつゝ殘存した國民的藝術といふのでその形式は兎もかく、その精神の把握は決して容易の事業ではないのであつた。野上氏は多年この眞髓を目ざして研究した結晶が、この能、研究と發見である。が併し研究の努力は認められるが、その發見においては多少の獨斷がないでもないやうに思はれるが、それは要するに、この種の研究材料の多くないものにありては全く已むを得ぬところであらう。併し吾人は、この能において日本國民の文明史の重要なる一端が闡明せられたことを多とし、これを文化研究者の座右に推奬するに吝なるものではない（二圓八十錢東京神田區一ツ橋通町岩波書店）

探偵小說 女妖（33）
江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

時計の中（一）

蛭田紫影は、この事件の中に綾小路瀧子が重要な役割を演じてゐる事を少しも知らなかつた。然しそれも無理ではない。綾小路瀧子と言へば、今巴里で飛ぶ鳥も落すと言ふ人氣を持つた女優だ。まさか彼女がこんな事件に乘出してゐるとは思はれぬ。だから、彼が部下の言葉を不注意に聞き逃したのも無理ではない。

「それだけかね」

彼は邊に氣を配りながら低い聲で訊ねた。

「それだけです。二人を乘せた辻馬車の馭者も、其處まで行つて料金を貰ふと直ぐ引返したといふのです。何でも二人は、馬車が立去るのを見送つておいて、何處かへ姿を隱したと言ひます」

「その近所で聞いて見なかつたのか」

「ハイ、方々で聞いて廻つたのですが、何しろあの時刻ですし、それにひどいあの大雪、おまけに繁樹街と言へば大きな屋敷の建並んでゐるところですから、誰一人起きてゐた者はありません。殘念ながら其處迄しか分らないのです」

「よしよし、それだけ分れば充分だ。どうせ繁樹街へ逃げ込んだからには、その附近に隱れてゐるに違ひない。今に探し出して法廷へ引摺り出さにや……」

蛭田紫影は、あの讐敵成瀬珊瑚を探し出して、拘引する時の痛快さを心の中で味はつた。春日花子に向つては、決して私事と公事とを混合しないと明言したが、どうしてどうして、彼にとつては成瀬珊瑚は憎みても尙餘りある讐敵なのだ。その讐敵を殺人犯人として罪に落す時の事を考へると、彼の血は湧き立つて來るのだつた。哀れ蛭田檢事は今や復讐の鬼と化してゐるかのやうに見える。

「して、こちらの方はどうなりました？」

部下は相變らず低い聲で訊ねる。

「今、それで待つてゐるところなんだ。彼奴どうしやがつたらう」

蛭田檢事がさう呟いた時である向ふの四つ角を曲つて急ぎ足に近附いて來る男の姿が見えた。

「來た來た」

「來ましたね」さう言ふと部下は立上つた。

そして大聲で、

「ぢや、大將、又遇ふぜ」といふ

「おや、もう歸るのかい。今日はいやに御馳走になつたな。この次にや埋合せをするぜ」

「なアに、そんな事は氣にしなくつてもいゝぜ」

と蛭田檢事も調子を合せる。

さう言ひ乍ら、彼は勘定を濟ませると出て行つた。それと入違ひに別の部下が入つて來る。

「おいおい、いやに待たせるぢやねえか。どうしたい」

蛭田紫影はその姿を見ると嚙みつくやうに呶鳴りつける。

「やア、こいつア濟まなかつた。なアにね、一寸ごたごたがあつたもんだからね。然し、萬事好都合だよ」

さう言ひ乍ら部下はどつかと蛭田紫影と向ひ合せに腰を下して

「一つ、一杯注いで貰ひてえもんだな」

「よしよし」

蛭田紫影は仕方なしに苦笑ひをしながら酒を注文してやつた。部下はそれをぐつと一息に飲み干すと、

「やア、どうも有難え」

と額を叩いたが、それから急に眞面目になつたかと思ふと、聲を落して

「今出て行きましたよ」

と囁く。

「出て行つた？それで何かい、牛松の奴は來さうかい？」

と蛭田檢事も低い聲で訊ねた。

本年の中等學校入學者銓衡に就て…(下)

僅かに一回の「入試成績より」内申成績が確實だ

然し考慮の餘地は十分ある 丸山二中校長談

本年施行された州內中等學校の入學銓衡實施後の感想を聞くべく無試驗案主唱者の一人である大連二中の丸山校長を訪ねる

◇—◇

差別的待遇は甚だしい時代錯誤だなどゝ思想的バツクをもつた言葉で攻擊されると全く以て返答に窮する次第であるが、本年實施した入學者銓衡の方法は昨年來中等學校側で大體相談を纏め小學校側の絕對多數の贊同を得て決定したものであつて

中等學校側としては

從來のやり方よりもよりよい方法であると認めて實施したことであるから、そこにはそれ相當の理由があるわけです、本日の記事にあつた某父兄の意見に對するプロテストのやうなものにはなるが內申成績を入否決定の原據とするか唯一回の入學試驗を重視するかといふことになると、やはり小學校の內申成績に重きを置きたい、何故ならば內申成績は數年間に亙つて精細にテストしたものであり入學試驗は僅かに一回の

極めて偶然性の多い

ものである、內申成績を斟酌しない頃は小學校の成績が相當よいもので入學出來なかつたやうな場合もあつたのであるが、昨年のやうに內申成績を入學試驗と半々に見ることになると、さうした例外はよほど少くなり本年のやうに內申第一主義を取ると例外は全くないことになるわけである、それから入學後の成績が小學校の內申成績と大體に於て相比例することから見ても

內申成績を原據とする

ことが最も正確なものだと思ふ「兒童の成績を數字で表はすことは不可能である、場合によつては甲、乙、丙の評語で表すことすら困難である」といふやうな意見もあつたが、さうした意味によつて內申成績が信ずるに足りないといふことになれば、入學試驗も信ずるに足りないことになるわけであるそれからこれはこれまで幾度も言はれてゐることであるが、

筆記試問による成績を

重視することになると、どうしても、その學科に對する準備教育が行はれることになり從つてそこに準備教育による弊害が精神的にも身體的にも生ずるわけでひいては小學校教育の本質的目的にも影響することであるから、之は當然避けなければならないことである、それから、入學試驗のために苦痛を覺えるのは成績のよくない部類に屬する子供であつて優秀なる兒童は試驗などは苦にしないといふやうな話があつたが、實際は

やはり成績のよい者が

却つて試驗を苦にし、成績のよくない子供は案外呑ん氣なものである、極成績のよい子供にスポーツの選手はないといふやうな事實もその邊の消息を物語るものであると思ふ、唯、今度の銓衡方法が兒童のデリケートな感情の上に憂ふべき影響を及ぼすといふやうな點については確に大なる缺點だと思ふ、まあ兎に角入學試驗は永遠の悩みですね、我々の願ひとしては更に中學校を增設するなり或は學級を增加するなりすれば入學希望者は完全に入學せしめ得ることになり、入學難の聲も一掃されるわけである、此の土地としては工業學校も是非一校必要でせう、このやうにして教育機關を完備し、せめて中等教育だけでも此の土地で履修することの出來るやうにしたいものです

平易な問題で平等に試驗した方がよい

西內一中校長談

次は最初から入試全廢の反對論者である大連一中西內校長の意見を叩くと

まあいづれにしても一長一短でこれが最も理想的であるといふやうな名案は容易に見つからないが、私は最初から試驗全廢には不贊成でやはり平易な問題によつて一樣に筆答試驗をするのが最もよいのではないかと思つてゐます

大チヤンノモウジウガリ (48)

ハルミチ作 ジラウ畫

ユウベ 大チヤンタチ ヲ アツク モテナシタ シユウチヨウ ノ アブダル ニハ ソレハソレハ オソロシイ タクラミ ガ アリマシタ コノアタリデハ ガイコクジン ノ クビ ヲ タクサン モツテキルモノホド エライ シユウチヨウ ニ ナレルノデス。

ソレデ アブダル ハ イツモ ガイコクジンノ クビ ヲ ホシガツテ キマシタ。チヨウド ソノトキ アブダル ノ ケライ ガ 大チヤンタチ ヲ ツレテキタノデ ウハベデハ テイネイ ニ モテナシマシタガ ココロノナカデハ 大チヤンタチノ クビ ヲ ネラツテキタノデス。

昇格した羽衣高等女學校

一年生募集

大連羽衣女學校は既報の如く今度其筋の認可を得て大連羽衣高等女學校となり神明、彌生等の高女と相並んで女子の日常家庭生活に須要な高等普通教育を行ふこととなつたが、岡內校長は欣然として語る

もう少し早く認可される豫定だつたのですが關東長官が不在だつたりして漸く此の頃認可の指令が來ました、從つて諸般の準備も遅れましたがどうやら生徒募集の段取りまで漕ぎつけました、入學希望者に對しては小學校の成績などよりも操行に重きを置き簡單な口答試問をすることにしました、修業年限は四年で現在の生徒については三年生までの編入試驗をしますから第一回の卒業生は昭和六年度の三月に出すことになります

尚同校本年の募集人員は第一學年百名で入學規定等詳細は同校事務所に問合して頂きたいと【寫眞は羽衣高等女學校の全景】

童話 赤い高粱 (四)

遠山憲吉

或る夏の始めのことです。龍廷は野原に放つた豚の番をしながらどうにかしてお金持になりたいと考へてゐました。と其處を通り合せた二人の小作人が大聲で

「今年も赤、郭の畑で赤い高粱が出來てるぢやないか、あれぢや愈々郭嘉年も餓死するだらう」

「本當に妙な畑だな」と話しながら行き過ぎました。

龍廷は自分の父の畑の嫌な話を聞いたのでがつかりしましたが氣を取りなほして、どうして父の畑にあんな血の様な色をした高粱が出來るのか調べて見たいと思ひました。

「さうだ一つ研究してやらう。自分達が貧乏になつた原因もみんなあれからだ」龍廷は決心しました。そして其の夜から、毎晩、人の寢靜まる頃に、そつと起きて畑を掘り始めました。丁度、十日目です。龍廷は赤い朱の色をした土を見ました。

「ははあ、成程、是だな、それで高粱が赤くなるのだ」

龍廷は歸りがけに、それをポケットに入れて父の家に置いて行きました。

◇…教育の理想鄉…◇ 『玉川學園』を訪ふ

奉天教專附屬主事 畑中幸之輔

勞作教育の本山

東京の郊外新宿から小田原急行で四十分ばかり走つた武藏野の眞中に、廣い處女地を拓いて、新しい教育村が建設されつゝある。それは現代教育の主流である勞作教育を標榜し、教育の根本的轉回を期して、大規模な計畫の下に圓滿な理想運動を試みつゝある玉川學園である。

開祖は小原國芳氏

この理想鄉の創建者は、成城學園で既に我等に親み深い小原國芳氏である。あくまで熱と理想とに生きる彼は、小田急線に沿ふ成城學園に、幼稚園から小學校中學校女學校高等學校まで立派に育て上げ、豫定計畫に一段落を告ぐるや之を同志、鋼直勇氏等に託して、自ら更に、行詰れる社會生活の改造、新日本建設の大念願を抱いて新學園開拓の事業に移つたのであるが、それには恰も、我等の教育の父、ペスタロツチが燃ゆる青年の意氣を以て、ノイホーフの農場に、社會改造の事業をはじめた、あの雄々しい姿を彷彿せしめるものがある。

敷地三十餘萬坪

その敷地は、武藏野の幻想的な氣分を最も多くたゞよはせた、丘陵の起伏する三十幾萬坪の廣大な土地である。その中二十萬坪は住宅地として、理想鄉の建設に共鳴を感じる人々に分讓し、他を以て學校敷地その他にあてゝ居る。漸く鍬を打ち込んで、まだ一年に足らぬ今日、住宅はまたあまり建つては居ないが、既に多數の分讓申込者がある。その中に滿鐵の重立つた人々の顔ぶれも相當多數見受けられたのは、うれしい感じがした。

その教育理想

本學園の理想は、さきにも言へる勞作教育を標榜し、全人融治、個性尊重、自學自律をモツトーとして、英米獨などの新教育思潮を採り入れ、從來の型を打ち破つた特異の教育をなして居るが、結局は然しながら、神ながらの日本精神、日本魂を强く大きく育て上げて、新日本文化建設への理想に燃ゆる雄々しい青年國士を養ふのがその目的である。

私塾教育の復活

從つてその教育法にも、幾多の獨自性がひらめいて居るが、その中心的特質は、我國固有の寺小屋教育、塾教育——それは世界教育史上に誇り得るものゝ一つである——の復活である。なだらかな丘の斜面の此處かしこに設けられた瀟洒な先生住宅には、小原氏をはじめ、凡ての先生及びその家族が各々幾人かの塾生をあづかつて、文字通り寢食を共にし、魂と魂との相結ぶ教育を行つて居るのである。學園の教育組織も玉川塾と名付け、小學部、中學部、高等部、大學部に別ち、全國から小原氏を慕ひ、大志を抱いて苦學力行しやうとする有爲俊秀の少青年を集めて、君汲川流我拾薪の流儀で、學問と勤勞、生活と勉學と靈と肉とを一元とした人間教育をやつて居る

福岡上海間の試驗飛行に成功
昨日ニエ、ワール機無事上海到着
四時間四十七分で

【上海七日發電】日本航空輸送會社福岡上海間試驗飛行に就いたドルニエ、ワール機は午後零時三十七分(日本時間午後一時三十七分)無事上海に到着した、所要時間四時間四十七分

から別に新發見はなかつた尚同機は九日午前九時發福岡に歸還するが、風の強い時は吳淞まで曳航同所から離水の豫定

豫定よりも一時間早く到着
普通で五時間半なら大丈夫
藤本加賀兩飛行士談

【上海特電七日發】福岡、上海間試驗飛行に成功した藤本加賀兩飛行士は語る

今朝濟州島晴れ上海曇りとの電報を受けながら飛行を決行したが、その後上海から引返せとの電報があつた由だが幸か不幸かその通信を受けなかつた、福岡を出てから一時間は雨に叩かれ富江までの二時間餘は雲低く難航をつゞけ意外に時間をつぶした、富江を出てからは百米突の追風を受け海上は三百米突乃至三百五十米突の高さで飛行を續け、天候を氣遣かひ少しく速力を早めたので豫定より一時間早く着くことが出來た、無風なら普通速度で五時間半で飛びきる確信が充分出來た、氣溫は攝氏十度で別に寒氣を感ぜず、今回の飛行では準備が完備してゐた

皇太后陛下新御殿完成
十日すぎ御移轉

【東京七日發電】赤坂離宮內に御造營中の皇太后陛下新御殿は完成を急いだ結果、十日すぎ陛下には現在の東御所から御移轉あらせられると拜承する

國債献金申出

國債献金のため七日大連民政署へ申出たもの左の如し

▲金一圓二十錢電鐵大連電氣修繕場有志▲金二圓柳樹屯步兵第二十聯隊第五中隊一兵卒▲金七千二百四十五圓二十六錢、有價證券一千百九十圓、滿鐵社員會第三回目

共產黨騷擾鎭定

【ベルリン七日發電】ベルリンに於ける共產黨騷擾は今曉一時四十五分全く鎭定した

東海道線列車に怪盜
襲はれた乘客飛降りて重傷

【東京七日發電】六日午後六時二十八分ごろ東京發小田原行列車が東海道線辻堂、茅ケ崎間を進行中勞働者風の男が三等客東京市外大森町居住小島春雄(三〇)に金を貸して吳れと言ひ寄り、斷られるやちよつと用があるからとデッキにおびき出して短刀で脅迫したので、春雄はデッキから車外に飛下り負傷人事不省に陷つた、これを折柄演習中の水兵が發見し手當てしたがなかなか重態である、鐵道當局は列車內に再三怪盜出沒するため嚴戒を內命した

水のほとり　きのふ鏡ケ池で

春の母國へあこがれの旅
大連彌生、神明兩高女生が海陸兩路にわかれて出發

社會人、家庭の人としてこの陽春四月懷しい學窓をあとに巣立つて行く乙女達が夢にも忘れ得ない母國への訪れ……彌生高女生六十六名は山口、佐藤、松原の三教諭に引率されて來る十六日の定期船でまた神明高女生八十五名は大貫、村井、吉成、阿武の四教諭に引連れられて彌生高女生とは逆コースをとつて二十日陸路朝鮮經由それぞれあこがれの旅に出發することになつた、兩女とも半數位は未だ故國に足を印したことのない乙女たち、櫻咲く故國の春の訪れを彼女達はどんなにか待ちあぐんで居ることだらう、兩高女生の日程は左の如くである

彌生高女 ▲三月十六日ばいかる丸で大連發▲十八日門司着嚴島見物(嚴島一泊)▲十九日京都着▲二十、二十一日京都見物▲二十二日東京着▲二十三、二十四日東京見物▲二十五日日光見物(日光一泊)▲二十六日東京見物▲二十七日鎌倉、江の島見物▲二十八日名古屋見學(二見浦一泊)▲二十九日伊勢參拜、奈良見學(奈良一泊)▲三十日奈良見學(大阪一泊)▲三十一日大阪見學(大阪一泊)▲四月一日神戸見學▲二日別府滯在▲三日釜山▲四日京城見學(京城一泊)▲五日車中▲六日歸連

神明高女 ▲三月二十日午後十時大連發▲二十一日車中▲二十二日京城見學▲二十三日車中舟中▲二十四日嚴島見物(嚴島一泊)▲二十五、六兩日京都見學▲二十七日桃山參拜車中▲二十八、九兩日東京見學▲三十日日光見物(日光一泊)▲三十一日東京見學▲四月一日江島鎌倉見物(箱根一泊)▲二日箱根見物▲三日伊勢參拜(二見ヶ浦一泊)▲四日奈良見學(奈良一泊)▲五日法隆寺畝傍御陵參拜(大阪一泊)▲六日大阪見學(大阪一泊)▲七日神戸發▲十日歸連

大連第二中學校入試合格者
きのふ各小學校へ內報さる

▲周水校＝竹內良一、高橋弘、村山勝美▲伏見臺校＝國平平、森戸彰、土上正幸、中村時男、增田透、廣田文男、橫川武、栗栖諄二、石井敏夫、和田一郎、正木次郎、板橋紀久夫、山內良雄、山本英夫、赤井信二、島海進、野崎裕、松原浩、小西淳、橋本正信、近藤四郎、戸次信夫太郎、土田甚、橫山隆成、緒方一美、伊藤経、山下繁、池田良二、藤井英地、永松正生、谷山先生、長瀬秀男、小田井豐道▲松林校＝赤賀寬、早野保、木村忠敬、光畑映二、內海隆一、溝上政治、樋口聰、瀨田隆一▲日本橋校＝上野孝、小澤宣正、下田時夫、莊大次郎、新井寬夫、武部太郎、井上正治、佐藤憲一澤田輝雄▲聖德校＝佐々木次雄木村京、相川匡、河內一郎、丸山祐、山元千秋、今藤邦彥、久芳輝邦、久保田素夫、末木彰二近藤幸重、中本重春▲春日校＝坂本健、持原青東、熊倉泰、園部宏二、御幡力之、河村洸、內山政一、石井博正、古賀俊治、秀島六郎沙河口校＝平澤芳雄、大內輝郎岩本剛、松本滿、長谷川勝英、宮腰博、野島義夫、石黒修照、西尾正春、岡松行雄、谷口利忠南大次郎▲大正校＝小山內幹俊、大木滿蘇雄、居波一男、三浦壽太郎、黒田利明、尾澤正義、吉田勉、長內滿、阿南次義、吉田滿穂、山崎誠一、原滿雄、渡邊公美、清水謙、久保田實、中島正巳、西尾實、米田憲夫、中田英三、佐藤侃、グリゴーリ・ウエクスレル、和田力▲金州校＝劉玉生阿津坂弘▲普蘭店校＝稻葉東生▲沙河口公學堂＝美與波▲朝日校＝上野正、芳賀繁之花田正五郎、河野傳、大桑安憲能登健、林軍次、堀居透、伊藤耐、玉野照二、鈴木新一、宮谷重雄、城政則、瓜谷長雄、伊藤正三、能仁三郎、林義郎、吉田田正基▲嶺前校＝飯田素貞、千精介、北川亮輔、麻生恒夫、加藤波雄、布施伊知郎、小畑哲夫▲南山麓校＝松本達雄、小山昇福島正人、鈴木正次、寺田純一安部英男、千種杏三、渡邊一郎末光仲雄、井本宏、小吉博、藤本照、谷川正二▲早苗校＝國弘明、內藤高明、石村一郎、鈴木省吾、坂口正行、二宮一郎、鈴木利雄、林保彥、國井眞三、曾我正夫、問山勝巳、中山義勝、樋口德三郎、田仲一郎、尾坂一騎、平山豐▲常盤校＝前田可博、肥田木一郎、小副川彌三、近田忠雄、高木満、落合俊夫、太田透、佐藤政俊、村本幸雄、眞貫田貞雄、松田正人、鹿野成彥、大野修、萩野卓、▲西崗子公學堂＝隨永禎、▲瓦房店校＝二瓶利郎、前田秋雄▲其他學校＝棚倉伊三郎、伊東眞、陳壽積市橋內記、阿部勉、熊野長男、鈴木英男、遠藤元繁

スピード時代
1930年型戀の道行(A)
彼と彼女の性格
つゝましく地味な辰馬繁野
多趣味なわかい燕黒田清一

春、何と蠱惑的な言葉である。すべてのものは蘇生せずには居られない。心なき木や草のみでなく人の心をそそり、生くとし生けるものは春の誘惑に蘇生し、惱まぬものはない。黒田清一と辰馬繁野ふたりの道行き、上海、大連、北滿その他をバックとし、遠くはアメリカあたりにまで展開せんとしたが、全く國際的の近代的な國境を超越した戀の道行きといはねばならぬ。

◇

辰馬繁野は十年前、東京は虎の門、東京女學館を出た才媛である。この虎の門の女學館といへば、多くは富豪の子女ばかりで、生徒の多くは華美に流れ、一種の虎の門型として、女學生間の何かの的になつてゐた程であつた。そこで繁野が虎の門出身と聽き込み、あゝと早合點する向もあらんかなれども、この辰馬繁野、必ずしも然らず、彼女を知る二、三の友人の言葉を綜合すると、相當に地味な婦人であるらしく、ある友人は記者に對し、

貴方らが華美な、しかも直ぐ眼につくやうなタイプの女と思つたら大間違ひ、大連なら、その服裝からいつて、まづ中流どころの婦人さ、ごく地味な人です

といふところを見ると、讀者の想像したやうな現代的な、シャンな婦人でないことも肯ける。

◇

彼女が遙々、大連三界まで、しかも年下の燕と、春まだ淺き今日この頃、人目を避け、聖德街のアパートに小さな戀の避難所を築き上げ、東の間の慌ただしい、戀の三昧境に入りながらも、西宮市に殘して來た愛兒は氣に懸つたらしく、

此所に居る間も、よく子供のことが氣になり、時々、胸を押へて涙ぐむのでありました。黒田は、それを隨分、つら相にしてゐた

と始終、二人の隱れ家を守つてゐた友人達の話である。

◇

さて然らば、斯樣につゝましい女性をして、ここまで思ひ切つた行動に出でしめ黒田とは如何なる人物か。

◇

彼は昭和二年、大阪外語を何の苦もなく出た男である、彼の父は阪神にあつて相當裕福な實業家として名も知れた人である。就職といふでもなかつたが、語學といふ關係から、ともかくも卒業するなり、神戸税關に勤務することになつた、この頃若い青年者の如く黒田氏もダンスを、この上なく好んでゐた。尤もダンスに限らず、一たい黒田は多趣味な當今とつて二十六歳の、しかも職業柄、始終、外國船などに出入するところから、自然とヤンキー型のスマートな現代的な新青年であつた。

◇

彼は税關吏であるところから、大連へも、たびたびやつて來たことがあり、一抹のマドロス氣分はフンダンに持つた、何れかといへばコスモポリタン風ですから、どんなところを漂路してゐるか、全く想像もつかぬかも知れぬ。併し理知に富んだ現代青年であるから、世間に騷がれたからとて、死んだりなんかする男ではない

とは彼の友人達の語るところである(つゞく)

戀の繁野と若い彼
突然、下關に姿を現はす
清一は父親に伴はれて神戸へ
夫人は實兄と上阪か

【下關七日發電】去月九日西宮市の辰馬家を拔け出して以來上海、大連と逃げ歩いてゐた駈落ち夫人繁野(三一)と若き燕黒田清一(二七)と共に大連の知人につれられて昨夜關釜聯絡船で下關に上陸繁野は市內の某所に隱れ、清一は郷里から迎へに來た父四郎及び弟と共に山陽ホテルに一泊し午前九時の急行で神戸に向つたものと判明した、繁野の居所はなほ不明であるが實兄若尾鴻太郎氏は今朝靜岡丸にて上海から門司に上陸し大吉樓に赴くと稱して別仕立のランチに乘つたが、その實は大吉樓には赴かず阿彌陀寺町の米屋に入り食事後行先を告げず外出した、多分私かに繁野に會ひ今晩發相攜へて上阪するものと見られてゐる

愕然失望の色
友人の宮部

右の報に驚して宮部氏を訪へば氏は丁度ヤマトホテルに於けるタバン時計商の晩餐會席上にあり、夫人等が下の關に於いて取押へられた事實を知るや愕然と失望の色を浮べ「今忙しいから何も話す暇はない」と匆々食堂に逃れ、記者が食事が濟んでからと再會を約し待つたが遂に姿を見せなかつた

南滿工專卒業式

南滿洲工業專門學校にては來る十八日午前十時から同校講堂において第六回卒業證書授與式を擧行すると

夜間のみの授業に變更計畫
就學期間を延長のために
大連市立商工學校

大連商工學校は從來晝間二ヶ年夜間六ヶ月の卒業制度になつてゐたが、二ヶ年や六ヶ月の卒業では例令卒業後社會へ出ても有爲の人材となる事は困難である處から學生父兄は屢々市役所に田中市長並に蠣谷助役を訪ひ之れが就學期間の延長かたを陳情する處あつたが、田中市長も同校本來の使命と從來の成績に鑑み最もなる意見とし出來得べくんば新學期より現在の制度に根本的改革を行ひ晝間授業を廢止して夜間のみの學校とし四ヶ年制度の上卒業する事にすべく蠣谷助役をして七日關東廳に諒解を求めしめたが、御影池學務課長は大いに贊成なるも商家の徒弟が授業時間の午後五時半から果して登校可能でありや、また入學生徒が充分にあるやを杞憂する意嚮であつた由である、市では更に調査研究を進めるらしいが、經費は現在計上してゐる五年度豫算の四萬三百四十八圓で遣り繰が出來る模樣である

四ヶ年制度の夜間商業案

市立大連商工學校の改善問題については目下市當局において鋭意研究中で、或は來る市會に提案、學期始めより實現に至るやも知れぬが、目下の理事者案としては現在の夜間部專修科を大改革し商業學校令による四ヶ年制度の男子夜間商業學校を新設することゝなつてゐる

撒水用水管を取換へる

大連市內の撒水に市役所では濱町海岸より奧町の水道タンクまで二百五十間の海水送水管を埋沒してゐるが、右は大正六七年ごろ埋沒した四インチの水管で管內に水垢が附着し期定の送水が出來ぬのみか所々腐蝕して漏水の箇所もあるので、市では之れを六インチ送水管に埋換すべく五年度豫算に五千二百七十五圓を計上した、右送水管で送水する時は毎日千噸の海水を送水する事が出來るので從來のやうに撒水に不自由を來すやうな事はあるまいと

火葬場事務所を移轉新築
道路も改修

老虎灘街道から火葬場に通ずる道路は從來何等の手入れもなかつた爲め雨雪の際は泥濘甚だしく步行困難なのみか而もその道路が狹隘なる爲め馬車自動車等の交錯に頗る混雜し且つ勘からず危險も伴つたが、土木課出張所では五年度豫算を以つて之れを擴張し更に市中の道路と同樣ターマカダム式に改修するので、市經營の現火葬場事務所は當然立ち退かねばならぬ運命にあるが、市では之れを動機とし現在の場所より更らに上方の山を切り崩し新道路に添ふた新事務所を建設すべく五年度豫算に工費五千圓を計上した、即ち右事務所以外に宿舍および會葬者の休憩所を併置するもので新裝道路の完成と相俟つて面目を一新し會葬者達に多大の便益を與へるであらうと

滿洲問題講演
第九回土曜講座

關東廳主催第九回土曜講座は十五日午後二時十分より三時四十分まで旅順第一中學校講堂、二十九日午後三時より四時三十分まで大連常盤尋常小學校講堂において開會の筈であるが、講師は本社長高柳保太郎氏で「滿洲について」と題し現下滿洲のあらゆる重要諸問題に關し蘊蓄を傾ける筈

首山堡參拜團
靜岡縣人會の企

大連靜岡縣人會にては靜岡三十四聯隊首山堡占領の偉勳の跡を弔ふため首山堡參拜團を組織して來る十日の陸軍記念日當日に同所を訪れることゝなつたが、日程は九日夜十時大連發首山堡參拜後、鞍山製鐵所見學、湯崗子に休み十一日朝七時大連に歸着の豫定である、尚同費は一人につき金十四圓、申込みは本會事務所又は小林又七支店にされたいと

自動車練習所

市內黃金町水源地タクシー經營者渡邊末治氏は今回同所に朝日自動車練習所を新設し一般初心者に自動車操縱法を教授することゝなつたが學費六十圓にて二ヶ月間にて卒業出來ると

彌生高女卒業式

大連彌生高等女學校では十三日午前十時から第十回卒業證書授與式を擧行すると

大連商業同窓會

大連商業學校同窓會にては來る八日午後六時より監部通泰華樓に於いて新卒業生の歡迎を兼ね同窓會を開催さる由申込は浪速町河合方(電四四四六番)へ、會費は金一圓當日持參の事

電車と自動車衝突

市內日新街東亜タクシー運轉手于文祥(三〇)は七日午後二時ごろ電氣遊園下より平和街方面に歸る途中同二十三番地電車踏み切り三叉路において後方の電車を退けんとして前方より疾走して來た一號系運轉手石垣琪(三五)の電車と正面衝突し自動車のタイヤが電車の車臺に喰ひ入りこれが取除けに約四十分を要し、場所がらとて一時はなかなかの騷ぎであつたが幸ひに人畜には負傷なかつた

二月即決件數

大連署管法係二月中の即決件數は賭博により罰せられたもの十二名、この科料百二十五圓、行政規則違反千百九十五人、この科料及び罰金千九百六十六圓で行政違反は殆ど行通事故によるものである

父貞吉儀豫て病氣療養中の處七日午後一時四十分藥石効なく遂に死去致候に付生前辱知諸彥に謹告仕候

追而葬儀は九日午後一時自宅出棺途中葬列を廢し東本願寺に於て相營み申候

三月八日

女 馬淵梅子

妻 ちよ

親戚總代 馬木村繁

親戚總代 今津良吉

友人總代 田中十郎

友人總代 桐山庄吉

岐阜縣人會 新一 有志

戀と地獄（63）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

密使（三）

岸川は更につゞけるのであつた

「……かうした世界の中にあつてほんの少數の人達が永遠な人間理想を實現すべく一歩を進めやうともがく――艱難が伴ふのは當然だ――どんなつまらない事をやり遂げるにも、人十倍の艱難をくぐらなければならないのも當然だ、――君も若し、ほんたうにその白い手――露西亞人のいはゆるベルウ・チカを黒い血の汗で濡す日が來たら、僕たちの仕事がどんなに困難なものだかを十分に味はい知るだらう――そして途中から節を折つて富豪と官僚との走狗となつた裏切者をさへ、もつともだと、憐れむやうな氣持さへ覺えて來るだらう」

「…………」

「……實際、君たちはまだよく知るまいが、われ〳〵同志の間ほど憎みにならないものはないのだよ 昨日の味方は、今日の敵と言つていゝ位なものだ。しかし、それも一面から言へば、決して責められない――われ〳〵同志だつて人間だもの――迫害と不幸ばかりの連續のやうな月日の中に、いつになつたつて達せられるか解らない目的に向つて見えない歩武を進めて行くのだから、飽々してもつと明るい、もつと現世的歡樂に燃えた世界にはいつてゆかうとするのも無理はない、だから僕はまだ裏切者を罵つた事も罰した事もないよ 彼等がわれ〳〵の間にとゞまつてゐたところで何の役に立たう。寧ろ足手まどいだ。それにわれ〳〵の秘密を彼等が賣つて見たところで高が知れてゐる。われ〳〵はそんな事には馴れてゐるのだ――もつとも、同志の中には邪職持もあつて、裏切者は私刑に處せよなんて叫ぶものもあるが、つまらん事だ。いそがしいわれ〳〵はそんな事に拘つてはゐられないのだ……ところで」

と、岸川は此處まで話して語氣を一轉して、

「ところで、それでは君はどうあつても眞鑑を採して僕たちの仕事を助けてくれやうと言ふのだね？どんな平和をも――言はゞ戀をも捨て？」

「僕はあなたの命令を待つてゐるのです」

と、詮三は熱烈な目をして言つた。

岸川はうなづいた。

「僕は君を信じやう――それでは君に任務を授けやう。君は今夜の八時半の下關急行一等寢臺車二號車にいかにも青年紳士らしく客となるのだ。もう寢臺は取つてある そして關釜連絡船で直ちに釜山に行く。釜山に一歩も足を止めずに汽車で國境へ急ぐのだ――」

岸川は眞直に詮三をみつめて、急を押すやうに言つた。

「僕たちは一切文書を使はぬことにしやう。だから口頭の説明で理解してくれ給へ、よいかね？」

「えゝ、十分解りました、それから？」

「それから――京城から汽車を乘換へて咸興に下り、咸興から淸津まで客蒸汽に乘る。淸津に着いたらH町の六番地に住む大越といふ人を訪ね給へ。そして僕の名を言つて船を一艘仕立てゝ貰つてポシエト灣のノウオキエフスキーまで行くのだ。大越といふのは漁業で絶えずあの方面へ船を出してゐるからすぐに間に合ふ……解つたかね？」

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

冬の梅

○大連　永井傘月

大吉の御圖を結ぶや冬の梅
天神の社雪深し冬の梅
雪晴の祉頭の月や冬の梅
冬梅の香の浮く雪の朝日かな

○大連　高木春藹

杣杉の間の雪や冬の梅
この宮の末社の數や冬の梅
湯煙の昇る峽や冬の梅
寒梅や風の落ちたる夕山家
氷りたる筧の上や冬至梅

○撫順　松尾天集

早梅や人影もなき一軒家
家裏に當ふくれし冬の梅
寒梅の日々にふくらむ藪日南
寒梅や朽ちたるまゝの寺の門

○大連　阿部天潮

寒梅の咲きたる寺に詣でけり
寒梅や日當る縁の置火鉢
溫泉の宿の玻璃戸廊下や冬の梅

○大連　寛　鳴鹿

冬の梅窓一ぱいの陽ざしかな
早梅や今日此頃の雨寒し

○大連　吉元汀雨

寒梅や薪積みたる片庇

○柳樹屯　富田浪華

置床に唯一輪や冬の梅

○柳河　葦水

藁塚の三つ四つ並び冬の梅

○香川縣　高木宏影

暖かき山ふところや冬の梅

冬籠

○大連　阿部天潮

冬籠炬燵によれる恙かな
いつも見る枯木の窓や冬籠
窓の日に葵の咲ける冬籠
冬籠部屋の柱の小鳥籠
枯草を山と積みあり冬籠
薪割つて冬籠りなる支度かな

○大連　永井傘月

老僧が煤け屛風や冬籠
小廂に汐木を積みて冬籠
冬籠雪に伏したる庭の竹
柊の雪面白し冬籠
山住みの雪明暮れや冬籠
鹽鮭を吊るして冬を籠りけり
冬籠る机の上や白椿

○大連　吉元汀雨

神棚の榊枯れけり冬籠
故郷の干魚屆きけり冬籠

○大連　山川鳴川

つぎはぎの目立つ障子や冬籠
終日を物煮る圍爐裡冬籠
冬籠る人に灯遲き茶の間かな
古壁の藥袋や冬籠

○撫順　松尾天集

爐明りに顏照り合うて冬籠
籠り居て子等と遊ぶカルタなど

○香川縣　高木宏影

豐年や使かされて冬籠

○大連　高木春藹

冬籠圍爐裡かこみて藁仕事

○柳河　葦水

深閑に銅鑼の音きゝて冬籠

○大連　寛　鳴鹿

冬籠芥箱の芥あふれけり

滿日俳壇募集規定

次回課題「餘寒」「雪なだれ」「木の芽」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十五日▲「滿日俳句」と封筒に明記▲投稿先、東京市牛込若松町八二島田青峰

新刊紹介

▲ガンヂーは叫ぶ（福永渙氏譯）印度最近の聖哲と呼ばれるガンヂーがヤング・インデア其他に寄稿したものをガンヂー研究の權威福永氏が譯したものであるが印度獨立運動の指導者として一奴隷國民の身を以て大英帝國を震撼せしめた彼、現代の全世界を風靡する唯物論的見解をすてる東洋精神で以て西歐物質文明を破壞せんとする彼少數を信じ「最も優れた、最も賢實な仕事は少數者の曠野の中でなされる」と言ひ、國家主義者、ファッシスト、ボルシエヴイスト、それが被壓迫者、壓迫者の何れであらうともあらゆる暴力主義者を排擊して「非暴力」の教理を說きレーニンの暴力革命に對して平和革命を說き、非協同、犧牲の道を高唱し、印度人が進む可き自己解放への道は實にこれのみであると叫ぶ彼、勿論あらゆる物質文明、機械文明を排擊し土に還れ、原始生活に還れと叫ぶ彼の言等は余りに極端であるとしても、唯物論的暴力革命の代表者レーニンと並び立つ此の精神的平和革命である彼を知らしめるために譯者は各方面から彼の言葉を集めてゐる、そして譯者は、思想的に彼と兩極端をなすレーニンが露西亞の事情から生れて來たやうに印度の事情から生れた彼の思想は例え「地方的」であるとしてもその中に吾々日本人の救の鍵が殘されてゐるやうに思はれると言つてゐる譯も相當に讀み易くしてある。價一圓五十錢、東京、神田今川小路アルス發行

夕刊
滿洲日報
三月七日
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日日新聞社

閻氏の反省を促し政治的解決を希望

第三次全體會議了る

【南京六日發電】第三次全體會議は本日午後三時閉會式を擧行した豫想された閻錫山討伐令並びに除名案は上程されず僅かに閻錫山氏の軍事行動に對する眞相調査を決議し、山西善後公債發行認可を取消したのみで結局當分南北對峙の形を維持し中央としては飽くまで閻錫山氏の反省を求め政治的解決をなさんとする希望あるを明かにした、然し閻、蔣兩氏の關係はなほ決裂の可能性を多分に藏してゐるなほ同會議では對外的に重大關係ある諸議案の決議を見たが大部分は極秘に附されてゐる

潜水艦々型

日本の主張通る

單艦限度を二千噸に

【ロンドン六日發電】潜水艦々型制限問題を中心とする軍縮專門委員會は六日午後三時半よりセントゼームス宮に開會英米兩國側を始め豫期の如くジュネーヴ會議に於ける主張たる單艦限度一千八百噸案を繰返したが結局日本の提案たる二千噸案に各國とも同意を表し我主張通りに假決定を見た尚二千噸以上の大型潜水艦に關する問題に佛國の要求たる目下建造中の三千噸潜水艦を承認するや否やに關しては七日午後四時より引き續き協議を行ふ事とし四時半散會

鄭州の孫楚軍

彰德に後退

【北平六日發電】鄭州に駐在してゐた第三十三師孫楚軍は閻錫山氏の命で彰德迄後退した

氏の反亂及び閻錫山氏の反亂に某國が武器を秘密供給した旨を發表してゐる

走馬燈

荻川

東四省（其二）

東四省官憲の蔣閻對抗に、首鼠兩端はすまじきこと、苟くも天下國家を念慮とせば、正々堂々と吾が態度を明かにすべし、斯くせんか、假令自己は保境安民に立て籠るとも、其勢力の强大なるだけに、倘克く蔣下の大勢を決するに足るものあらん、若し然らずして、洞ケ峠を極め込まんか、そんなものに芽の生へたる例しがなく、徒らに勝ちたる方の餌たるに終ろうか、それじゃ何が故の東四省官憲か、官憲の意義が消えて無くなる。

◇

東四省官憲はこゝにどうあつて成し得れば東四省官憲に、蔣閻抗爭に對して態度を決め、もうひといきに纏つて居る支那の和平に力瘤を入れ、同志戮力して其統一を全うせねばなるまいに、傳ふところによれば、同官憲はこゝ暫に本抗爭に和平通電を發したるのみか、之に調停の志ありと、幷は甚だ以て調停は妥協を喚ひ、支那革命に結末が來ぬも、常に此妥協が附纏ふからである、還次蔣閻對抗も、過去蔣閻妥協からの因果なるを知らずや。

◇

露國との紛爭には一段落がついて蔣閻對抗の渦中に投じ、調停でなく武力干渉で、其解決に從ふべしと云ひたいが、東四省の情勢はそれを許さぬ、やつぱり現在は保境安民第一と思はれるさずれば急くもかひなし、蔣か閻かと其態度を鮮かにして、せめて聲援なりともを味方に與へ以て時機の來るを待つ、其時機は東四省內治の整ふときなり、少し待ち遠き感もするが、急げば回れである、そこに內治と、其內治に及ぼす外交とを顧みよ。

◇

た、併し根本解決はこれからであるに、其解決が永引くと、現在露國側の遣口から見て、東支鐵道は再び紛爭當時の狀態に戻りはせぬかと思はれる、此狀態が善かつたものか、悪かつたものか、こゝにそれを言ひ兼ぬるが、兎に角もそれが紛爭の種子なりしが故に、此種子から生れた紛爭だけは速かに解決し、此解決と共に、何んとあつても依然北滿に露國の下せし根は却々絕へぬ、寧ろ此勢力を東四省經濟界の立直しに利用するのである。

閻氏外遊の理由

內亂を起すに忍びず

【北平六日發電】閻錫山氏は五日附太原で外遊通電を發した、其內容は

和平愛國は予の素志で平素の苦衷は國人に對し云ふに忍びず、今回國是を主張せるは亂を止むるに在るが、中央の諒察を得る能はず、亂を止むる者が亂を起すことは出來ない、玆に初志を貫徹すべく馮玉祥と直に外遊をなす

西北軍の各部隊

鄭州に集結開始

孫良誠軍は既に到着

【北平六日發電】洛陽に在りし西北軍龐炳勳氏其他の部隊は鄭州に向ひ集中を開始したと傳へられ孫良誠氏は昨日鄭州に到着した

外國武器の

輸入禁止

公使團に通牒

【南京六日發電】國民政府は外交部長王正廷氏の名を以て北平公使團に同文通牒を送り爾今國民政府の許可なくして如何なる外國よりも支那內地に武器を輸入するを嚴禁する、若し違反する者あらば斷乎として嚴重なる處置を取る旨表明した、外交部は此通牒を發する必要を認めた理由として最近張發奎

東支鐵從業員の

辭職希望者續出

退職金支給の關係で

【ハルビン特電七日發】東鐵從業員で永年勤續せるものも馘首されると一文も支給されず辭職すれば退職金が貰へるので十年以上の者でソウエートの國籍を有する者もル局長の手許へ辭表を出してゐる者既に數十名に達し、露支紛爭に功勞あつたザトプレンスキー電信課長も五日附で辭任しモスクワから今年三十七歲のメズドロフが着任した、ル氏は今後老朽者と態度曖昧の者を全部馘首する由で政府から訓令を受けた

佛軍縮全權

【ロンドン六日發電】佛國軍縮全權ブリアン外務長官及びデューメニル海軍長官の兩氏は六日午後六時三十五分ロンドンに到着した

英佛主席全權

會見延期

【パリー六日發電】佛國首相タルデュ氏は今週末ロンドンへ赴きマクドナルド首相と會見の豫定の處南佛方面大洪水の救恤のため延期さるゝ事となつた

英海軍豫算

四千百萬圓減少

【ロンドン六日發電】英國政府は本月一九三〇年度海軍豫算を發表した、總額五千百七十三萬九千磅で昨年度より四百十二萬六千磅の減少を示してゐる而して海軍豫算は一九二八、九年度に成立を見た巡洋艦五隻及び十二隻の建造計畫案は打ち切られ新艦建造費も中止されてゐる

製鋼所大連委員

けさ首相に陳情

運動一段落し、十六日離京

【東京特電七日發】上京以來殆ど連日各方面に對し猛運動中の大連委員一行は豫て交涉中であつた濱口首相の都合が漸くついたので七日午前九時首相官邸を訪問し、先日來各方面に陳情した趣旨を敷衍に述べ且つ

今回の運動は決して一地方の利權運動にあらず、全く國家百年の大計を樹つるに重大な關係ある滿洲の死活に關する大問題であるから、政府は此點を充分御考慮の上我等を失望せしめぬやう御決定を願ひたい

と熱心に陳情した處、之に對し濱口首相は

陳情の趣旨はよく諒解した、この問題は拓務、大藏兩大臣と仙石總裁との間に愼重考究中で、敷地も尚全く未決定である、何れ充分考慮して決定するであらう

と答へ尚二三意見を交換し約二十分にして辭去した、一行の運動は之を以て一段落を告げたが、同問題の形勢は新義州說の影響されたのみならず關東州に著るしく有利に導いたことを看取したので更に仙石總裁、伍堂社長其他直接關係者に對し最後の諒解運動をなし十六日離京、來る十七日神戶出帆のうらる丸で歸連する豫定だが、委員中一兩氏は都合により先發すると

民政黨の手にて

治維法改正期待

極東共産黨大會組織

【ハルビン特電七日發】日本の總選擧前浦鹽で極東共産黨大會を開催し片山潜、稻尾、村岡、山岡、明田の東洋宣傳部長クビヤーク浦鹽縣宣傳部長ワシーネブ等が會合し、民政黨を支持し政友內閣にて施行した治安維持法を民政黨において改正せしむる運動をすること稻尾、山岡を大阪東京に派遣し宣傳に當らしむることを決議したと

玖馬公使館南遷

【上海六日發電】北平から南遷した玖馬公使館は本日から當地佛租界アベニュ、メルシーのリーシンホテルにて正式に公務を開始した、蓋し名實共に公使館南遷の魁である

暫定案を基礎に

日支關稅交涉再開

けふ重光、王兩氏上海にて

案外速かに進展せん

【上海六日發電】蔣閻關係惡化と第三次全體會議の爲め延び〳〵となつてゐた日支關稅交涉は本日全體會議の終了後、王正廷氏の當地來着を待つて七日午後から重光、王正廷兩氏の間に再開續行さるゝ事に決した旨總領事館當局から發表された關稅交涉は原則的問題に一致を見た外具體的交涉に於ても重光、宋子文兩氏間の交涉で暫定案を得てある由で七日の重光、王正廷兩氏の會見では右暫定案を基礎として更に審議を進める段取である、而して細目たる安東陸境關稅及び互惠稅率適用品目に就いては未決のもの若干あるも支那が同協定の成立を急いでゐる事實があるから交涉は案外速かに進展するものと見られてゐる、尚互惠稅率は支那側の希望に依り特に互惠の文字を避けたので適當なる文字を使用するに決定した

受入百萬圓增加

拂出は三萬圓減少す

郵便局から觀た景氣

二月中に於ける全滿洲の本邦郵便局取扱ひに係る現金受入拂は受入三百七十五萬五千八十三圓、拂出二百二十四萬四千六百七十五圓で前年同月に比し受入が百二十七萬二千圓の增加で拂出が三萬圓の減少であるが、その內容は

受入內譯

△內國爲替　百十五萬六千四百五十二圓六十八錢
△外國爲替　二千三十一圓四十五錢
△貯金　百二十四萬四千四百十四圓七十五錢
△振替貯金　百三十二萬三千四百二十六圓六十一錢
△雜部金　二萬八千七百五十四圓九十四錢

拂出內譯

△內國爲替　五十五萬五千四百二十圓五十四錢
△外國爲替　三千十四圓二十二錢
△貯金　百三萬二千二百十五圓八十五錢九厘
△振替貯金　六十二萬四千八百六圓三十一錢
△雜部金　二萬千三十圓五十錢
△年金恩給　三千五百二十四圓五錢
△債券元利金　四千六百五十九圓五十四錢

兩大將親補式

【東京七日發電】新大將吉田豐彥、南次郞兩大將の親補式は七日午後一時半より宮中表御所にて宇垣陸相侍立の上行はれた

市豫算編成違法

六日參事會の注意により

全部訂正するに決定

大連市の豫算は關東州市制並びに附屬令第七十二條に基づき定められた式により調製すべきだが、編成に當り市理事者は從來の例に則り昭和五年度の豫算表も歲出科目中市役所費を款とし給料、雜給、需用費、修繕費を項としたのは正當としても所謂移管事業である屠獸場費、火葬場及び墓地費その他に於ては之を款として置きながらその給與、需用費、修繕費等を項に記入せず豫算說明の中の細目に記入してゐる、こは前記七十二條の趣旨に悖るものとし六日の參事會席上で注意もあり、今回田中市長は右違法である表の記入を全部訂正する事にした、この豫算表の記入は前石本市長當時も市會の問題になり種々論議された模樣であるが何等の訂正なく、通過したる爲め五年度の豫算表も前年度の樣式に倣ひその儘記入した模樣である

參與官後任

一宮、野田兩氏

【東京七日發電】內ケ崎內務、岩切商工兩參與官の後任につ、ては今日の閣議で濱口首相に一任した內務參與官は一宮房治郞氏に決定商工參與官は野田文一郞氏に決定を見ん

土建協會と

滿鐵技術者懇談

滿洲土木建築協會榊谷會長、小黑常務理事兩氏は七日午前滿鐵本社を訪問、來る十二日午後一時より協會事務所に於いて昭和五年度工事に關する滿鐵側關係各部課長並びに主任技術者と協會員の懇談會を開催するに付滿鐵側の出席方を懇請して承諾を取つた

關東廳辭令（六日附）

關東廳警部　桑村猪之平
關東廳醫院醫員　星崎相洋
依願免本官

あめりか丸

八日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲瀨谷佐次郞氏（大連市助役）七日旅大往復
▲櫻井學氏（滿洲遞信局長）公務を帶び約一ケ月の豫定で七日出帆はるびん丸で內地へ
▲二宮健市氏（關東憲兵隊長）十三日より五日間東京において開催さるゝ憲兵隊長會議出席の爲め同上
▲北岡春雄氏（北平駐在武官海軍大佐）上海に榮轉七日入港濟通丸にて來連
▲島田一男氏（水上署司法主任）同上歸連
▲菊地喜藤太氏（海務局檢疫官）同
▲八田厚志氏（滿鐵社員）七日出帆奉天丸で上海へ

大觀小觀

南に蔣の下野、北に閻の外遊。毎度の題目。

◇

閻の外遊を宣傳するや、必ず相手を求む。この前は蔣を、而して今度は馮。

◇

その內に、下野外遊もまた有耶無耶裡に牛吐牛呑か。

◇

外遊は兎に角、それで天下が安定する譯でもなく、國民の惱みは依然。

◇

內亂は內亂として、日支交涉の進捗。大に期待す。

◇

日支貿易界が不安では結局、支那の國民生活も不斷の脅威を感ずるといふもの。

◇

學校生徒の出齒り、生存競爭の社會苦は、早くも子弟の面上にもそれも世相。

天氣豫報

七日（南西の風）晴後曇

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	五、一	零下六、三
旅順	三、五	同七、一
奉天	四、三	同一一、五
營口	三、六	同九、七
長春	四、八	同一七、〇

各國共産黨相呼應して猛烈な示威運動を起す

共産黨運動の大集團 警官隊と大衝突す

ゼネラル罷業以來の大騷擾 ロンドンに惹起る

【ロンドン六日發電】本日午後ロンドンに於て共産黨運動の大集團と警官隊との大衝突起り、一九二六年のゼネラル、ストライキ以來の大騷擾を惹き起した、即ち共産黨員はタワーヒルで大演説會を開いたのち示威行進に移り「饑餓と失業に對する抗議」をロンドン市長ウオーターロー氏に手交するため市長邸に向つたが、警官隊がこの行進をして株式取引所、英蘭銀行等の立ちならぶ金融街の通過を阻止したうへ、その解散に努力する際に、一部は巧に逸出して市長邸に向け行進を始めたので、こゝに騎馬及び徒歩の警官隊がこれを喰ひ止めんとするや先頭の婦人團は手旗棒で逆襲し、狂亂の巷と化し、騎馬警官隊は群衆中に乗り入れ多數の負傷者を出した、他の一隊はロンドン塔に集り警察の驅迫干渉に對し早速の野天反對演説會を開いたが多數の警官隊のため午後四時半遂に解散した警察では別に示威運動者を檢束しなかつた

二萬の失業者 示威行進 ニューヨーク

【ニューヨーク六日發電】本日當地ユニオン廣場で失業者約二萬集會し警官隊の阻止に反抗して示威運動を行ひ檢束者四名を出した

ベルリンでも流血の慘事 夜半に入るも鎭定されず 死者二、負傷者十數名

【ベルリン六日發電】本日午後當地共産黨員はロンドン、パリその他主要都市と呼應して示威運動を行つたが、夜更けに至るまで隨所に警官隊と衝突し遂に流血の慘事を見た、即ち赤旗を掲げたドイツ共産主義者聯盟本部の前には數百の失業者が集つて警官隊と亂鬪しウンテル、デン、リンデンの大通りでは警官隊はピストルを發射して主義者に對抗しその他各所で亂鬪が行はれ即死者二、負傷者十數名を出した、警官隊は遂に探照燈を備へた自動車で繰出したが、夜半に至るもなほ鎭定されない

共産黨員二名射殺さる

【ドイツ、ベルリン六日發電】本日當地の共産黨示威運動で二名の共産黨員が警官に射殺された

警官隊拔刀 鎭壓に努む パリの騷擾

【パリ六日發電】當地共産黨員示威運動につき警察は豫じめ充分の警戒を加へてゐたゝめ最初は靜かだつたが、終りに近づきて衝突起り警官隊は拔刀して之を鎭壓した

投石、發砲騷ぎ プラーグで

【プラーグ六日發電】當地失業職工團は本日市内で示威行進を行ひ投石騷ぎを演じ警官憲兵は發砲して對抗し職工側多數の負傷者を出し警官側も負傷五名を出した

シカゴの示威

【シカゴ六日發電】シカゴ市の財政破綻に瀕し市吏員はじめ多數の失業者を出せる折柄本日の共産黨示威運動にはこれ等も參加し市長に失業救濟を要求した

華盛頓の運動

【ワシントン六日發電】失業者の示威運動は當地でも開かれた、示威行進の後屋外演説を行つたが、辯士と聽衆間に毆り合があつた

平穩の桑港

【サンフランシスコ六日發電】當地失業者の示威行列は警察の警戒裡に平穩に行はれ市長は自から一同に挨拶した

小橋前文相起訴のけふ勅裁を仰ぐ

渡邊法相、參内して

【東京七日發至急報】渡邊法相は七日午前九時三十五分宮中に參内、鈴木侍從長を經て小橋前文相の瀆職罪狀につき上奏し起訴の御裁可を仰ぎ十時五分退下した（寫眞は小橋一太氏）

書畫展覽會

詩書大家長谷川觀山氏は氏の夫人にして閨秀畫家たる松琴女史の愛弟子勿井佐連陽女史と共に支那漫遊の途次此程天津より來連、八、九兩日市内北大山通大毎館にて書畫展覽會を開催する、頒布規定は

觀山氏の書及び松琴女史の作品中印覺に漏れたるものの中價格四十圓以上二百圓までのもの全部を抽籤にて頒布、抽籤券は一口四十圓、抽籤は九日午後五時會場にて行ふ、尚書畫一點或は抽籤を求めた者に觀山氏の額面を無料にて揮毫

臺銀救濟に絡る瀆職事件暴露か

藤田謙一氏の自白で

【東京七日發電】都、萬朝所報によれば合同毛織の背任横領並に證據湮滅の廉で收容された前東京商工會議所會頭藤田謙一氏は引續き取調中のところ、端なくも同氏の自白から臺灣銀行救濟緊急勅令案に絡まる一大瀆職事件が暴露され小原司法次官は六日午後上京した臺灣高等法院武内檢察官長を招致し臺灣銀行調査の報告を受け打合せをなした模樣である、右は臺灣銀行救濟緊急勅令案通過に當り鈴木商店が臺銀から借出した五千萬圓の穴埋をなすべく、鈴木商店金子支配人並に藤田の兩氏が時の要路大官の間を巧に飛躍したといはれ、この疑獄を徹底的に洗へば憲政、本黨、政友の三大政黨方面に波及を見る模樣である

下級警察官の慘めな出張旅費

規定の改革叫ばる

決算期前には何れの官廳でも勵務出張と稱して一週間乃至十日間の旅費討伐に出掛ける前例となつてをり、この制度の存在に對しては屢々議疑を生じてゐるが、最近大連署で犯人搜査のため出張する費用より勵務出張費の方が多額に支出され、これが爲め充分肝腎の職務が遂行されぬといふので問題になつてゐる、即ち犯罪關係調査又は犯人搜査の重要任務を帶びて一ヶ月乃至二十日の內地出張旅費は僅か百五十圓か二百圓以內に止まりこの範圍に於て宿料、車馬賃又は內地官憲の應援により支出等を見る時は、如何に節約しても自腹を切らねば不足するといふ狀態で充分職務を遂行出來ぬ有樣であるに反し、主任級警部の勵勞出張費は一週間位で二百圓以上に達してゐるなどは矛盾であると云はれてゐる、即ち上級官が私腹を肥やす旅費討伐を有效に職務上に振り當て下級官吏の負擔を無からしめるべく規定の改革が必要だと叫ばれてゐる

只一人で上京 娘の婿選びの樺太土人

【東京六日發電】夫人と愛孃を伴つて內地から婿選みに來ると噂された樺太敷香在住のツングース族土人ウイノロフは六日午後三時上野驛着列車で着京した、夫人と娘は噂と違つて影も見せず、通譯警部補の三名だけで早速樺太廳出張所に出頭した

米國主席全權の女秘書 六階から飛降り自殺

歸國の日—原因はホームシックか

【ロンドン六日發電】海軍會議アメリカ全權スチムソン氏の秘書として幅を利かしてゐたワシントンのタイピスト、パール・デモレット夫人(三〇)は本日午前一時半ごろメーフラア・ホテル六階の自分の寢室の窓から墜落即死を遂げた、デモレット夫人は本日アメリカに歸國する豫定で友達に別れを告げスチムソン夫人から花束を贈られてゐたが、デ夫人はホームシックに罹つてゐた樣子だがそれでも昨夜來遲くまで元氣に談笑してゐたのに、同じく全權附で同室に泊つてゐる一人の速記タイピストが部屋を出て二、三分經つか經たぬにたゞならぬ物音を聞きつけ驅け附けた時は最早デ夫人の姿は部屋に見えなかつたと

彌生高女音樂會

大連彌生高等女學校では來る三月九日(日曜)午後一時から同校講堂において音樂會を開催するが、プログラムを一部(一、二年)二部(三、四、五年)に分ち一年全體の合唱に始まり四、五年の「牧人の歌」「窓の氷」の合唱にて午後三時ごろ終了の豫定である

支那人の僞醫者

六日午前十時ごろ市内近江町派出所の高橋巡査が戸口調査のため能登町五九孫銘書方を訪れると、附近の男女を多數集めて怪しげな手つきで脈をとつたり藥を盛つたりしてゐる醫者があるので本署に連行取調べると、住所不定楊起胴(三〇)といひ、毎日諸所に現はれては無智な住民を診察して廻る僞醫者と判明した

監部通の小火

六日午後十時ごろ市内監部通百十四番地李瑞麟方裏口より發火し大事に至らず消止めたが、原因は竈より壁に燃え移つたものであると

又も東支線で邦人抑留さる

旅券の手違ひからドイツ人二名と共に

【ハルビン特電七日發】滿洲里國境八十六待避驛に旅券の手違ひから邦人一名、ドイツ人二名が下車せしめられた、東支の開通後邦人の抑留されたものこれで四回目である

極東大會に支那の力瘤

第九回極東オリムピック競技大會もいよ〳〵迫りヒリツピンでは既に豫選も終り好記錄を出してゐるが、支那でも來月杭州で豫選會を開く事になつた、敎育省から同豫選會に二百名のアスリートを送る意氣込で張學良氏は最近費用萬端の用意に戰爭もそつちのけで大馬力だと云ふ、また蔣介石氏が二千元の大銀牌を極東大會に寄贈する事になり三年間連勝の國に永久に與へるさうだ、また中華體育共進會ではわが大正天皇杯、フイリピンの總督杯に匹敵すべき中華國民杯を作つてこれを贈ることになり、全國民から一人一元以上を越えない寄附を集めてゐると

大連第一中學校入試合格者

けふそれ〴〵內報さる

大連第一中學校における入學試驗合格者は七日午後二時、各小學校へ內報されたが、合格者氏名左の如し(▲下は出身校)

▲周水＝西田稔▲柳樹屯＝權吉錄美▲伏見臺＝村井宏、野中昌、柳澤稚男、淡河正滿、伊藤二郎、泊正俊、山田力、宮本裕、藤森仁、中島宏、藤原恭平、濱田又次郎、宮坂巖、井上誠、阿部泰夫、小林悅生、津上明、宮部滿久、鳴海潤、野田義行、茂木多▲大廣場＝藤根次郎、嵯峨富三郎、赤羽龍夫、寺島清見、横山健三、横井二郎、吉岡久四郎、堀孝二郎、川村健吉、市川芳雄、紙谷勇、(坂元邦夫、入學延期)▲松林＝山本武雄、細川滿夫、伊藤鎭、岩切巳吉、山崎正勝、船橋莊平、龜田勝巳、岩永正、千々岩萬吉▲日本橋＝山本哲雄、安東盛人、槐禮司郎、服部幹夫、戸谷信男、佐藤敏夫、深澤五郎、花田正美▲聖德＝堺秀夫、宮之原竹治、富岡敏秀、大木正、足立力、西明利、伊比忠、內田勝也、大谷融、薄井道雄、三宅俊夫、片山誠二、岡田寬一▲沙河口＝永原巖、加藤榮、長谷川耕二、武田信男、齋藤吉次、沖元太郎、浮田京一、安田俊文、小野寬、宮澤章、福富國治▲春日＝禮原武志、市原信孝、福家保彥、中村秀爾、有馬等、上谷藤之助、三宅哲夫、玉塚研一、佐野正則、甘利一男、西川辰雄▲大正＝門岡博一、太田稔、中山高吉、久保田實(黃金町七五)町野實、塚川光直、濱田秀哉、和田秀男、奧村久雄、濱井滋、山崎榮、藤井義夫、山口幸雄、大脇爲秀、內藤基康、田口忠雄、田淵正晧、大力雄三郎▲嶺前＝小倉次郎、紅松保雄、清水寬、牛島壽、土屋統、井上重正▲金州＝青柳秀敏、佐藤信夫、三浦明、辻野礎▲普蘭店＝西尾武典▲沙河口公學堂＝金廣信▲大石橋＝寺師宗一▲朝日＝草場稚美、廣瀨可康、渡邊斑、大館勇、松本猛、岡野要三、島野忠雄、阿山孜、則武靜男、魚住正道、鈴木宏、竹下哲郎、田中政雨、竹中秀夫、吉川泰、津久井五郎、須藤正久、橋口正美、中垣勝彥、平本一能、遠藤恒雄、池上章、河原漪、石本淳▲南山麓＝福園勇夫、原保、野池重三、大西博、李家弘道、岡崎精一、野中關造、柴田七郎、龜井晃、郡家正治、眞島正典、長谷部三郎、梅津達良▲常盤＝岡內清、中村幸吉▲西崗子公學堂＝王仁政、蔣基、下村二郎、河野信孝、江良秀俊、太田保春、松本幸治、大島太一、四元浩一、氏原廣彌、浦田安榮、北代幸彥、柴田賢二、佐藤好夫▲早苗＝水澤清、神之村徹、西坂將二、木谷集一、原田辰夫、松本眞二、安東義人、樋口勇、今野清風、河野正秋、田尻興春、瀨船正德、佐藤山三郎、吉崎茂、多田一郎、岡田武夫▲瓦房店＝小山明、白土東一▲其他＝岩井恭平(東京)工藤明石(營口)桑村公亮(旅順)馬場嘉光(鎭南浦)

「精神の腐つた女 七生までの勘當だ」

若い稅關吏と駈落した辰馬繁野の實兄、門司で語る

【門司特電七日發】三百萬長者の愛妻として何不足無き身が己が夫と幼兒を振棄て若い燕の黑田清一(二七)と手を取つて駈落した、辰馬繁野(二七)の實兄若尾鴻太郎氏は嫁入先に對しても世間に對しても相濟まぬとて、草を分けても探し出さうと此程上海まで搜索に行つたが、發見せず空しく郵船靜岡丸で今朝門司に歸ると、尋ぬる妹は大連で愛の巣を營んでゐると聞き、その記事の新聞を破らんばかりに握り締め悲慘の涙を流して

もうあんな精神の腐つた女は妹とは思はぬ、七生迄の勘當です、たかゞ七千圓ばかりの所持金では間もなく無一文になり離儀をする事でせうが、ノタレ死してもかまひませぬ、斷じて大連へ探しには行きません

と語り下關の大吉樓に入つたが、ゆつくり休んで今夜歸京すると

歐洲大戰の驍將

獨逸のテイルピッツ提督逝く

【ベルリン六日發電】歐洲大戰當時はドイツ聯合艦隊司令長官として驍名を馳せた元海相アルフレッド・フォン・テイルピッツ提督は六日午前七時ミュンヘン市外エベンハウゼンの療養院にて心臟痲痺で逝去した、提督は二月中旬以來氣管支炎に罹り同所で靜養ほゞ恢復に向つたが心臟衰弱併發急死したものである

靴の密賣で 背任横領の訴へ

市内浪速町三丁目製靴店大塚マサは市内吉野町百番地同工場長尾三代吉を相手取り背任横領の告訴を六日大連署へ提出した、訴狀によれば長尾は昨年十二月から二月五日にかけ工場內の製品を横領し同業である浪速町四丁目日吉靴店、信濃町河村皮革店、同町梅本商會に密賣してゐたことを日吉商店のショーウインドに陳列してあることから判明し、取調べると過般遞信局及び消費組合の背囊購買入札に際して前記三店が入札に加はり見本として提示した商品が何れも大塚靴店の製品で長尾が密賣したものであることが判明、右の始末に及んだといふのである

台所メモ 公設市場物價表

品名	單位		
きうり	一本	一五〇	一二〇
にんじん	百匁	三〇〇	二〇〇
ごぼう	同	六〇〇	五〇〇
たけのこ	同	一五〇〇	一二〇〇
れんこん	同	一〇〇〇	七〇〇
せうが	同	八〇〇	四〇〇
じやが芋	同	四〇〇	三〇〇
さと芋	同	六〇〇	四〇〇
やま芋	同	一〇〇〇	八〇〇
さつま芋	同	三〇〇	二〇〇
かぶら菜	同	三〇〇	二〇〇
白菜	同	二〇〇	一五〇
ほうれん草	同	六〇〇	四〇〇
ねぎ	同	五〇〇	三〇〇
大根	同	四〇〇	二〇〇
りんご	同	一〇〇〇	七〇〇

正誤

昭和五年三月七日本紙朝刊掲載丁子屋洋服店洋服豫約奉仕廣告中時代に目覺めたる丁子屋の樣牲的とあるは犧牲的の誤植に付訂正す

艶色生膽祕譚（44）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

噴火山（五）

「眠るものか、え〻眠つてなるものか」

反抗すればするほど耐へる力の消えていつたお仙はそのま〻眠りの術中に他愛もなく陷ちこんだ。

「は、は、は、こ〻で暗示を與へるぞよ、お仙そなたは誘眠術を會得した、よいか、そなたは今夜から萬民を自由に眠らす力を得たのだ。確信するがよい、そなたの一瞥は何人をも眠らさずにはおくまい」

闌川はこれだけを眠つてゐるお仙の心奧に彫みつけるが如く毅然と叫ぶや、やがて双手をかるくポン〳〵とうつた。

「よし、覺めるのだ」

お仙は、ハッと氣づいた。

「あ、妾やとう〳〵術にかけられたのかしら」

そんな面持で闌川を見あげた。

「これでよいのだ、そなたはもう誘眠術を何人にでも用ゐることが出來る。で、よく話しておくが、術を解くには己が心に覺めよと先づ命じてのち輕く手をうつてよびさますのだ。それから覺めよと言葉に出して命ずればよい、術中に陷つた時、對者に施す暗示と申すは、何にあれそなたが欲してゐることをば申しきかせるがよい言葉に出さずとも心の中に念じるなりして……祕術と申しても唯これだけのことだ、あとは習練ひとつのものだ、さ、今度は俺がそなたから術をかけて貰ふ番だ」

お仙は、腑におちなかつた。が、闌川は眞面目に座り直してゐる。お仙は何げなしに闌川を見詰めた。

「眠れ、眠れ」

さう心の底に念じ乍ら……と、苦もなく闌川は耐へられぬもの〻如く、眠りに陷つた。

「先生、先生」

かる〴〵叫びさまして見たが返事はない。

「眞實の眠りかしら」

お仙はわれとわが腕がすぐには信ぜられなかつた。

併しまた一面、

「もし眞實だとすればこんなにまで他愛なく對者を眠らすことが出來るものならば」

さうした安易な自信めいた考へも閃くのであつた。

「覺めろ、覺めろ」

心にさう念じてかるく手をうつた。

と、闌川はハッと我に歸つた。

「どうだつたな！」

「まア眞實に掛つたのでせうか」

「あ、疑つてはならぬ、眞實だとも、何僞りに術中に陷らう。お仙そなたは確に誘眠術の祕傳を身につけたのだ、安心するがいい、もう誰をも恐れることはないぞ」

途端に轟々たる山鳴が再び激しく起つて、頂きの炎がいよ〳〵烈しく、小さな燒石や燒砂が、バラ〳〵と二人の頰をうつた。

「あれ」

「大丈夫だ、こんなことは尋常のことだ。さ、山を下るかな」

「あ、待つて下さい。先生！」

さう云ひ乍らお仙は再び己が力を試すために、不意打をかけやうと、闌川の面をマジ〳〵と見詰めた。

「眠れ、眠れ、何もかもを忘れて眠れ」

と、闌川は、

「あッ！」

かるく鼾をたてかけたが、再びガックリと眠りに陷つたらしい。

お仙はニッコリ微笑むと、懷の短刀を納めた袋ひもかたく掴りしめたま〻、ズイと寄つて闌川の肩をゆり動かした。

ラヂオ

大連 JQAK

（三月八日自午後六時　二十三分（内地中繼））

◇趣味講座「支那の春」後藤朝太郎
◇連續講談「熊本奇談巡査の仇討」（終席）桃川若燕
◇哥澤「一、新紫、二、夜櫻」（唄）哥澤芝愛吉（三味線）哥澤芝愛
◇獨奏と管絃樂（一）歌劇「道化師序曲」（獨唱）レオンガバロ作、（二）歌劇「蝶々夫人拔萃曲」ブッチニー作（三）歌劇「假面舞踏曲」ラインハルトの詠唱（獨唱）ヴェルデイ作（四）感想曲「夢のうち」アリエー作（五）獨唱（イ）「星よ語れ」ムソグスキー作（ロ）「我祖國」グレチヤニノフ作（獨唱）鯨井孝、AKオーケストラ（指揮）篠原正雄

囀話

大日活の長館主、歸つて來たかと思ふとまたけふの船で京都へ▲その忙しいこと、大連に歸れば京都へ行きたくなるし、京都に行けば大連が氣にか〻るから一層のこと定期船に下宿するに限る▲社員倶樂部の第十三回學生デーはマソマと百九十八圓三十錢儲け武家の商法も馬鹿にならぬ▲あす來連する吉田奈良丸改め大和之丞が各方面へ「難波江の蘆の葉影の浮寢鳥、弱き翼も大連の力ぞ強き四方

樂界漫談

新井光藏

【下】

ドイツ式系統の音樂教師を選ぶ場合は餘程注意をしなければ失敗を招きます。それが若し七、八歳の天才兒であつたとすれば數年間技巧を專修しそれから曲に入つても藝術完成の餘地は充分ありますが成年に達した者、殊にアマチュアだとすれば目的が曲の演奏であつて、音の法悅境に介在するものとすれば、徒らにエチュードの系統或は形式のみを八釜しくするドイツ系の教師につくのは考へもので――但し此場合演奏技巧に充分自信のあるアマチュアが倘一層みがきをかける爲だとすれば問題は自ら別であります――それよりは適當な指導者が大事であると思ひます。であとは自らの研究と練習が相當な演奏技巧を持ち得るに至ると考へます。私はどこまでもアマチュアとしての立場から申上ぐるのであつて音樂が職業となつた場合は又第二段に分ちて考慮しなければならない問題であります。そんな意味で滿鐵音樂會の會員はアマチュアの團體で目的はどこまでもよき趣味に生きる程度を超へざるにあると思ひます。

ですから演奏に際して統率者の高津敏氏は職業團に對するが如き完全さを要求されては居りません、が同氏に對しては同情ある指導を感謝しなければならぬと思つてゐます。

滿鐵音樂會員から編成されるハイドン第六交響樂の練習を聽きアマチュアの境を脫したる如き演奏振り高津敏氏の指揮と相俟つてハルビンから來つた筆者は一驚を吃した次第であります。

音樂は理窟でなく實際であり、曲はエチュードの反覆でなく各々一人々々のもつ生れつきの技巧でなければなりません。努力――即ち天才の問題を私は未だに解決し得ません。

だからエチュードの價値を過信するのは疑問だと思ひます。

それよりは曲を消化する事がアマチュアの一番大事な役割ではありませんでせうか？

幸ひに大連樂壇にはよき指導者が居られますからみつちり勉強されて今春日本人のみで演奏されるシンホニイオルケストラを久し振りで聽き度いと思つて居ります。

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等 二圓　一等 一圓六十錢
二等 一圓　三等 八十錢
會場 歌舞伎座
滿洲日報販賣部

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等 二圓　一等 一圓六十錢
二等 一圓　三等 八十錢
會場 歌舞伎座
滿洲日報販賣部

第十三回滿日勝繼碁戰

（大磯氏一勝二回目）

四子 二段 秋元豐二郎氏
大磯義勇氏

【7】

〇一二一リ四　〇一二五ヌ四　〇一二九ヌ五　〇一三三リ二　〇一三七ワ十五
●一二二チ四　●一二六チ六　●一三〇リ六　●一三四ト三　●一三八ル十五
〇一二三チ五　〇一二七ト五　〇一三一チ三　〇一三五チ二　〇一三九ソ十一
●一二四リ五　●一二八ト六　●一三二ト四　●一三六ヲ十五　●一四〇ニ九

さまの惠みの露のお招きにアメリカ丸に身をゆだね八重の汐路の浪枕、夢圓かに渡り行く八日初日の賑はひを小奈良元女に大和之丞儼に願ひ奉る」と同文電報

元女、小奈良らも加入して來演
吉田奈良丸改め大和之丞の讀者慰安浪曲大會

浪曲愛好家を熱狂せしめつ〻ある本社販賣部主催滿鐵社會課後援の吉田奈良丸改め大和之丞一行の浪曲大會は愈々明八日より歌舞伎座に於て開催するが、一行は既報の如く吉田一門の粒揃ひで特に女流浪曲家としては小奈良改め吉田元女を筆頭に京山大隅の愛娘で十七歳の時入門し天才的藝風を以て評判の知られてゐる奈良榮改め吉田小奈良が加つてゐるから、これまた非常な期待を以て迎へられてゐる【寫眞は元女と小奈良】

買物ニュース

▲鈴木呉服店が掛賣の舊弊を打破して斷然現金安賣主義を發表したのは時代的要求に對する先鞭者

▲此の改制記念の爲め七日から五日間破格的時季物の大安賣をして鈴木の眞劍的なる努力振りを見せると

▲品質の堅實を誇る鈴木京染呉服店が三月十日〆切で第七回の購買會を開催中人氣は素晴いもの

大タクの電話番號

本店	8546	逢阪町支店	5502 6557
中央營業所	5774 3863 8514	若狹町支店	4515
南部營業所	3353 5263	山縣通出張所	7841 8935
西部營業所	9324 9601	星ヶ浦出張所	9121 の29
		旅順營業所	523

滿洲日報

社説 形勢一變 併し必ずしも安定を意味せず

形勢一變。といふたところで老獪な閻錫山氏のことであるから、どんな芝居を打つ氣かも知れぬが、とにかく、山雨まさに臻らんとして風、樓に滿つ、といつた調子で南北ともに緊張に緊張、今にも大動亂の幕は切つて落されるかに思はしめた場面は、閻氏の下野外遊といふことで局面は急轉直下。ところが閻錫山氏、果して下野外遊するであらうか。

下野は蔣介石氏の標語であり、外遊は閻氏の口癖であつたともいふことが出來やう。軍閥棟梁の下野、外遊、軍閥社會の複雜な關係もあつて、容易に斷行されるものでないことは、先刻、蔣閻兩氏らの示した前例によつても明々白々のことである。極端な邪推を以てせば、今度の閻氏の外遊表明にしたところで、どこまでが果して眞實なりや否や。恐らく本人も分らぬことであるかも知れぬ。

馮玉祥氏と伴れ立つての外遊、それも惡くはあるまい。が併しそんなことが信用され得ることであらうか。

支那にデクテーターの政治が存在する以上は、兩雄並び立たずである。統一といふたところで、北に統一したのか、南に統一されたか。それとも中央にか、地方にか混沌たる革命支那にありて、蔣と閻とが並立することは、到底不可能事たるに相違ない。李宗仁氏の次ぎは誰、石友三氏の後には彼。而して馮が無力となれば、順序として閻の番になることは、何人といへども思ひ浮ぶところであらねばならぬ。

先んずれば人を制す、だが石氏は失敗した。閻錫山氏にしても、同一の運命を辿らねばならぬものなら、先手を打つてと緊張した。同じ運命を喞つもの、豈ひとり閻のみならんやで集まるもの五十將領、三十餘萬と號するが、見渡したところ烏合の衆、これが統率は決して容易にあらず、その内に奉天側が思ふ壺に嵌らず、陳調元氏を仲介として、南京と奉天との間に一脈の靈犀相通ずるあり、中原の雜色軍は金次第。

形勢、非なりと觀たか、將に打つべしとされた白熱の鐵材は、そのまま冷却せしめらるるの餘儀なきに至つた。

それは頭目同士の經緯である。尨大なる支那民國は、依然として支那民國であり、軍閥、相せめげども、山河は舊の如く、春秋その序を得て居る。凶作戰禍は到るところに擴大しつゝあるが、中央政府が依然として執政的な専制獨裁政治である以上は、これに反抗するものゝ根絶するの期なきを知らねばならぬ。辛亥革命以來においても、袁を初め段、曹その他の權力者が、それからそれへと倒れ行くは、南京に政府が南遷した今日といへども原則に何らの變化もある譯はない。

殊に支那には、地方自治といふ他國に類例のない觀念が國民の頭腦中に潜在してゐる。

蔣介石氏や、その一派は色々と辯解に努めるであらう。併しながら、デクテーター政治であることは、否定すべからざる事實であり、かつまた今日の支那にありては、何といふても、この執政政治がある限り、内亂抗爭といふものが一掃されまいと思ふ。イタリーのフアシズムといふやうなものは、相當に亂暴なものであり、專制政治といへば、思ひ切つ[illegible]政治であるけれども、中央の統制力といふものが相當に強く、地方の反撥力は微弱、あるかなきかである。然るに支那にありては、中央の統制力が名ばかりで、地方の權力者を抑へることが出來ず、それはまた地理上、歴史上、今日のところ無理な注文といはねばならぬので蔣閻對峙の緊張となる。閻馮の聯袂外遊、果して實現するや否や。それも一變した形勢次第といはねばならぬ。支那の統制前途は遼遠。よし馮と閻とが伴れ立つて、世界一周の漫遊に出たからとて、軍務は誰、政務は彼、黨務は汪精衛といふやうなモットオを掲げて飛び出す奴が絶無なりとだれがいひ得やう。

閻錫山氏は愈よ馮氏と共に外遊
五日附で通電を發す

【北平特電六日發】閻錫山氏は五日附和平外遊の通電を發し馮氏と相携へて外遊することを聲明した、斯くて南北の危機は一時平穩になつたと見られる

反蔣派の將領狼狽
代表會議で慰留に決定

【北平七日發電】太原來電に依れば閻錫山氏の辭職外遊を發表するや反蔣各軍代表は頗る失望の色を示し昨日韓復榘代表が主席となり善後策協議會を開いたが大體閻馮の外遊を慰留する事となつた

和平論漸やく擡頭
山西派内部には尚主戰論あり
山東各軍は密に戰備

【天津特電六日發】張學良氏の和平通電に對し、蔣介石、閻錫山兩氏の賛成返電に次ぎ各方面の之に響應するもの漸次多きを加へて來たので

和平の聲 は頗る喧しくなつて來た、併し太原より傳へられる所に據れば閻錫山氏の態度は依然優柔不斷で確に戰爭忌避の方針を有つてゐるが總參謀韓復榘、石友三氏は劉峙氏と

駐屯地に 就いて諒解なきやう使節を交換してゐるも、之も亦双方の探り合ひとなつてゐる一方趙戴文氏は南京へ「山西軍の移動は河北省内の防務のみで交通も杜絶したやうなことはない」と報告してゐるが之亦和平電が取り持つた噂であるといはれ又傅作義氏が北寧線の車輛を差押へやうとしたのは事實だが北寧鐵路局側で手廻しがよかつたので成功しなかつた、之を要するに張學良氏の和平電から當地では頗る平和風が吹いてゐるが、其裏面において

軍事行動 は着々進められ西北軍の進出振りは頗る邇いが反蔣各軍は一致して山西には馮玉祥系の和け者劉驥氏あり、而して劉氏と最も善き賈景德氏一派が互に結んで強硬な開戰論を主張する一方汪精衛派の政客陸續集合しつゝある爲め連日の會議はつねに軍事會議となつてゐる、傅作義氏は陳調元氏と電報で軍隊の移動に就いて辯明を交換すると共に軍の濟南奪取を見てから一齊に起つ肚を有つてゐると見られてゐるこれに對し蔣介石軍も用意怠りなく二輛の鐵甲車と二臺の飛行機を濟南に出動せしめ情勢を監視してゐる

劉珍年に彈藥給與 張學良氏から

六日芝罘より入港永利號乘組[illegible]李某のもたらすところによると、張學良警備司令于學忠は張學良氏の命令を受け芝罘にある劉珍年に對し秦皇島より爆藥一千箱を送附したと、右は張學良氏が于學忠の手を通じ劉珍年を手中におさめ山東方面に勢力を張らんとする下心からと觀られてゐる

松田拓相の閣僚招待會

【東京特電六日發】七日開催の筈の與黨閣僚懇談會は五日夜開かれたので拓相の閣僚招待會は豫定の通り七日夜催されるが、當夜は總理以下閣僚殆ど全部並びに齋藤總督、仙石總裁、鈴木書記官長其他を招待、同席上において昭和製鋼所問題を懇談の筈

定例閣議 重要政務審議

【東京七日發電】七日の定例閣議は午前十一時開會、町田農相より糸價維持補償法の適用に就き過般來委員會を開き調査研究を遂げたが其根本である補償價格の決定に就いて生糸家側は一千二百五十圓を希望し輸出商筋は一千百五十圓を主張して居り此間如何に補償價格を定めるかゞ重要である

と報告し協議の結果井上、町田兩相間に於て愼重協議すべき事とし渡邊法相より小橋前文相起訴につき御裁可を仰いだ顚末を報告し松田拓相より朝鮮地方自治制擴充の件に就て

本問題は貴族院の一部に論難があるから次回閣議に於て愼重審議を遂げたい

と報告し午後零時半散會した

政府の方針を監視するに決す
政友會幹部會の結果

【東京六日發電】政友會は六日午後一時より幹部會を開き森幹事長より

過般の總選擧の結果に鑑みて選擧委員全部昨日犬養總裁を訪問し選擧の不結果を陳謝すると共に本部役員たる島田、松野、熊谷、森は辭任を申出たが、總裁は其の儀に及ばぬとの事で一同之を諒承した

と報告し次で

財界現下の 各問題については

政府は過般總選擧の大勝を國民が政府の財政々策を支持したためにしてゐるが、果して然らば政局安定と共に財界又安定すべし、然るに財界の不安は益々深刻化し政府は此事實に狼狽し從來の主張を擲つて國費に依り救濟策を取つて其の結果財政膨脹の因をなすを顧みぬ、即ち糸價維持補償法の如き之である、最近株式慘落するや之を反對黨の宣傳又は海外の特殊事情に因るとして大藏大臣の如き策の施す術なしと放言してゐる、藏相が此原因として擧げる銀價下落、印度の關税引上等は早く昨年秋より知られたところで、井上藏相は解禁時期を豫告せる際海外事情亦何等不安なしと斷言した然るに輕々に

解禁を斷行 して深刻なる不景氣を招來しながら國民を欺瞞せんとするものである、政府は蠶糸家救濟のため却て根抵より反對した補償法の發動を閣議で決定したが特に町田農相の言動は驚嘆に値ひする、即ち議會が之を通過した以上已むを得ず之に同意して公布するが現政府は之を實施する考へは持たない、假りにありとせば國家非常の秋であると云つてゐる、茲に政府部内の意見に齟齬を來してゐる

とて政府の方針につき政務調査會で審議し監視を加へるに決し、四時散會した

政友會の選擧費 前回の三分の一
特別議會内相彈劾案提出
京城にて 鳩山一郎氏談

【京城特電七日發】政友會の常務顧問鳩山一郎氏は薰子夫人、依光前總督秘書官を從へ六日午前七時着にて入城、朝鮮ホテルに投宿したが往訪の記者に對し語る

朝鮮には二度目、五年振りである、今回の來鮮は韓北農場の視察で同農場は毎年損失をしてゐるので道廳や總督府技師から注意をして呉れるので實情を觀に來た譯で實地踏査をする積りである、選擧の敗因！

敗軍の將 兵を語らずであるが、田中内閣の失政、小川前鐵道大臣の收監、選擧費缺乏、政府干渉など多々ある、併し今日とやかくいつたところで仕方ない、民政黨が天下を取つて以來、不況は日本全土を掩ひ困つてゐる。金解禁の結果すでに二億二千萬圓が海外に流出してゐる、この外に三菱、三井が二千萬圓の兌換を交渉して居る、かゝる狀態で今後は一層深刻になるのみならず、國家として憂慮に堪えない

選擧費は 從來會社などで出してゐたが今回は出さぬ、出せば刑務所に行かなければならぬといふので調達に困つた、田中内閣當時の三分の一ぐらいであつたから百七十しか得られなかつた、それでも一人三萬圓である、選擧干渉は隨分ひどかつた模樣、ある地方では警察で買收したといふ事實がある、目下證憑を蒐集中である、特別議會までには材料が集まる、内閣不信任案は出まい、安達内相の彈劾は政友會

單獨で出 すであらう、犬養黨首追出しなんて惡宣傳に過ぎぬ、わが黨としては飽くまで犬養總裁を擁立して行くつもりで堅めてゐる、民政黨は失業問題やその他の暗礁で恐らく時勢に順應して政策を替へて行かねば短命であらう云々

同氏は八日離京に向ひ十四日再入城歸東の由

人口食糧問題の答申案可決さる
＝分配及び消費に關する方策＝
六日の調査會にて

【東京六日發電】人口食糧問題調査會は六日午後二時より首相官邸に開會小委員會の決議を經た分配及び消費に關する方策答申案につき永井委員の説明あり原案を可決同三時散會した

答申案

一、人口問題對策については内外移住拓殖
二、勞働需給調節
三、人口統制ならびに生産力增進の外左の方策を緊要と認む

一、生活費及び其の指數に關する調査
二、救貧制度の整備實施、最低賃銀制度各種社會保險等生活保證に關する適切な施設の調査
三、失業保險其の他職業保證に關する適切な施設の調査實行
四、株主配當ならびに重役賞與の制限其の他分配の公正を期する方途を講ず
五、不勞所得の制限、奢侈の防止を目的とする税法改正
六、生活必需品供給に於ける獨占及び價格協定の監督
七、都市に於ける住地住宅の整理改善就中不良住宅の根絶借地借家に關する法制上の缺點の完備
八、小運送其の他運輸施設上其の他販賣組織、質屋其の他の金融機關の改善、消費組合其の他共同組合の普及發達を圖る消費節約、貯蓄奬勵に關し適當な計畫をあんじ虚禮冗費の因習打破、消費の合理化に關する調査研究及び實行に關する諸般の施設を講ず

師團長會議内奏

【東京七日發電】宇垣陸相は七日午前十一時十分參内天皇陛下に拜謁仰つけられ朝鮮關東州臺灣各軍司令官各師團長を召されて軍狀を聞召され度き旨内奏した、一兩日中に勅裁を仰ぎ發令の筈

陸軍の異動
關東軍關係者も多い

【東京六日發電】陸軍異動左の如く發表さる

補步兵第三十八聯隊長 大連憲兵分隊長 憲兵少佐 須藤裕
補東京赤坂憲兵分隊長 大阪憲兵隊附 同上 長沼英夫
補大連憲兵分隊長 關東軍兵器部々員 砲兵大尉 濱藤靜一
補野砲第八聯隊附 陸軍技術本部附 砲兵大尉 合屋貞雄
補關東軍兵器部々員 獨立守備步兵第一大隊附 步兵大尉 植松操
補近衛步兵第三聯隊附 獨立守備步兵第四大隊附 步兵大尉 守下敏夫
補步兵第二十一聯隊副官 獨立守備步兵第一大隊附 步兵中尉 好士崎良雄
補步兵第十三聯隊附 獨立守備步兵第二大隊附 步兵大尉 山崎直吉
補步兵第二十七聯隊中隊長 獨立守備步兵第三大隊長 步兵大尉 龜川良夫
補步兵第四十四聯隊附 獨立守備步兵第三大隊附 步兵大尉 菅道淑
補獨立步兵第三大隊中隊長 盛岡聯隊區司令部附副官 步兵大尉 東海林壽次郎
補獨立步兵第三大隊附 獨立步兵第一大隊中隊長 步兵大尉 富山武雄
補獨立步兵第一大隊副官 步兵第三聯隊中隊長 步兵大尉 倉本茂
補獨立步兵第一大隊中隊長 第十一師團軍醫部々員 一等軍醫正 笹井秀恕
補遼陽病院長 東京第一衛戍病院附 二等藥劑官 木村忠六
補旅順病院附 旅順病院附 二等藥劑官 島田源太郎
補篠山病院附 關東軍司令部附 一等獸醫 加藤越夫
補陸軍獸醫學校教官兼軍務局課員 陸軍士官學校附 一等獸醫 庄司武助
補關東軍司令部附 步兵第三十三聯隊附 步兵少佐 武邑有義
補步兵第九聯隊附京都高等工藝學校服務 步兵第三十八聯隊附 步兵大尉 永吉實展
補步兵第三十聯隊中隊長 步兵第三十三聯隊附 步兵大尉 太田紀一
補步兵第三十三聯隊機關銃中隊長 步兵第三十三聯隊附 步兵中尉 杉立龜之丞
補步兵第三十三聯隊附 步兵第三十八聯隊長 步兵大佐 德野外次郎
補步兵第三十五聯隊長 福知山聯隊區司令官 步兵大佐 堀田修造
補步兵第二十聯隊長 步兵第三十八聯隊大隊長 步兵少佐 名取信雄
補步兵學校教官兼同校研究部員 仙臺幼年學校生徒隊中隊長 步兵少佐 遠山登
補步兵第三十八聯隊大隊長 步兵第二十聯隊長 步兵大佐 赤松寅七
補第十二師團附長崎醫大服務 步兵第三十三聯隊中隊長 步兵大尉 有馬敏雄
補步兵第三十三聯隊附三重縣尾鷲中學校服務 步兵第三十八聯隊中隊長 步兵大尉 松本晉次郎
補步兵第三十八聯隊附奈良縣吉野林業學校服務 步兵第二十聯隊中隊長 步兵大尉 栗本幸義
補步兵第三十八聯隊附奈良縣五條中學校服務 步兵大尉 竹下清文
補步兵第九聯隊附東山中學校服務 步兵第三十八聯隊附 步兵少佐 廣間武雄

東鐵通信權交渉
支那側開始準備整ふ

【ハルビン特電七日發】東北交通委員會と東支ロシヤ側代表との間に交渉を重ねつゝある電信權の管理問題はロシヤ側はモスクワ政府の訓令を仰ぎ交渉の餘地あるを示してゐるが、未だ一回も正式の交渉は開始されず、交通委員會では新に東北電政管理局長蔣宗林氏を代表に[illegible]總務處長を委員に[illegible]副處長を主席委員として委員會を組織せしめ愈々サウエート側ルーデー局長と電信課長との間に交渉を開始する準備を整へた

沿海州産業 秘密文書 賣却嫌疑者逮捕

【ハルビン特電七日發】沿海州における森林、鑛山、漁業等の内部的事情を示せる秘密文書或は圖面などを某國に二萬弗で賣つたとの嫌疑で技師デトレーツ、ゴーロフ、アジウロフ、ステパーノフの四名は反共産者であるとの裁決で哈府にてゲ、ペ、ウの手に逮捕された

補助艦制限の方式
日本は單艦噸數無制限に反對
七日の主席全權會議

【ロンドン六日發電】七日午前十時半から開かれる軍縮主席全權會議は六日夜着英せるフランス主席代理ブリアン氏を加へ休會後初めての

顏揃ひの 會議である議題は軍縮會議勢頭の問題「總噸數主義か艦種別主義か」の制限方式の原則に就き最後の正式斷案を下すもので委員會にて決定されなかつた重要問題も含まれてあり就中補助艦の艦種別を搭載砲の口徑のみに依らず軍艦噸數も考慮して決定すべきや否やの問題は七日の最重要會議の一とされてゐる、日英兩國は噸數考慮主義を聲明しアメリカは艦型無制限主義を唱へ其主張の裏にはアメリカ顧問ブラット提督の六吋砲大型巡洋艦案を生かそうとする

計畫が潜 めるは明かで、右は松平リード兩氏の會見で提議された處でもある、次ぎにフランスでは大型巡洋艦の建造を急ぎつゝある立場から右アメリカ案に加擔すると見られてゐるが、イギリス側から見ればアメリカに九千噸級大型巡洋艦を八隻も持たれることは最も苦痛とする處であり日本側も巡洋艦の軍艦噸數を無制限とするは結局軍縮の意義に反するものとして之に反對の態度を明かにしてゐる

潜水艦々型の日本案通過事情
わが豐田大佐の努力

【ロンドン六日發電】六日の潜水艦專門委員會で單艦噸數制限問題に對しては日本側は特に之を重要視し左近司中將、豐田、中村、佐藤各大佐、山口中佐、山縣書記官等出席主張の貫徹に努めた、即ち英米が單艦一千八百噸案を唱へイタリーも亦之に贊成したに對し日本と態度を同じうする佛國側が單に二千噸以上三千噸迄の大型潜水艦數隻の保有が認めらるれば他國の一致する意見に從ふべしとの大型潜水艦の佛國に於ける必要不可缺論を述べたるのみであつたので之に對して我豐田大佐は日本近海の天候關係、海洋の荒い狀態を詳述し我國としての主張たる二千噸論を力説した其結果英、米も妥協的態度に出で

一、潜水艦は總て一クラスとし大型小型の種別は認めぬ
一、佛國の要求たる二千噸以上の大型潜水艦は特別のものとし改めて考慮する

との條件の下に日本案を承認するに至つた、尚佛國の要求は七日審議を進める筈

對支公憤基金で勞農飛行機購入

【モスクワ六日發電】勞農政府陸軍人民委員部は本日全國より基金を募集して購入した陸軍飛行機十七臺納入されたと發表された、右は昨年支那側が東支鐵道奪還の際の「蔣介石を膺懲せよ」のスローガンを以て一般民衆から募集された基金で購入したもので支那に對する民衆憤慨の結晶である

正金記念配當

【東京六日發電】正金銀行は六日午後一時から東京支店に定例重役會を開き創立五十周年記念配當の件を附議し、年六分（一株三圓計三百萬圓）の臨時配當をなし行員慰勞金五十萬圓を支出するに決定した

奉天外交協會 排外決議事項

【奉天六日發電】五日當地外交協會では金哲忱蘇上達等十數名大南門の青年會館に參集し排日に關する委員會を開き討議する處あつたがその決定せる主なる事項左の如し

一、東北各鐵道權利回收に關する件右は東北長官公署、東北政務委員會、遼寧省政府、東北交通委員會等の關係機關に文書を發し更に民衆大會を開き省民の喚起を促すこと
一、日本官憲雇用の間諜逮捕に關する件右は各重要機關に注意を促し專員を派遣して秘密裡に調査を行ひ各種消息の漏洩を防止すること

出荷倉庫 兩組合 果樹組合で計畫

關東州果樹組合では既報の如く組合産品の販路改善市價の安定を保つべく近く出荷組合及倉庫組合を大連其他に創設する由で來月中旬の總會を終へたる上直ち實行に移るといふが、五日は關東廳に各支部幹部出席の上計畫及び總會提出案に關し具體的協議を遂げた

勞農工業品 對滿輸出努力

【ハルビン特電六日發】ソウエート聯邦では東支鐵道を中心にした滿洲の經濟的發展の根本策を樹立する方針で、ロシヤの各工業品を輸出し北滿特産物の歐洲市場に輸入すること等、各方面に向けゴストルグをして其使命を果すため目下本國政府にては滿洲市場のロシヤ製品の消費傾向を調査中であると

法庫門新民屯間鐵道計畫

【奉天六日發電】東北交通委員會では先頃來法庫新民屯間の鐵道に付研究中であつたが同地方は一帶に物産豐富にして鐵道として頗る有利なるため至急之が建設をなすべく決し東北政務委員會に申請したと

安義の躍起運動
製鋼所設置に關し

【安東特電七日發】昭和製鋼所新義州設置がいよいよ不確實となるや、市民の焦燥はいや增し今日に至つては熱と力をもつて新義州に設置を要望すべしとの説が擡頭するに至つたため、安東商議は五日新田書記長代理をして新義州商議を訪問せしめ種々打合はせをなすところあつたが、其結果新義州側にて市民大會を開催するにおいては安東側もこれに呼應して共に起ち最後の氣勢をあげると共に上京委員を激勵することゝし計畫を進めてゐる

大連上京委員 十日離京

七日午後二時三十分、昭和製鋼所滿洲内設置運動上京委員から大連市役所宛電報によると十日運動を切り上げて東京を出發すると

安義國境の密輸取締協議

朝鮮總督府新義州税關監視課長片岡善太郎氏は六日關東廳に於て安義國境税關密輸入出問題に關し協議正午はヤマトホテルに於て兩局長日下文書課長等と會食した

鮮人小學校 新築移轉 職業部を附設

目下奉天商埠地にある朝鮮人小學校々舍は學齡兒童及び學級數の增加に伴ひ著るしく狹隘を告ぐるに至り分教場を設けて辛うじて授業を續けてゐる有樣でこれが新築移轉は年來の懸案となつてゐたが最近同地朝鮮人民會より約十萬圓の豫算で適當な敷地三、四千坪を求めて移轉したき旨滿鐵に請願して來たので地方部に於ても昭和五年度に於て之が實現を圖るべく考究中であるが學務課に於ても將來同校に職業部を附設し兒童の勤勞的精神の涵養、職業教育及び卒業生主婦等の授産事業等を行ふべく目論んでゐる際であるから之が實現は同地在住鮮人にとり一福音と觀られてゐる

滿洲勤め二度目
滿洲醫大新服務の 秋川大佐

【大村六日發電】大村步兵第四十六聯隊長から滿洲獨立守備隊附滿洲醫大服務に轉ぜる秋川正義大佐は、愛媛縣出身明治十六年生れ身長五尺四寸典型的武人にして三十七年十一月任官後姫路聯隊附、臺灣守備、千葉步兵學校教官、朝鮮第十九師團參謀等に歴任、此間陸軍大學を出で一昨年八月青森聯隊附より大村聯隊長に榮轉せるものなるが、榮轉の報を齎して訪へば生憎不在にて夫人貞子(三七)さんは語る

滿洲には鹿兒島第四十五聯隊に居た時守備に長として一ヶ年餘を過ごした親しみもあり、熱い臺灣から寒い朝鮮の羅南や青森と飛び歩いてゐますから、南國長崎縣の春に反いて行くのは名殘惜しくはありますが、お國の命ですもの滿洲も物かは寧ろ身心の鍛錬をのみ心としてゐる主人は勇躍して赴任することゝ思はれます、家族は兩親も逝いて長女文子と三名の氣輕さです

と軍人の夫人らしくてきはきと語つた

豫算案を審議 大連市參事會

大連市役所では六日午後五時市參事會を開會し五年度市豫算案を附議審議し同五時半閉會したが、引續き四日間に亘り參事會を開き議了の豫定であると

熱河に兵工廠新設

【山海關特電六日發】湯玉麟氏は今回熱河に兵工廠を新設することに決定し數日前ドイツより六、七百箱の機械材料を購入して營口に荷揚し目下輸送中

地方係長會議 開催日を變更

既報來る十、十一兩日に亘り滿鐵本社に於て開催の豫定であつた地方部係長會議は都合により十一、十二日に延期された

二月の小包郵便

二月中大連郵便局取扱の内地行小包は總數八千四百七十一個で前月に比し三千九百十二個の減少で、前年同月に比し九十九個の增加であつたが、通關檢査の結果四百五十二個課税された

北原富田兩氏 沿線視察

滿鐵情報課の招聘に應じ過般來滿した北原白秋、富田碎花兩氏は愈々八日午前九時發沿線視察の途に就いたが情報課よりは八木弘報主任が途中迄案内のため同行する筈

河相外事課長

【東京特電七日發】關東廳新任外事課長河相達夫氏は來る十日東京發赴任に決定した

北岡大佐寄連

前旅順海軍駐在武官北岡大佐は今般用務の爲め家族同伴上海に向ふこととなり、七日天津丸にて着連の筈であるが旅大訪問の上九日榊丸にて發連する由

沈鴻烈氏赴青

東北海防艦隊副司令沈鴻烈氏は國民政府の命に依り五日午後奉天より來旅、目下碇泊中の肇和號艦内に假泊し六日午後黄海に碇泊中の鎭海號に乘船し、青島警備に出航した

關東廳辭令（五日付）

關東廳醫院醫官 森脇襄治
敍高等官七等、九級俸下賜
旅順療病院勤務ヲ命ス 毛呂邦次
關東廳醫院醫官
敍高等官七等十級俸下賜
遞信局勤務ヲ命ス
任關東廳遞信技師 大槻滿次郎
旅順醫院長事務取扱ヲ免ス

人事

▲岡崎中兵衛氏（久保田組技師長）沿線出張中の處七日朝歸連
▲大淵三樹氏（上海滿鐵事務所長）七日入港榊丸にて來連
▲蔣履福氏（駐伊太利代理公使）同上八日陸路赴伊
▲余祐蕃氏（全權公使存記）同上

特産 定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘 ／ ▲豆粕（軟調）單位厘 ／ ▲豆油（保合）單位錢 ／ ▲高粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現物後場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆	七〇二〇	七〇四〇
大豆（裸物）出來高	三十車	
普通大豆 出來不申		
豆粕	二四一〇	二四一〇
豆粕 出來高	六千枚	
豆油	一九八〇	一九八〇
豆油 出來高	三百箱	
高粱 出來不申		
包米 出來不申		

錢鈔 定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期 百五十四萬圓 遠期 三百七萬圓）

現物後場（單位錢）

	銀對金	金對洋	銀對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 五萬一千圓 銀對洋 四千圓）

商品 後場

銘柄	約定期	値段	數量
綿布（保合）	延四月末	一〇八〇〇	五
麻袋	出來不申		

神戸特産（七日）

品目	後場寄	後場引
大豆現物	六二〇	六二〇
先豆粕現物	一八〇	一八六
先物	三七八	三七八
滿洲小麥	五四〇	五四〇
豆油現物	一九五〇	一九五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六九〇〇	六九〇〇
新株	五三八〇	五三二〇
紡新	二〇七四〇	二〇六八〇
大鐘	八九〇〇	八八九〇
新鐘	一〇〇八〇	一〇〇六〇
東新	不申	五六三〇
日糖	一一六〇	五五一〇
郵船	五一六〇	五一六〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二三一〇	一二三二〇
新株	九九八〇	九九七〇
品川	八二〇〇	不申
中央	不申	八四〇
先	八五〇	不申

東京株式（短期）

東新 豆新 中、先 ／ 豆、中、先

	東新
	一〇九〇〇
	一〇九〇〇
	九九三〇

大阪綿糸

限月	寄付	引
値	不申	
値	不申	
値	不申	
値	不申	

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	一五七〇〇	一五七一〇
四月	一五九五〇	一五九一〇
五月	一六〇五〇	一六〇三〇
六月	一六二〇〇	一六二九〇
七月	一六五九〇	一六五九〇
八月	一六八三〇	一六八二〇
九月	一六八八〇	一六八四〇

限月	後場寄	後場引
三月	二七〇六	二七九三
四月	二七一三	二八〇二
五月	二七三四	[illegible]

滿日地方版

遼陽

大模擬戰を 劈頭に種々の催物 夜は講演と活動寫眞 陸軍記念日の壯觀

遼陽に於ける第廿五回陸軍記念日當日の祝賀會は第十六師團參謀長坪鄕大佐が委員長で諸般の準備が進められて居る、左に其の概況を報じて當日の演習參觀、新兵器展覽、攻防演習の參觀位置餘興觀覽等に便ずる事にする

▲來賓參集 十日午前十時▲步兵第二十聯隊附關口中佐を統裁官とする新兵器使用の

攻防演習 は遠藤大隊長が指揮官で在鄕軍人、青年訓練生、商業學校、小學校上級生、家政女學校、高等小學校女生徒も參加して午前十時十分頃演習開始、同十一時頃大國旗が空中高く揭揚され萬歲聲裡に演習終了の豫定である、來賓の參觀位置は偕行社構內藥山附近で、一般參觀位置は白塔寮南方空地が最適地として指定されて居るへ演習終了と同時に爆竹合圖に軍隊側及び來賓一同所定祭場に參集の上嚴肅なる

祭式が行 はれるへ次で最新式兵器陳列場の縱覽▲正午偕行社長松井中將から招待された三百餘名が一堂に會して盛大なる宴會開始となる、本年は特に從來の例を破り、日露役に從事したる者は漏れなく招待され意義深き當日を共に偲び共に祝賀する意味で斯く多數招待されたと、午後一時から三時半迄支那手品芝居擊劍乘馬競技假裝行列等が催されるが中にも

福知山踊 は蓋し當日の壓卷であらう鄕土に因んだ

▲午後四時から旗行列參加者步兵第廿聯隊、工兵第十六大隊第一中隊、衞戍病院を始め在鄕軍人百餘名、小學生七百、青訓、商業學校等百五十名で定刻師團長官舍前に集合、遠藤大隊長之を指揮して停車場から昭和通滿鐵醫院橫、本町筋を經て大和通に出で、領事館前を通過し北廣場で解散

▲夜は六時から小學校講堂に於て名士の講演と

活動寫眞 が無料公開される事になつてゐる

尙ほ當日の係委員は左の如し

委員長坪鄕大佐▲庶務係 德久中佐、飯泉通譯官、小田大尉菅原主計▲接待係 木村通譯官、岡田大尉、堀田中尉、花田少尉矢野獸醫▲宴會係 飯泉通譯官小田大尉、黑江軍醫、菅原主計松本中尉、▲餘興係 柿原大尉藤原中尉、野田中尉、藤田少尉山森大尉、矢野獸醫外下士▲演習係 關口中佐、遠藤少佐、橫山少佐、鯉登少佐、山森大尉、川本大尉、金原大尉外三名▲宣傳係 橫山少佐、鯉登少佐、高山主計、鄭大尉、山森大尉、竹原少尉外一名▲設備係 栗原主計正、古賀技手外二名▲救護係黑江軍醫外一名▲警備係酒井少佐外二名

師團長上京

松井第十六師團長は師團長會議列席の爲め十五日頃鯉登參謀少佐を隨へ東上すと

送別土曜會 十一、二日頃開催

遼陽土曜會では今回陸軍の異動で離遼する坪鄕參謀長（少將に昇進內地の旅團長に）赤松大佐、田川一等軍醫正三氏の送別を兼ね十一二日頃例會を催すべく月番幹事關口中佐と林民會長とが斡旋中である

鞍中受驗生

遼陽小學校で鞍山中學校受驗者十三名は五日午前八時五十分發列車で目野訓導に引率され、同日午後五時十二分着列車で歸遼した

開原

徵兵適齡者

開原に於ける本年度徵兵適齡者にて滿洲に於て身體檢査を受くる事に手續せるは左記八氏であると、因に檢査は五月中旬頃奉天にて施行さるゝ筈なりと

黑山一雄、常盤秋好、米岡千秋、本重政雄、井上政雄、青木太吉、吉川進、宮道鑑瀛

撞球名手來る

日本撞球協會第一回選手權三年間連續獲得者佐々木嘉太郎、川勝繁兩氏は今回同協會を代表として渡滿し沿線各地に於て其妙技を公開し撞球術の向上普及に努めつゝあるが當開原にては來る廿日滿鐵俱樂部に於て公開の豫定なりと

奉天

奉中、高女の入學試驗合格者 五日夜父兄に通知す

四、五の兩日行はれた入學考査によつて奉天中學受驗者二百名中百四十二名女學校受驗者百四十三名中九十九名合格に決定し五日夜各小學校に對し內報する處あつたが合格者の氏名は左の通りである（順序不同）

奉天中學校

淸田精一郎、家入精二、七田健次郎、岩山勇、古川桂次郎、林健一、紺屋末雄、田中豐、柴田武、白雲秀、服部滿壽男、佐藤亟、岡野大陸、金吉楨、野並正巳、添田正次、松井陽次郎、伊藤昌哉、羽柴襄、淸水駿一、林幟、陶山淸二、金秉濬、金始增、古賀陽造、羽入田猖介、山口多松、岡知常、大內貞博、關谷松彥、宮岡安太郎、山口政司、宗岡精之助、深川隆、淺井幸博、田邊保雄、則兼春男、河野通輝、大西進、內海重信、林泰三、田邊哲雄、高橋俊夫、深澤安二、山岸治信、赤岡朝雄、三村信之、石川一永、倉岡良信、野田富之、田畑英作、榊原英夫、榊澤勝夫、橘高義孝、道永啓以智、江部易廣、吉村由雄、古場次郎、月川岩雄、岡田裕彥、大見謙次、村松正巳、山口是知、鈴木武、小川四郎、小泉忠作、諸石正、藤本仁平、河村正太、永井眞古刀、武井實、美濃信太郎、石橋正次、堀次郎、赤松正康、太田義一、山口平治、矢部章彥、島田基三、佐伯正、庵谷磐、中島勸一、世良晃志郎、樋口仲馬、三浦正徹、磯部文弘、大久保徹、宮坂二良、富村有紀、岡村賢一、高橋健吉、白田秀雄、吉田量一、木村楠之助、宮內一男、山口進、渡邊順、崔中鮮、秋山次夫、勝本興一、藤井一馬、山下富士男、小森富雄、早坂寬、大成立太郎、邊見重辰、福島武、野本昭壽、久松豐、岩松康二、入江隆、進藤重雄、高橋靜榮、早川道雄、堀越喜敬、石田定泰、小日向忠夫、松永嵩、篠田正六、西村正道、松井太一、崎村登志正、菊地誠、三隅太郎、西澤滿夫、大浦猛、得居孝臣、西崎三郎、小倉喜滿、望月滿治、橋本勇、藤田吉男、大西徹明、飯島佐久良、山之內弘學、濱田益生、津田丈夫、瀨下量一、梅津哲夫、入佐直、喜田吉雄、安田良夫（以上百四十二名）

奉天女學校

今西みどり、三ト千鶴子、高取夜惠子、小林文江、上田とし、小川光子、田村芳子、越智千鶴子、鎌田初枝、武信多嘉、大下春子、館田芳子、永見桃代、新妻てる子、大津道子、切手巳枝子、大竹しげよ、菅原よし子、邊見百合子、山田正女、外山笑子、百合野さつよ、先川澄、前波光子、橋本正子、飯塚さだ、新見さよ、諸石よし子、高野瀨きみ、香取孝、原俊子、水間一子、上戸みのゐ、大野京子、我妻ゑい、安達忠子、妹尾敦子、高橋正子、小橋くに、高瀨千代子、篠原喜代子、志田滿洲野、井上紳、岩田德子、鹽津富美子、三井茂子、守田幸子、村岡千鶴、松定貞子、上田和子、金澤靜香、平田幸代、井上政子、山口咲代、山崎信子、市川豐子、黃正福、宮近重代、須田美枝、田邊釋迦子、村上操、久保田和子、吉岡滿洲子、四方幸子、鋤本とみゑ、豐田滿里子、三島春子、今川鶴子、大野せつ子、稻葉喜久子、藤永滿子、尾坂志津子、木下芳枝、貞島壽美子、久保田裕、山下滿壽子、加藤照子、中丸文子、小山百合子、竹下春江、佐藤なをこ、中野つね子、佐藤淸見、大鳥陽子、山田榮美子、渡邊壽美榮、岡見公子、橋本きよ子、光井花江、福岡道子、田中艶子、居絹代、池澤滿、高森千里、玉鈴木初、川合操、小林富子、藏城八重子、飯田淸子（以上九十九名）

製麻閉鎖の事情 不穩の氣配は無い

今回突然社長安田善助氏よりの工場閉鎖の電命で本月十五日限り全然閉鎖することになつた奉天製麻會社では五日その旨從事員代表に通達しその成行きは相當注目されてゐるが會社としては出來るだけ手當を支給（支那人職工には淚金として一律に現大洋八元五角を渡す外勤續年限に應じて最低一ケ月分から最高卅ケ月分を支給す）することゝなつてゐるので目下の處その間に不穩の空氣もなく惡宣傳の口入をなすものなき限りはそれで無事解決するであらうと云はれてゐる猶同社が休業するの已むなきに至つた原因は左の通りである

大正八年資本金三百萬圓を以て創立翌九年六月操業を開始した當時は滿蒙產のみの原料で麻袋その他を製造するにあつたがそれのみでは不充分の點あり現在では滿蒙產四十パーセント印度產六十パーセントの割合で原料で仕入れてゐる、大正十一年四月火災に遭ひ工場の全部を烏有に歸せしめたので資本金を百五十萬圓に半減したそして株數は三萬株、株主二百卅一名であるが大部分は安田系が持つてゐる同社創業直後製品は半値に下り手持原料も暴落し最初より痛手を受けてゐる處へ火災に逢ひ多大の影響を及ぼし營業全く不振に陷つてゐた最近印度方面の製品相場激變し且つ銀安のため暴落を告げ昨年度前期の如き二萬九千餘圓の缺損を受け繰越缺損は合計廿萬六千圓となつてゐる有樣でこの際麻袋相場が採算點に達する時機が來るまで一先づ閉鎖することゝなつたのである

猶同社の麻袋並に原料のストックも相當あるので營業は從前通り繼續し工場は何時でも操業開始すべく準備を整へてゐると

在鄕軍人聯合祝賀會

奉天に最も緣故の深い三月十日陸軍記念日は今回が廿五周年に相當し且つ當時從事せるものも奉天に相當ある筈なので當時を追憶すると共に生存を祝し合ひ記念するといふ主旨に基き今回守田福松、木下亮九郎、峰節翁、服部賢吉、向野堅一、皆川秀孝の諸氏外廿名の有志の發起により同日午後四時から奉天公會堂に於て在鄕軍人聯合交歡會を催すことになつた有志は振つて在鄕軍人奉天東分會同西分會、滿鐵分會、居留民會へ申込まれたいと會費一人五十錢のこと

膠皮工廠罷業解決

ゴム靴一足の工賃三錢を三錢五厘に値上げを要求して五日朝同盟罷業を開始した市內宮島町十一番地鮮人經營の三省膠皮工廠職工四十八名中廿三名はその後工廠側に於てその要求を容れる事になり同日無事解決し六日何れも就業した

町の便り

滿鐵社員會修養部では禁酒（禁煙）同盟會を組織しその美風を社內に於て作興すべく努力しつゝあるが今回更にその主旨を徹底的に宣傳するため二名の演者を沿線各地に派し講演會を催すことになつたが奉天でも社員有志の主催で七日午後七時から滿鐵社員俱樂部において禁酒等に關する講演會を催した

◇

星野大藏省銀行檢査官は銀行檢査と經濟狀況視察のため五日來奉したが在外銀行の檢査は今回が最初であると

◇

六日午後一時頃國際運輸の一鮮人が滿洲銀行支店に赴き預金せんとした時二百圓を何者かに掏られその筋へ屆け出た

人事

▲畑關東軍司令官　六日連山關より來奉
▲守田居留民會長　五日赴連
▲小倉地方事務所長　同上
▲森衞大幹事　八日內地より歸奉の筈
▲立川警視　五日運河往復
▲星子奉天署警部　五日赴旅
▲土屋高等法院長　五日來奉
▲西田奉天鐵道事務所經理長　五日安東へ

瀋陽駄話

歐洲に遠征した醫大アイスホッケーチームを迎へた驛頭の光景は近來にない感激的シーンであつた▲殊に迎へらるゝものより迎ふる者の純情に滿ちた熱烈な歡迎振りはまことに涙ぐましいものがあつた▲十一敗一勝で歸るのでは……といふ聲を聞かないでもないが氷上スポーツの先進國の代表的强チームと戰つて毆遂ひの慘敗を喫したといふのではなくそれ〳〵堂々と肉薄し所謂惜敗した場合が多かつた善戰振りに我等は感謝を捧げ度い▲殊にアイスホッケーの歐洲遠征は日本としては最初の壯擧であつたことを忘れてはならない▲日本が最初に世界オリムピックに參加した年僅に金栗三島の二選手を送つてお話にもならない劣弱な成績だつたのに▲十數年後の今日々本の世界スポーツに於ける進出が如何に目覺ましいものであるかを思へば醫大チームの活躍は寧ろ期待以上であつたし今日以後に活きるその體驗が如何に貴いものなるかを思へ▲それにしても同チームは滿洲を代表したのだから全日本が背景とならなければならぬ筈だつたのに兎もすれば滿洲だけの聲援に止まり內地の熱が足りなかつたのは遺憾だつた

營口

記念日の催し

來る十日の陸軍記念日當日の當地に於ける催しは同日午後四時半から公會堂に於て市民の祝賀會同六時から營口座に於て新妻騎兵少佐の軍事講演及代々木に於ける陸軍模擬戰其他の映寫等ある筈なるが尙同祝賀會には當地在住の三十七八年日露戰役出征者を招待することになつて居る

徵兵の適齡者

營口本年の徵兵適齡者は營口警察署管內に於て十九名牛莊警察署管內に於て三名計二十二名內在滿地受檢者營口警察署管內十二名牛莊警察署管內二名計十四名內地受檢者六名他は徵集延期者であるが在留地受檢者の內營口警察署管內は三宅庄次郎、田中政夫、塚本政久、片寄務、江口史郎、飯島博夫、須崎憲三、田口德次郎、平林重盛、吉永陰三、森要、中島久雄、牛莊警察署管內では三上巍、勝村武夫の人々である

吉林

不逞鮮人が 巡回施療を妨害

吉海鐵道沿線磐石山に於ける巡回施療を終り歸吉した吉林滿鐵東洋醫院前田氏の談に依れば、一行の施療が恰も三一獨立記念日前後に亙つた爲め、磐石方面に根據を有する在滿農民同盟或は在中國韓人青年總同盟等共產主義の團體より數種の排日、反帝國主義の不穩宣傳文が撒布されたのみならず、彼等不逞鮮人等は地方鮮農等に對し一東洋醫院の巡回施療を絕對受けてはならないと惡宣傳したらしく磐石山では鮮人の受診者は一人もなかつたと要するに鮮人同胞を苦しむるものは不逞鮮人にあらずして何ぞやである

共和報停刊

吉林工務會副會長江大峰氏は日刊新聞共和報と吉林印書館とを併せ經營して居たが、印書館の破產により、共和報も遂に停刊の餘儀なきに至り、去る二日以後發行を無期休止した

八日の孔子祭

來る三月八日は孔子の春季祭日に相當するので、東三省では例年の通り祭祀を行ひ各機關、學校共當日一律に休業する事となつた

同文商業新入生

吉林に於ける日支合辦同文商業學校では去る廿一日本年度入學者の採用試驗を行つたが、其合格者二十五名及豫備員四名合計二十九名を三月一日附發表した

人事

▲土屋旅順高等法院長　三日來吉翌四日午前、支那側地方、高等兩法院並に監獄を視察の上同日午後五時五十五分發離吉
▲島田滿鐵本社監察員外一名　三日來吉　翌四日吉林滿鐵公所庶務、會計の業務監察を行つた、一行は七日敦化に赴き同地出張所の業務を監察する豫定

京城

裕福でない在滿鮮人の生活 歸化問題は愼重考慮を要す 穗積外事課長視察談

朝鮮總督府穗積外事課長は一月下旬以來滿蒙方面の鮮人問題について實情視察中であつたが四日朝歸任氏は語る

今回の視察は主として朝鮮人の生活狀態や其他の實情を視察調の爲めであつて奉天を振出して長春、吉林、鄭家屯、ハルビン、チチハル、ハイラル、滿洲里その他の各都市に亙つてゐるが、在支鮮人は吉林省が最も多く五十萬乃至七十萬人と見られてゐる、南京政府では百三十餘萬人と發表してゐるが何れも

的確な 統計がある譯でない、生業としては精米業、特產物取引等を營んでゐるが大部分は農耕者である彼等の生活狀態は無論裕福でないから自然無理がある、之等の點から常に支那側からどんな條件を出されても從はなければならぬと云ふのであるから窮迫する一方であらうと思ふ、これ等の點には今少し生活に對する自覺が必要であらう、歸化問題については支那官憲では地方によつては

歸化を 歡迎する處とせざる處とがある、この問題も歸化手數料等があるので此問題も思ふ樣に行くまい、然し日本の國籍を離れゝば朝鮮としても關係ないことになるので大に考慮し愼重に對策の必要があらう

公主嶺

陸軍記念日の催し物 九日に繰上げ盛大に擧行す

陸軍記念日の十日は全國一齊に祝典擧行は周知のことで當地に於ても當日は連續的祝典を行ふ筈である、公主嶺在鄕軍人分會の名譽會員並に正會員中明治三十七八年の戰役從軍者は三十一名の多數であつて現居留民の先輩とし或は中堅として要路に活躍しつゝあるが識者之等の有志記念方法協議中の處前日の九日を擇び左記の如く盛大に祝典を擧行することに決定した

一、九日午後二時三十分公主嶺神社に集合
一、二時四十分神社參拜同五十分神社境內に於て記念撮影
一、午後三時より六時まで公會堂に於て從軍者の講演
一、六時三十分より公園やまとに祝宴開催

區長會議

公主嶺地方事務所では七日午後一時同所會議室に於て昭和五年度當地課金戶數割賦課查定のため區長會議を開催した

分遣隊長更迭 魁生氏待命

公主嶺憲兵分遣隊長魁生政五氏には今回憲兵少尉に任ぜられ待命となり後任として東京憲兵練習所附憲兵特務曹長佐藤倉之助氏が本月十四五日頃着任の豫定であるが魁生氏は家族病氣のため當分滯在すと

情況報告會

滿鐵社員消費組合對策に關し湯崗子に開催の全滿代表者會に出席した、大口、戶井の兩氏は情況報告會を六日午後七時大和町興正寺に開催した

公會堂の映寫

滿活社提供の「池獄鐵」の全卷と「高田の馬場」は四日午後七時より五日は菊池寬氏の「新女性鑑」「村の王者」「妖魔綺譚」等を午後七時より公會堂に何れも上映大入であつた

驛長招宴

公主嶺驛長桐ケ谷氏は荷主側其他官民を三日午後六時やまとに招待盛宴を張つた

取引所狀況

公主嶺取引所に於ける本月三日より五日に至る三日間の出來高を示せば大豆百六十七車、高粱四百六十六車の計六百三十三車にして、現在の殘玉は大豆奉票建二十九車と、大洋建三百四十四車、高粱大洋建一千三十三車である、公主嶺に出廻る高粱の品質良好のため奉天以南の燒鍋の原料として買ひ注文殺到し、相場は自然硬調に推移せる折柄、大手筋の賣向きに相場喰合ひ市況膠賑となりたる定期市場は、三月に入り逐日暖候に需要地方面の凍解で道路不良運搬不便に買氣一頓挫を招來し、銀安を無關心に相場は續落し茲に先高を豫想せし地場糧株品は拐繫き急にして市況又復緊張し連日減況を呈してゐる

旅順

青訓入所の勸誘 民政署と地方事務所が主體に 本年は徹底的に行る

青訓の入所者乃至は出席狀態の不成績に鑑み關東廳學務課では過般來或は「青訓の夕べ」を催し或は講演に映畫に又はポスターにて大童となつて宣傳し一方又訓練所の內容を最も實務的に改善、入所者の實利嗜好方面より之が成績の好轉を期せんとしてゐるが、殊に今春四月の入所期はその絕好機會なので目下大々的の入所者勸誘法を講究中であるが、その方法としては從來の不徹底なる勸誘を廢し、州內は民政署州外は地方事務所が主體となり、これに警察署、市役所及び訓練所を加へた各機關が連絡して入所資格者を片つ端から戶別訪問し或は父兄或は店主、雇傭主等に對し懇談的に入所方を勸誘するといふ、雇傭主、父兄もよく青年訓練の主旨を理解し入所該當者をして此際是非共入所せしむる樣盡力方を當局者は希望してゐる

熊岳城

十三名の馬賊團 死體を遺棄して逃走す

梨樹縣檢察郭家店を距る東北七十支里の村落居慎鍋義升家方に一日午後十二時半軍服着けた馬賊十三名の一團が同家の土塀を乘越え屋內に闖入、家人を脅迫し長銃七挺及現大洋二千餘圓を强奪したが交戰の結果卽死一名を放棄し逃走した、該賊團は公主嶺附屬地外北山紅房子に侵入齊巡官を射殺した賊の一味であると

露天市場組合總會 事業擴張計畫

熊岳城露天市場組合にては六日午前十一時より滿鐵俱樂部に於て昭和四年度末總會を催し第一回事業報告及び昭和五年度事業豫算等に關する協議會を催したが、昭和四年度拂込額二千口金二千圓及び市場手數料千百七十七圓十二錢利息金二百四十圓六十七錢雜收入六錢にて收入計一千四百十七圓八十五錢と云ふ相當の成績を擧げてゐる因みに五年度に於ては市場敷地を借り入れ事業擴張をもなす豫定なれば四年度の配當年六分は配當率こそ少けれ日華共同の事業として益々有望視されてゐる

難波氏の講演

難波勝治氏は先年來南米ブラジル方面の視察研究を遂げ本紙に詳報を連載中であつたが、今回沿線各地の青年團體の懇望に依りブラジル事情等の講演をなし非常の好評を拍しつゝ歸途營口より立ち寄り當地青年聯盟の懇望にて一夜「各植民地に於ける日本人の現狀」と題し氏獨特の豐富なる識見を述べ大いに聽衆をして奮起せしむる所あり、引續き翌日は農事試驗場會議室に於て各植民地に於ける農業の一般につき座談會を催し相互共に大いに裨益する所があつた

青聯役員改選

當地青年聯盟にては今回役員改選の結果支部長に小原敬介氏再選し幹事に小川增雄、若井唯雄、湯川秀夫、柴田亮一、矢野淸、尾上堅、橫手多守、千葉進の八氏當選した

哈爾賓

洪水が齎した福 五十坪の沼池が一躍五百圓 禍轉じて福となる話

不景氣風が深刻に吹きまくつてゐる今日この頃五十坪にも足らない氷田から五百圓ばかりの金儲けがあるとの話

◇

それはハルビンがもつ唯一の水運路松花江が昨年增水でアリスタンの對岸太平洋島から向側全面に渡つての大洪水、それが其の儘結氷して滄海青田の變どころの騷ぎでなく文字通の氷原と化したが、本年は天文學者や觀測學者が豫想もしない太陽の黑點で六十年にない暖氣で結氷した一面の氷河が段々解け始めた

◇

處が氷の龜裂から跳上つたのが七八寸から五、六寸の鮒、地主の百姓が慌いて見詰めてゐると「ゐるはゐるは」穴のあいた氷の間に集つた鮒が上に上にと重なり合つていくらでも掬ひ上げられる、一度に十貫や二十貫は忽ち桶にいつぱいと云ふ有樣である

◇

三十有餘年未だかつてない鮮魚に五十坪の沼地が一躍五百圓の市價が出た、斯うした場所が氾濫した氷田が到る所に展開したので昨年は洪水で農作物を全部水に浸した農夫は一夜のうちに漁夫になつて近頃は傅家甸の五道街、六道街に鮒を籠に詰め込んで卸賣をしてゐる、お蔭で每朝其の場所には魚市場が立つ大騷ぎである、一布度哈大洋の二元四、五十錢から三元五、六十錢の相場である

◇

これを一般日本人の家庭に賣捌く値が一斤金の十五錢から十二、三錢でハルビンの日本人は松花江の鮒で刺肉と味噌汁に舌鼓を鳴らしてゐる、昨年の大洪水のために俄に鮒成金ができ上つた、零下のもとに水から上げられ數時間も生きてゐる鮒の强さにこれまた慘いてゐるものもあるが、一斤五、六錢の鮒を日本人には十五錢で賣る支那人の拔け目ないのにこれまた感心してゐる

輸組業績 二月末現在

ハルビン輸入組合の二月末現在の業績は

出資金　一四二、一七六 二四
貸出　二三八、三四一 一八

二月中に於ける貸金及回收は

貸金　一〇八口　一三三、五〇六 八
回收　一二一　一三〇、九三四 一三

となつてゐる、二月は一體に市場は閑靜であるが廿三萬八千三百餘圓の貸出しあり回收は十五萬九百三十四圓となつてゐるから八萬餘圓の融金となつてゐる、同月の脫會者は四六口に對し增口三十五あり結局十一口減となつてゐる、四月一日から銀行手數料は日步二錢五厘五毛のうち一厘を引下げ組合はこれを積立金に廻すと尙七日には大阪心齋橋の大一商會の帽子個人見本市を行ひ十七日には大阪中川商事部の蜂印メリヤスの個人見本市を開催し季節物商內のトップを切る由

松江餘滴

武藏野の行進曲——君香の老妓が風邪をひいて三十九度熱▲と鈴木理事の勸告▲但しチウシカでは注射器が折れやうとは税金のいらない口である▲春若樞がこれまた病氣▲聞けばこれまた注射が足らぬとのこと▲不景氣では一寸注射の醫者もないらしいのかナ▲あり過ぎて餘つてゐるのは矢倉の笑千代だそうだ▲影田大朝子僞造鮮銀券十圓を二枚握つての述懷▲これは本物ではないが武藏野なら一晩位ゐはネとニタリ▲今晩は是非僕が案內するとある▲御用心御用心▲僞造紙幣行使の脅威は警察だから先づ大丈夫か▲武藏野のお信さん「妾淚が出て仕方がないのどすよ」▲其れは淚腺がつまつてゐるのだらうと親切らしさうに說明▲聞いた鈴木理事「腺が二つあるのだらう」と▲開通の施術が必要だとサ

濱江雜俎

民會評議員選擧は本月廿三日と決定、五日から選擧權者名簿を備付て閱覽せしめることになつた

◇

呼海沿線の狀況視察をした福井參事は五日歸哈

◇

牛木寬三郎氏は日本病院に入院中重態で面會謝絕、病氣は肋膜炎の由

海城

婦人を射殺し 人質を拉致す 兇惡な馬賊團

三日午後十時頃分水驛東方營家勾部落の農家李某方へ拳銃所持の六名よりなる馬賊の一團が闖入し婦人一名を射殺し男兒の咽喉部に貫通銃創を負はした上露國式長銃數挺及び現大洋百餘圓を强奪し人質二名を拉去何れにか逃走し目下支那官憲に於て犯人搜査中、尙重傷した男兒は四日營口滿鐵醫院に入院手當中であるが餘程の重態である

安東

材木置場で女給に暴行 新義州の大工

新義州府內鴨川町居住の船大工畑又治郎（三二）假名は去る一日市內某カフエーにて飲食をなし懷中無一文の爲め自宅迄取りに來いとて女給內田ツノ（一九）假名と連立て出たが件の男は鴨綠江鐵橋の下方二丁程の江岸材木置場に同女を引入れあたりに人無きを幸ひ突然力まかせに女の首を締めつけて暴行し猶犯跡を晦ます爲め自分は安東縣の者だと氷上を徒涉し女を置いた女は止むなく主家に歸つて泣く泣く事情を物語つたので早速其筋に訴へ出た新義州署では直に犯人搜査の上逮捕し目下取調中である

青年聯盟協議 實行委員指名

青聯安東支部は既報の如く四日午後七時から地方事務所會議室に於て幹事會を開き去月二十六日の都市金組市民協議會に於ける決議其の後の經過につき懇談を遂げたが井上支部長は五日附左の十名を實行委員として指名したので協議會の所謂都金問題は今や主催者青年聯盟の手を離れて實行委員の手に移り該委員は直ちに之れが實現方法を講ずる事となつた

乘馬研究會 愈よ設立さる

安東乘馬研究會は安東ホテル事務員森川仁三郎氏等の奔走に依り五日設立されたが役員の氏名は左の通りである

▲會長中野豐三郎▲副會長鈴木初藏▲幹事長森川仁三郎▲顧問大津守備隊長、鈴木國幹會幹事長、東野、川端兩倶樂部幹事外騎手九名

尙馬匹の調教及び乘馬練習は六道溝臨時競馬場に於て行ふと

新抽籤馬到着

安東競馬倶樂部主催の春季競馬大會は來る五月一日より開催の筈で各係幹事は目下準備中であるが北滿北部で新たに購入の抽籤馬四五十八頭は何れも元氣で此程到着したと尙該馬匹に對して有田獸醫は馬傳染病の鼻疽檢疫を行つたが成績良好であつたと

新義州

新義州高普校 第五回卒業式

新義州高等普通學校第五回卒業式は五日午前十一時より擧行した、同校は目下四學年以下臨時休業である爲め生徒の式場參列は卒業生のみであつた、來賓として知事代理松澤內務部長は三宅視學を從へて參列し其の他田部第二守備隊長古市署長、諏訪原商業、大井中學長根高女各校長を始め父兄有志等約三十名の參列があつた式は國歌合唱に始まり勅語捧讀、學事報告證書及び賞品授與等順に從ひ今井校長の式辭に次で知事の告辭松澤部長代讀あり最後に卒業生總代答辭を述べ正午閉式した今回の卒業生は四十五名である

鞍山

經濟聯盟へ加入決定 實業協會協議

六日午後六時より實業會堂に於て實業協會役員會を開催し滿洲經濟聯盟加入の件に付き協議したるが鞍山實業協會の評議員は加藤政人、植田駿造、酒瀨川傳太郎の三氏を選出して愈々聯盟の目的に向つて邁進することに決し、本月中旬大連の大會には鞍山よりは加藤政久氏出席と決定せる由

所謂『滿蒙開發』「共存共榮」と改めたい（上）

齊々哈爾にて　朔北道人

「中國民族の開放」「帝國主義打倒」など云ふ、孫逸仙の——民國政府のモットーを、偏向に振り、日本を帝國主義、侵略主義の專賣同の樣に考へて、神經をイラ〳〵させながら、睨め付けて居る支那國民に對しては、誰が出た處で其御機嫌は取り惡いが、我田中內閣程色々な意味に於て、支那から憎み扱ひにされた內閣も少なからう。

田中內閣が倒れて、濱口內閣になつた時、田中外交が幣原外交に代つた時、田中內閣に慊焉たりし反映として、支那國民は如何に之を歡迎した事であつたか。

田中內閣は何故支那から、其樣に厭はれたか、それには色々な原因の、擧ぐべきものもあらうが、道人が茲に言はんとする「滿蒙開發」提唱も、確に其一部でなければならない。

◇

田中首相は、其の組閣當時に於いて、滿蒙開發を絕叫し、田中內閣の要人にして、滿鐵社長の重任を負ふて滿洲に來任した山本条太郎氏も、亦其就任當時に於て滿蒙開發を高唱した。

之を聞いた吾々在滿邦人の心あるものは……母國の有志も無論そうであつた事と思ふが……「大變な事を云ひ出したものだ、惡い反響が無ければよいが」と眉を顰めた。

果然支那全國に亙り、排日新聞は待つてましたと許り、筆を揃へて攻擊を開始し、排日を職業とする學生、小壯官吏等は、得たり賢しと許り、口を揃へて排日に向つて活動を開始した。

◇

當時支那の一要人は、道人に對して「田中內閣は……日本は、滿蒙開發を聲明して居るが、滿蒙は一體何處の領土だと思つて居るのか、滿蒙は支那の滿蒙である以上、日本の御世話にならずとも、吾々支那で立派に開發して行く、田中首相や山本社長の聲明は、確に日本が支那侵略の意圖を有すると云ふ事の現れである。今之を逆にして、支那人が日本開發を聲明したならば、日本國民は果して之を聞き流しにするであらうか」と憤慨して語つた。

◇

一寸の虫にも五分の魂、支那は支那で、支那らしい自信を持つて居る以上、殊に色々な意味に於いて、癪にさわつてたまらない日本……然も代表的日本人の口から、自國の領土である滿蒙の開發を唱へられた場合、不快の感を抱く事は、無理もない事であつて、支那要人の云ふ如く、支那人が日本人に向つて、日本開發を聲明したとしたならば、日本人は之に對して怎麼な氣がするであらうか、恐らくカン〳〵に怒つて、其の越權的言辭を攻擊するであらう。

隣國支那と親善關係を結んで、相互足らざるを補はん事を考へつゝある日本としては、吾を目して帝國主義國、侵略主義國となし、吾を支那より滿蒙より驅逐せんとして居るヒステリー患者に對しては、殊更言辭を愼しみ、其神經を昂らしめざる樣心掛くべきである。然るに田中內閣が輕率にも、彼の最も好まざる處を聲名し、其病勢を頓に募らせたと云ふ事は、日本の爲め、田中內閣の爲め誠に遺憾な事であつた。

或る人は田中內閣だつて、滿蒙開發を高唱したならば、支那人に如何に響くか位ゐの事は、充分承知して居たのだ、然し滿蒙開發を日本國民の歡心を買ふ道具に使つたのである、と云つた。果して然りとすれば、田中內閣……政友會內閣は、自己擁護の爲めに、國家を忘れたものと云はねばならない

三月の問題

海軍々縮會議

停頓、決裂などと悲觀說のあつた軍縮會議は二月二十六日首席全權會議の結果、從前通り續行される事となり、フランス側代表が到着するまでは私的會議のみが續けられる。次いでアメリカ側から第二次の提案があり、日米間の交涉も多少打開されさうである。

執監全體會議

三月一日から南京で約二週間第三次中央執監全體會議が開かれる昨年中の重要黨務及び政務に關する報告、今年の新計畫、中央政府背叛者（反蔣派）の處分や討伐政府大官の更迭、日支並びに露支交涉問題、金建關税增徵、國定税率實施、治外法權撤廢等に關するものが議題となるだらう。

關稅休戰會議

關税休戰會議は二月十七日以來ジユネーヴで開催中。目下條約豫備草案の一般的審議を終了し、逐條審議に取りかゝつてゐる。日本側吉田代表は、アメリカ、支那、濠洲、インドの諸國が調印に參加しない限り日本の調印は困難であると言明してゐる。

印度綿布關稅

インド政府は二月廿八日、一九三〇—三一年度豫算案を提出すると共に歳入增加の目的で綿布關税を現行の從價一割一分より一割五分に引上げ更に紡績保護の目的を以てイギリス品以外のものには三年間五分の附加税を課する事とし三月一日より實施する旨發表した即ち日本品は現在より九分增徵の二割課税を受ける事となる。

日支關稅協定

重光代理駐支公使と王外交部長並びに宋財政部長との間に日支通商條約改訂、關税協定等について交涉中であるが、關税協定の方は互惠税率に關し、實施期間、税率と品目との分類等の部分を除き双方の意見が具體的に一致したので取極め終了の日も近からうと觀測されてゐる。尚二月一日以來實施せられて居る金建關税は三月十六日から一海關兩を金單位一・七五の割合で換算せられる。三月十五日迄の換算率が一・五〇であるのに比し相當の增税となる譯である

勞農ロシヤの春の種蒔運動
農業集團化と合理化經營
食糧問題解決の努力

「冬來りなば春遠からじ」シエリーの詩はスターリンの冷やかな鐵腕下に於ける勞農ロシヤに於ても眞理である、此の國の荒涼たる冬籠りのうちに早くも春の種蒔大運動がクレムリンの當局者に依つて準備されつゝある、勞農政府の計畫に依れば今春は播種面積一割一分增加し全面積九千萬ヘクターにしようといふ、集團經營を採用した農家數は全人口一千三百萬に達するロシヤ農民の一割以上に及んだ、かく農業集團化運動は豫期以上の

好成績 を示し、五ケ年經濟開發計畫に依れば一九三二年度には播種面積二千四百萬ヘクターに達する豫定であつたが現在の春の種蒔き運動の目標は三千萬ヘクターである、世界穀物の寶庫と稱せられる北部カーカサス、中部ヴオルガ、ヴオルガ下流地方の農業は一九三〇年度中には全部集團經營化を完了し、他地方も一九三一年秋迄には共同經營になる見込である、勞農政府は春の種蒔き費に八億一千四百萬ループルを割當て、居るが、その内五億ループルは集團經營の農家に支出される、更に工業中心地から

勞働者 二萬五千人が農村に派遣されることになつて居るがこれは無智の農民を指導して合理的農業經營法を敎へ込む爲めである、目下勞農全聯邦内の農村にあるトラクター三萬八千臺であるが此の春には新に二萬五千のトラクターが附される、赤い國ロシヤの食糧問題解決の努力を見るべきだ

海◇外◇消◇息

世界製艦術に革命來か
獨逸のフエルダー氏が眞に驚異的な一大發明

必要は發明の母である、ヴエルサイユ條約に依り一萬噸以上の戰艦建造を禁止されたドイツ政府は一九二八年十一吋砲六門、速力廿六節、一萬噸の珍袖戰艦「エルザッツ、プロイセン」の建造に着手し世界海軍界の驚異の的となつた、今や五國海軍會議がロンドンに於て摺つたもんだの小田原評定に荏苒日を送る裡に、ドイツの發明家フランツ、フエルダー氏は最近プロシヤのビーレンに於て同一噸數の軍艦に現在の二倍以上の備砲を搭載し、然も沈沒の危險なしといふ將來の製艦術に革命を齎すべき一大發明を公表した、フエルダー氏は新案の材料を以て作つた模型軍艦を使用し、その驚くべき浮揚性を實證した、模型軍艦長さ一ヤード幅一呎、百二十封度の貨物を積載し得た、然るに同樣の艦型でも木造のものは百二十封度の積載量で直に沒んで了つたのである、尚フエルダー氏は近くモーター船を建造し、商業貨物の運送にも氏の新案材料が頗る能率的なる事實を立派に證明して見せると意氣込んで居る。

フランス税關がぼろい大儲け
置放しの名畫を競賣

最近フランス税關が世界的名畫の賣立をやつたので大評判、その中の一つはレンブラント作と云はれてゐたが最後の瞬間にその正體が鑑定された、それはレンブラントの高弟フエルヂナンド、ボルの作と判つて三十萬フラン（約二萬四千圓）に賣れた、お次の名畫はラフアエルの高弟フランシアの作「マドンナ」で、これが約半値の十七萬フラン（約一萬三千六百圓）さすがにお役所の賣立だけあつて甚だ安いとの噂、ところでこの名畫が何うして税關の所有に歸したかといふに今から四年前ロシアの亡命者がフランス國内にそれらの名畫を持込まうとして税關に檢査を要求したが、本人はその貴重な繪畫を税關にあづけ放しで再び顏を見せなかつた、これが四年目の今日端なくもフランス政府の腹を肥した所以である

米拳鬪界に怪物出現
ヴエネチヤ生のカルネラ君

イタリーはヴネチヤ生れの拳鬪家プリモ・カルネラ君、近頃米國に遠征しインデアンナポリスの大男體量二百十五封度のパターソン君を一蹴、更にカウボーイ・ビリーの綽名あるオーネズ選手を玩具扱ひにし米國拳鬪界に一大センセーションを起してゐる、カルネラ君は體量二百七十封度、身長六呎八吋半、脚は水の都ヴネチヤのゴンドラの樣だと言ふ、彼が如何に優れた大食漢であるかは「イタリーの爲めに」と自ら故國を去つた事實に徴して明白、

英國の酒と料理が禮讚の的
『呪はれたる英國の天候』海軍會議の各全權團

酒は灘の生一本に限る、イヤ酒は我がフランスのボルドーで御座るイヤイヤ伊太利の葡萄酒こそ世界の絶品でござらう、と云へば禁酒國のアメリカまでが、ソフト、ドリンクなどを持出して互に相讓らない各國全權團の愛國心、そして各國からそれぞれ固有のコモかぶりや苞包みなどが可なり豐富に持込まれ海軍會議は花々しく幕をあけたのであつた

◇…**最初** の間は佛國全權團の人々なども英國流の料理や飲物を警戒し、わざわざボヘミアン町の佛國料理店に出かけて御國風に愛國心を滿足させてゐた、ところがロンドンの天候は此頃の季節の常として會議の難行にも似て甚だハツキリしない、今日も濃霧、明日も雨、そして骨にしみるやうな雪が時々やつて來る、葡萄酒の愛好家で強い酒を目の敵のやうにして來たフランス全權團の人々も少々戸惑ひを始めた、コバルトの空紫の山に惠まれた南國イタリーの

◇…**猛者** 連もどうも勝手が違つたらしくなつた、御國風の酒や料理では腹の虫が承知しないやうに感じて來るのであつた、窓外にシトシトと降りしきる寒雨を眺めながら盃をながめて居た佛國全權團の誰かゞ先づ呟き始めた

「ウイスキー、こいつは存外オツなもんだわい」

かうして何時とはなしに英國と非公式ながら好酒同盟が出來上つて來た

◇…**探査** の結果カールトンホテルに陣取つて居る佛國全權などは、殆ど全部が今や「呪はれたる英國の天候」に對する對抗策としてウヰスキー黨に改宗してゐることが發覺して、そしてこれを手引した主謀者と云ふのも現はれて來た、それは佛國外務省から派遣された若い書記官で、ロンドンに生れて地理に明るい所から仲間の先達になつて呑み歩いた、そこには英國自慢のバロン、オブ、ビーフやヨークシヤ、プヂングがあり

◇…**無論** 芳醇なスコッチ、ウヰスキーのないことはない、斯う云ふ食物こそ英國の氣候が要求する正當な武器なのであつた、こゝで武器の必要性を認めたのは豈たゞ佛國のみでなかつたこと勿論で中には税關の倉庫に幾瓶と積んであるウヰスキーに見とれ、恍惚として三歎之を久しうしたと云ふ何處かの全權團もあつた

▽—新刊批評—△

「能研究と發見」
野上豐一郎著

能は日本國民の代表的なるクラシカル藝術である。しかも數百春、否、一千年以上の長い年月を經て發達したるもの、其うちには大和民族の國民精神といふものが多分に盛られてゐるのである。が併しこれが研究は文獻の缺乏その他からして決して容易ではない。殊に能は、今日にありては保護されつゝ殘存した國民的藝術といふのでその形式は兎もかく、その精神の把握は決して容易の事業ではないのであつた。野上氏は多年この眞髓を目ざして研究した結晶が、この能、研究と發見である。が併し研究の努力は認められるが、その發見においては多少の獨斷がないでもないやうに思はれるが、それは要するに、この種の研究材料の多くないものにありては全く已むを得ぬところであらう。併し吾人は、この能において日本國民の文明史の重要なる一端が闡明せられたことを多とし、これを文化研究者の座右に推奬するに吝なるものではない（二圓八十錢東京神田區一ツ橋通町岩波書店）

探偵小說 女妖（33）
江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

時計の中（二）

蛭田紫影は、この事件の中に綾小路瀧子が重要な役割を演じてゐる事を少しも知らなかつた。然しそれも無理ではない。綾小路瀧子と言へば、今巴里で飛ぶ鳥も落すと言ふ人氣を持つた女優だ。まさか彼女がこんな事件に乘出してゐるとは思はれぬ。だから、彼が部下の言葉を不注意に聞き遁したのも無理ではない。

「それだけかね」

彼は邊に氣を配りながら低い聲で訊ねた。

「それだけです。二人を乘せた辻馬車の馭者も、其處まで行つて料金を貰ふと直ぐ引返したといふのです。何でも二人は、馬車が立去るのを見送つておいて、何處かへ姿を隱したと言ひます」

「その近所で聞いて見なかつたのか」

「ハイ、方々で聞いて廻つたのですが、何しろあの時刻ですし、それにひどいあの大雪、おまけに綠樹街と言へば大きな屋敷の建並んでゐるところですから、誰一人起きてゐた者はありません。殘念ながら其處迄しか分らないのです」

「よしよし、それだけ分れば充分だ。どうせ綠樹街へ逃げ込んだからには、その附近に隱れてゐるに違ひない。今に探し出して法廷へ引摺り出さにや……」

蛭田紫影は、あの纎離成瀨珊瑚を探し出して、拘引する時の痛快さを心の中で味はつた。春日花子に向つては、決して私事と公事とを混合しないと明言したが、どうしてどうして、彼にとつては成瀨珊瑚は憎みても尚餘りある纎離なのだ。その纎離を殺人犯人として罪に落す時の事を考へると、彼の血は湧き立つて來るのだつた。哀れ蛭田檢事は今や復讐の鬼と化してゐるかのやうに見える。

「して、こちらの方はどうなりました？」

部下は相變らず低い聲で訊ねる

「今、それで待つてゐるところなんだ。彼奴どうしやがつたらう」

蛭田檢事がさう呟いた時である。向ふの四つ角を曲つて急ぎ足に近附いて來る男の姿が見えた。

「來たく」

「來ましたね」さう言ふと部下は立上つた。

そして大聲で、

「ぢや、大將、又逢ふぜ」といふ

「おや、もう歸るのかい。今日はいやに御馳走になつたな。この次にや埋合せをするぜ」

「なアに、そんな事は氣にしなくつてもいゝぜ」

と蛭田檢事も調子を合せる。

さう言ひ乍ら、彼は勘定を濟ませると出て行つた。それと入違ひに別の部下が入つて來る。

「おいおい、いやに待たせるぢやねえか。どうしたい」

蛭田紫影はその姿を見ると嚙みつくやうに呶鳴りつける。

「やア、こいつア濟まなかつた。なアにね、一寸ごたごたがあつたもんだからね。然し、萬事好都合だよ」

さう言ひ乍ら部下はどつかと蛭田紫影と向ひ合せに腰を下して

「一つ、一杯注いで貰ひてえもんだな」

「よしよし」

蛭田紫影は仕方なしに苦笑ひを洩しながら酒を注文してやつた。部下はそれをぐつと一息に飲み干すと、

「やア、どうも有難え」

と額を叩いたが、それから急に眞面目になつたかと思ふと、聲を落して

「今出て行きましたよ」

と囁く。

「出て行つた？それで何かい、牛松の奴は來さうかい？」

と蛭田檢事も低い聲で訊ねた。

K.I

家庭とコドモ

本年の中等學校入學者銓衡に就て…（下）

僅かに一回の入試成績より内申成績が確實だ

然し考慮の餘地は十分ある　丸山二中校長談

本年施行された州内中等學校の入學銓衡實施後の感想を聞くべく無試驗案主唱者の一人である大連二中の丸山校長を訪ねる

◇―◇

差別的待遇は甚だしい時代錯誤だなど、思想的バックをもつた言葉で攻擊されると全く以て返答に窮する次第であるが、本年實施した入學者銓衡の方法は昨年來中等學校側で大體相談を纏め小學校側の絶對多數の賛同を得て決定したものであつて

中等學校側としては

從來のやり方よりもよりよい方法であると認めて實施したことであるから、そこにはそれ相當の理由があるわけです、本日の記事にあつた某父兄の意見に對するプロテストのやうなものにはなるが内申成績を入否決定の原據とするか唯一回の入學試驗を重視するかといふことになると、やはり小學校の内申成績に重きを置きたい、何故ならば内申成績は數年間に亘つて精細にテストしたものであり入學試驗は僅かに一回の

極めて偶然性の多い

ものである、内申成績を斟酌しない頃は小學校の成績が相當よいもので入學出來なかつたやうな場合もあつたのであるが、昨年のやうに内申成績を入學試驗と半々に見ることになると、さうした例外はよほど少くなり本年のやうに内申第一主義を取ると例外は全くないことになるわけである、それから入學後の成績が小學校の内申成績と大體に於て相比例することから見ても

内申成績を原據とする

ことが最も正確なものだと思ふ「兒童の成績を數字で表はすことは不可能である、場合によつては甲、乙、丙の評語で表すことすらも困難である」といふやうな意見もあつたが、さうした意味によつて内申成績が信ずるに足りないといふことになれば、入學試驗も信ずるに足りないことになるわけであるそれからこれはこれまで幾度も言はれてゐることであるが、

筆記試問による成績を

重視することになると、どうしても、その學科に對する準備教育が行はれることになり從つてそこに準備教育による弊害が精神的にも身體的にも生ずるわけでひいては小學校教育の本質的目的にも影響することであるから、之は當然避けなければならないことである、それから、入學試驗のために苦痛を覺えるのは成績のよくない部類に屬する子供であつて優秀なる兒童は試驗などは苦にしないといふやうな話があつたが、實際は

やはり成績のよい者が

却つて試驗を苦にし、成績のよくない子供は案外呑ん氣なものである、極く成績のよい子供にスポーツの選手はないといふやうな事實もその邊の消息を物語るものであると思ふ、唯、今度の銓衡方法が兒童のデリケートな感情の上に憂ふべき影響を及ぼすといふやうな點については確に大なる缺點だと思ふ、まあ兎に角入學試驗は永遠の悩みですね、我々の願ひとしては更に中學校を增設するなり或は學級を增加するなりすれば入學希望者は完全に入學せしめ得ることになり、入學難の聲も一掃されるわけである、此の土地としては工業學校も是非一校必要でせう、このやうにして教育機關を完備し、せめて中等教育だけでも此の土地で履修することの出來るやうにしたいものです

昇格した羽衣高等女學校　一年生募集

大連羽衣女學校は既報の如く今度其筋の認可を得て大連羽衣高等女學校となり神明、彌生等の高女と相並んで女子の日常家庭生活に須要な高等普通教育を行ふこととなつたが、岡内校長は欣然として語る

もう少し早く認可される豫定だつたのですが關東長官が不在だつたりして漸く此の頃認可の指令が來ました、從つて諸般の準備も遅れましたがどうやら生徒募集の段取りまで漕ぎつけました、入學希望者に對しては小學校の成績などよりも操行に重きを置き簡單な口答試問をすることにしました、修業年限は四年で現在の生徒については三年生までの編入試驗をしますから第一回の卒業生は昭和六年度の三月に出すことになります

尚同校本年の募集人員は第一學年百名で入學規定等詳細は同校事務所に問合して頂きたいと【寫眞は羽衣高等女學校の全景】

平易な問題で平等に試驗した方がよい　西内一中校長談

次は最初から入試全廢の反對論者である大連一中西内校長の意見を叩くと

まあいづれにしても一長一短でこれが最も理想的であるといふやうな名案は容易に見つからないが、私は最初から試驗全廢には不贊成でやはり平易な問題によつて一様に筆答試驗をするのが最もよいのではないかと思つてゐます

大チャンノモウジウガリ（48）　ハルミチ作　ジラウ畫

ユウベ　大チャンタチ　ヲ　アツク　モテナシタ　ソレデ　アブダル　ハ　イツモ　ガイコクジンノシユウチヨウ　ノ　アブダル　ニハ　ソレハソレ　クビ　ヲ　ホシガツテ　キマシタ。チヨウド　ソハ　オソロシイ　タクラミ　ガ　アリマシタ　コ　ノトキ　アブダル　ノ　ケライ　ガ　大チヤンタノアタリデハ　ガイコクジン　ノ　クビ　ヲ　タ　チ　ヲ　ツレテキタノデ　ウハベデハ　テイネイクサン　モツテキルモノホド　エライ　シユウチ　ニ　モテナシマシタガ　ココロノナカデハ　大チヤウ　ニ　ナレルノデス。ヤンタチノ　クビ　ヲ　ネラツテキタノデス。

童話　赤い高粱（四）　遠山憲吉

或る夏の始めのことです。龍廷は野原に放つた豚の番をしながらどうにかしてお金持になりたいと考へてゐました。と其處を通り合せた二人の小作人が大聲で「今年も赤、郭の畑で赤い高粱が出來てるぢやないか、あれぢや愈々郭暮年も餓死するだらう」「本當に妙な畑だな」と話しながら行き過ぎました。龍廷は自分の父の畑の様な話を聞いたのでがつかりしました。が氣を取りなほして、どうして父の畑にあんな血の様な色をした高粱が出來るのか調べて見たいと思ひました。

「さうだ一つ研究してやらう。自分達が貧乏になつた原因もみんなあれからだ」龍廷は決心しました。そして其の夜から、毎晩、人の寝靜まる頃に、そつと起きて畑を掘り始めました。丁度、十日目です。龍廷は赤い朱の色をした土を見ました。「ははあ、成程、是だな、それで高粱が赤くなるのだ」龍廷は歸りがけに、それをポケツトに入れて父の家に置いて行きました。

教育の理想郷……『玉川學園』を訪ふ

奉天教專附屬主事　畑中幸之輔

勞作教育の本山

東京の郊外新宿から小田原急行で四十分ばかり走つた武藏野の眞中に、廣い處女地を拓いて、新しい教育村が建設されつゝある。それは現代教育の主流である勞作教育を標榜し、教育の根本的轉回を期して、大規模な計畫の下に創設な理想運動を試みつゝある玉川學園である。

開祖は小原國芳氏

この理想郷の創建者は、成城學園で既に我等に親み深い小原國芳氏である。あくまで熱と理想とに生きる彼は、小田急線に沿ふ成城學園に、幼稚園から小學校中學校女學校高等學校まで立派に育て上げ、豫定計畫に一段落を告ぐるや之を同志、鋼直勇氏等に託して、自ら更に、行詰れる社會生活の改造、新日本建設の大念願を抱いて新學園開拓の事業に移つたのであるが、それには恰も、我等の教育の父、ペスタロツチが燃ゆる青年の意氣を以て、ノイホーフの農場に、社會改造の事業をはじめた、あの雄々しい姿を彷彿せしめるものがある。

敷地三十餘萬坪

その敷地は、武藏野の幻想的な氣分を最も多くたゞよはせた、丘陵の起伏する三十幾萬坪の廣大な土地である。その中二十萬坪は住宅地として、理想郷の建設に共鳴を感じる人々に分譲し、他を以て學校敷地その他にあてゝ居る。漸く鍬を打ち込んで、まだ一年に足らぬ今日、住宅はまだあまり建つては居ないが、既に多數の分譲申込者がある。その中に滿鐵の重立つた人々の顔ぶれも相當多數見受けられたのは、うれしい感じがした。

その教育理想

本學園の理想は、さきにも言へる勞作教育を標榜し、全人陶冶、個性尊重、自學自律をモツトーとして、英米獨などの新教育思潮を採り入れ、從來の型を打ち破つた特異の教育をなして居るが、結局は然しながら、神ながらの日本精神、日本魂を强く大きく育て上げて、新日本文化建設への理想に燃ゆる雄々しい青年國士を養ふのがその目的である。

私塾教育の復活

從つてその教育法にも、幾多の獨自性がひらめいて居るが、その中心的特質は、我國固有の寺小屋教育、塾教育――それは世界教育史上に誇り得るもの丶一つである――の復活である。なだらかな丘の斜面の此處かしこに設けられた瀟洒な先生住宅には、小原氏をはじめ、凡ての先生及びその家族が各々幾人かの塾生をあづかつて、文字通り寢食を共にし、魂と魂との相結ぶ教育を行つて居るのである、學園の教育組織も玉川塾と名付け、小學部、中學部、高等部、大學部に別ち、全國から小原氏を慕ひ、大志を抱いて苦學力行しやうとする有爲優秀の少青年を集めて、君汲川流我拾新の流儀で、學問と勤勞、生活と勉學と肉とを一元とした人間教育をやつて居る

慢性胃腸病には

断乎としてアイフを服用せられよ

貴下の病苦は誓って一掃せん

慢性胃腸病はもう治らないなどと自暴的に捨て置くは危險此の上もない、慢性の原因は胃腸內壁部に生せる炎症卽ちただれが治らないためである、此の炎症が長い間捨て置かれたるために非常に頑固になり、或は潰瘍を生じ、或は癌腫の素因を作り、或は出血し或は痛み、遂には恐るべき結果を生ず、斯かる頑症には是非ともアイフを服用せられよ。

アイフは內服と同時に主藥は炎症部に附着し、恰も外科的治療を施すが如く炎症を徐々に治去し、種々の故障を去り健全なる胃腸に回復し、貴下永年の病苦を必ず一掃せしむべし。

こんな胃腸病の人は是非ともアイフを服用せられよ

●食慾進まず胸先痞へ嘔つき噯噫出で●下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ

●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り●胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み

●滋養物を食するも身に付ず身体衰弱し●元氣衰へ顏色惡しく神經過敏となり

●肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で●飮酒や不消化物を食するも覿面下痢し

●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ、胃癌又は腸結核の疑ある危險症には是非ともアイフを服用せられよ、アイフは內服と同時に其の主藥は腸內壁に於ける糜爛面に附着し、炎症を鎭め、粘膜を強壯にし、粘液の分泌を減じ、腸の蠕動を制し、下痢を止め、痛を鎭靜す故に食慾を增進し、血色を良くし、榮養の吸収を佳良にし、健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフ藥價

普通アイフ 四日分 七十五錢 八日分 一圓五十錢 十七日分 三圓 四十五日分 七圓

重症用特製 十一日分 五圓 二十三日分 十圓 三十六日分 十五圓 八十日分 三十圓

アイフは全國各藥店にあり 本舖へ御注文の方は爲替若しくは振替大阪三四五番へ送金あれ 着金直に送藥す

大阪東區淸水谷西之町三六五番地

發賣本舖 順和公司

振替大阪三四五番 電話東 五〇〇〇 五〇〇二 五〇〇三

支店 大連市山縣通二丁目 順和公司

播磨町强盗致死事件公判（續き）

各辯護人何れも死刑不可を痛論

川崎は熱涙を揮って悲憤慷慨す 來る廿日に判決言渡

川崎一味にかゝる蔣氏邸强盗致死事件の續行公判は六日午後一時半から再開、各辯護人の辯護に移つた、齋藤辯護人は川崎、秋田の犯行につき法律的、社會的見地から論じて死刑の極刑に

處すべきでないと熱辯を揮ひ

川崎は恩人たる張氏を再び山東に旗揚げさせんとの義俠心から本件犯罪を犯すに至つたもので强盗、致死の破廉な罪名を負ふべきでない、殊に檢察官の論告の如く社會的ショックを與へた事件だといふ客觀的觀察の下に極刑を科するは妥當でない、刑の量定は主觀的立場から科すべきである

と檢察官の求刑に對する論駁があり次いで大内辯護人は柿沼、吉田兩名の犯行に對し

共同行爲であつても行爲自體を豫見しなかつた場合は責任はない、當然刑の差等を設くべきである

と江連力一郎等に係る露船襲撃事件の

判決を引用して減刑論を卷くし立て、その他各被告の辯護には寺島(由)古賀、湯淺、竹田、相川、五十村、河内山の各辯護人が交々立って、死刑廢止說すら擡頭してゐる文明法治國に於て本件の如き事案の被告に對し死刑の極刑をもつて臨むは苛酷に過ぐる嫌ひがあると減刑又は無罪を主張して熱辯を揮ひ、被告は勿論多數傍聽者に多大の感動を與へた、この間各被告は神妙に傾聽し大檢藝妓三光こと小林ハナ親子の如き感極まつて嗚咽にむせんでゐた、最後に裁判長は

各被告に對し何か云ふことは無いかと質せば、川崎は男性的語調で

手段は惡かつたが目的は決して不純、不合理なものではありません、今でも信じてゐます、只私が處置を誤つたことから多くの者を罪に導いたことは何んとも申譯がなく、私は潔く一人で罪を背負ふ考へです

と熱涙を揮ひ、更に恩人を賣り不淨の財を蓄積してゐる蔣有琛（被害者）が罰せられず、恩人を思ひ國を思ふの餘り敢てした我々の

合理的行爲が罰せらるゝとは何んといふ皮肉だ、我々は何んの爲めに仁義を教へられて來たのか――と悲憤慷慨して裁判長に訴へる樣は劇的シーンであつた

判決言渡しは來る二十日

皇太后陛下 新御殿完成 十日すぎ御移轉

【東京七日發電】赤坂離宮内に御造營中の皇太后陛下新御殿は完成を急いだ結果、十日すぎ陛下には現在の東御所から御移轉あらせられると拜承する

家庭防火普及會 大連に生る

三四百名の會員が熱心に活動 火災季節に入りて

暖かくなると火氣の不始末に原因して火災が多くなる本年も已に「春」の聲をきいて火災シーズンに入り大連にも家庭防火普及會なるもの組織され三、四百名の會員が「防火の家庭化」「消火の家庭化」に必死となつてゐるが、右は消防の家庭化を普及する目的で市民の防火思想普及を圖る以外に防火に必要な宣傳およびポスター類の配布または講演會を開催、消防のため死亡又は不具廢疾となつた者の遺族に弔慰金または見舞金を贈り消防員の功勞者を表彰し、一面防火殊に家庭に必要な消火藥器の研究並に試驗をなし且つ優秀なものゝ獎勵を圖る事になつてゐるが當分事務所は西公園町八十九番地に置くと

水のほとり　きのふ鏡ケ池で

スピード時代 1930年型戀の道行 (A)

彼と彼女の性格

つゝましく地味な辰馬繁野 多趣味なわかい燕黑田清一

春、何と誘惑的な言葉である。すべてのものは蘇生せずには居られない。心なき木や草のみでなく人の心をそそり、生くとし生けるものは春の誘惑に蘇生し、惱まぬものはない。黑田清一と辰馬繁野ふたりの道行き、上海、大連、北滿その他をバツクとし、遠くはアメリカあたりにまで展開せんとしたが、全く國際的近代的な國境を超越した戀の道行きといはねばならぬ。

◇

辰馬繁野は十年前、東京は虎の門、東京女學館を出た才媛である。この虎の門の女學館といへば、多くは富豪の子女ばかりで、生徒の多くは華美に流れ、一種の虎の門型として、女學生間の何かの的になつてゐた程であつた。そこで繁野が虎の門出身と聽き込み、あゝと早合點する向もあらんかなれど、この辰馬繁野、必ずしも然らず、彼女を知る二、三の友人の言葉を綜合すると、相當に地味な婦人であるらしく、ある友人は記者に對し、

貴方らが華美な、しかも直ぐ眼につくやうなタイプの女と思つたら大間違ひ、大連なら、その服裝からいつて、まづ中流どころの婦人、ごく地味な人です

といふところを見ると、讀者の想像したやうな現代的な、シヤンな婦人でないことも肯ける。

◇

彼女が遙々、大連三界まで、しかも年下の燕と、春まだ淺き今日この頃、人目を避け、聖德街のアパートに小さい戀の巢を築き上げ、東の間の慌ただしい、戀の三昧境に入りながらも、西宮市に殘して來た愛兒は氣に懸つたらしく、

此所に居る間も、よく子供のことが氣になり、時々、胸を押へて涙ぐむのでありました。黑田は、それを隨分、つらい相にしてゐた

と始終、二人の隱れ家を守つてゐた友人達の話である。

◇

さて然らば、斯樣につゝましい女性をして、ここまで思ひ切つた行動に出でしめ黑田とは如何なる人物か。

◇

彼は昭和二年、大阪外語を何の苦もなく出た男である、彼の父は阪神にあつて相當裕福な實業家とし、名も知れた人である。就職といふでもなかつたが、語學といふ關係から、ともかくも卒業するなり、神戸稅關に奉務することになつた、この頃若い青年者の如く、黑田氏もダンスを、この上なく好んでゐた。尤もダンスに限らず、一つたい黑田は多趣味な當今とつて二十六歲の、しかも職業柄、始終、外國船などに出入するところから、自然とヤンキー型のスマートな現代的な新青年であつた。

◇

彼は稅關吏であるところから、大連へも、たびたびやつて來たことがあり、一抹のマドロス氣分はフンダンに持つた、何れかといへばコスモポリタン風であるから、どんなところを遍路してゐるか、全く想像もつかぬかも知れぬ。併し理知に富んだ現代青年であるから、世間に騷がれたからとて、死んだりなんかする男ではないとは彼の友人達の語るところである（つゞく）

戀の繁野と若い彼

突然、下關に姿を現はす 清一は父親に伴はれて神戸へ 夫人は實兄と上阪か

【下關七日發電】去月九日西宮市の辰馬家を拔け出して以來上海、大連と逃げ歩いてゐた駈落ち夫人繁野(三〇)と若き燕黑田清一(二六)とは共に大連の知人につられて昨夜關釜聯絡船で下關に上陸、繁野は市内の某所に隱れ、清一は郷里から迎へに來た父四郞及び弟と共に山陽ホテルに一泊し午前九時の急行で神戸に向つたものと判明した、繁野の居所はなほ不明であるが實兄若尾鴻太郞氏は今朝靜岡丸にて上海から門司に上陸し大吉樓に赴くと稱して別仕立のランチに乘つたが、その實は大吉樓には赴かず阿彌陀寺町の米屋に入り食事後行先を告げず外出した、多分私かに繁野に會ひ今晩雙相携へて上阪するものと見られてゐる、監督官廳たる水上署保安係りでも實際につき調査すると云つてゐる

看護婦生徒募集

大連醫院では目下附屬看護婦養成所生徒を募集中であるが、時節柄出願者殺到の狀況にて既に採用人員に倍加したる由なるが、願書提出期日は本月十日迄であると

帝都上空の大飛行 陸軍記念日に六十餘機が

【東京六日發電】來る三月十日陸軍記念日當日所澤、下志津兩陸軍飛行學校、立川飛行第五聯隊は飛行機六十餘臺を合同して帝都上空に華々しく記念飛行を行ふことゝなつた、一隊は午前九時半所澤附近で隊形を整へ二隊に分れて帝都の周圍を縱横に航進し内三機は芝公園、上野公園上空で横轉逆轉宙返り等の高等飛行を行ひ東京市民の目と耳を奪ふ計畫である

山梨夫人取調べらる

【東京六日發電】朝鮮疑獄事件の山梨大將は不拘束のまゝ起訴され目下病氣と稱し鎌倉に引籠り中なるが、大將夫人ろく子は六日午前十時東京地方裁判所に證人として召喚中村豫審判事の訊問を受け正午歸宅を許された、右は山梨が受けた五萬圓を果して返金してゐるや否やの疑ひにつき取調をなしたものである

日本空輸會社 記念遊覽飛行

【東京六日發電】日本航空輸送會社は此四月で創業滿一周年に達するので、記念のため三月十一日から末日まで全國十八ケ所の所有土地で遊覽飛行を行ひ、希望者から料金五圓を取つて十分間三十キロの飛行を行ふことゝなつた

東海道線列車に怪盜 襲はれた乘客飛降りて重傷

【東京七日發電】六日午後六時二十八分ごろ東京發小田原行列車が東海道線辻堂、茅ケ崎間を進行中勞働者風の男が三等客車東京市外大森町居住小島春雄(三〇)に金を貸して呉れと言ひ寄り、斷られるやちよつと用があるからとデツキにおびき出して短刀で脅迫したので、春雄はデツキから車外に飛下り負傷人事不省に陷つた、これを折柄演習中の水兵が發見し手當てしたがなかなか重態である、鐵道當局は列車内に再三怪盜出沒するため嚴戒を内命した

大連第二中學校入試合格者

きのふ各小學校へ内報さる

▲周水校＝竹内良一、高橋弘、村山勝美▲伏見臺校＝國平平、森戸彰、士上正幸、中村時男、増田透、廣田文男、横川武、栗栖諄二、石井敏夫、和田一郎、正木次郎、板橋紀久夫、山内良雄、山本英夫、赤井信二、鳥海進、野崎裕、松原浩、小西淳、橋本正信、近藤四郞、戸次信夫▲大廣場校＝至誦健治、吉野重太郞、土田基、横山隆成、緒方一美、伊藤努、山下繁、池田良二、藤井英地、永松正生、谷山光生、長瀨秀男、小田井豐道▲松林校＝志賀寛、早野保、木村忠敬、光畑映二、内海隆一、溝上政治、樋口耕、濱田隆一▲日本橋校＝上野孝、小澤宣正、下田時夫、莊大次郞、新井寛夫、澤田輝雄▲聖德校＝佐々木次雄、武部太郞、井上正治、佐藤憲一、木村京、相川臣、河内一郞、丸山旃、山元千秋、今藤邦彥、久芳輝邦、久保田素夫、末木彰二、近藤幸重、中本重春▲春日校＝坂本健、持原寄東、熊倉泰、園部宏二、御幡力之、河村洸、内山政一、石井博正、古賀俊治、秀島六郞▲沙河口校＝平澤芳雄、大内輝郞、岩本剛、松本滿、長谷川勝英、宮腰博、野島義夫、石黑修照、西尾正春、岡松行雄、谷口利忠、南大次郞▲大正校＝小山内幹俊、大木滿蘇雄、居波一男、三浦壽太郞、黑田利明、尾澤正義、吉田勉、長内滿、阿南次義、吉田滿穗、山崎誠一、原滿雄、渡邊公美、清水謙、久保田實、中島正巳、西尾實、米田憲夫、中田英三、佐藤佩、グリゴーリ・ウエクスレル、和田力▲金州校＝劉玉生、阿津坂弘▲普蘭店校＝稻葉東生▲沙河口公學堂＝姜興波▲朝日校＝上野正、芳賀繁之、花田正五郞、河野傳、大桑安憲、能登健、林軍次、堀居透、伊藤嗣、玉野照二、鈴木新一、宮谷重雄、城政則、瓜谷長雄、伊藤正三、能仁三郞、林義郞、吉田精介、北川亮輔、麻生恒夫、加藤汲雄、布施伊知郞、小畑哲夫▲南山麓校＝松本達雄、小山昇、福島正人、鈴木正次、寺田純一、安部英男、千種杏三、渡邊一郞、末光仲雄、井本安、小吉博、藤本照、谷川正二▲早苗校＝國弘明、内藤高明、石村一郞、鈴木省吾、坂口正行、二宮一郞、鈴木利雄、林保彥、國井眞三、曾我正夫、問山勝巳、中山義勝、樋口德三郞、田仲一郞、尾坂一興、平山豐▲常盤校＝前田可博、肥田木一郞、小淵川彌三、近田忠雄、高木淸、落合俊夫、太田透、佐藤政俊、村本幸雄、眞貴田貞雄、松田正人、鹿野成彥、大野修、萩野卓▲西崗子公學堂＝隨永禎▲瓦房店校＝二瓶利郞、前田秋雄▲其他學校＝棚倉伊三郞、伊東眞、陳善積、市橋内記、阿部勉、熊野長男、鈴木英男、遠藤元繁

埠頭待合所の飲食物は高い

埠頭待合所内における飲食店は日新飯店と西川と云ふ支那料理並に和洋食の二軒あるが、何れも滿鐵より特別の利便を與へられてゐる、しかるに最近同食堂が市中飲食店に比較して今少し値下げをするのが至當ではないかとの說がなされてゐるが、滿鐵埠頭でも中川次長

鐵道教習所と育成學校が移轉 舊用度事務所建物に

滿鐵用度事務所は一日より埠頭構内の新築家屋に移轉したが、倉庫内のストツク品その他の關係上全部の移轉には尚日子を要する模樣なるも、この移轉終了を待つて舊用度事務所家屋は屋内の改造を行つて現兒玉町にある鐵道教習所及び育成學校を移轉せしむる豫定となつてゐる、而して兩學校の移轉は多分六月頃になるらうと見られてゐる

春の母國へ あこがれの旅

大連彌生、神明兩高女生が 海陸兩路にわかれて出發

社會人、家庭の人としてこの陽春四月懷しい學窓をあとに巢立つて行く乙女達が夢にも忘れ得ない母國への訪れ……彌生高女生六十六名は山口、佐藤、松原の三教諭に引率されて來る十六日の定期船でまた神明高女生八十五名は大貫、村井、吉成、阿武の四教諭に引連れられて彌生高女生とは逆コースをとつて二十日陸路朝鮮經由それぞれあこがれの旅に出發することになつた、兩女とも半數位は未だ故國に足を印したことのない乙女たち、櫻咲く故國の春の訪れを彼女達はどんなにか待ちあぐんで居ることだらう、兩高女生の日程は左の如くである

彌生高女 ▲三月十六日ばいかる丸で大連發▲十八日門司着嚴島見物（嚴島一泊）▲十九日京都着▲二十、二十一日京都見物▲二十二日東京着▲二十三、二十四日東京見物▲二十五日日光見物（日光一泊）▲二十六日東京見物▲二十七日鎌倉、江の島見物▲二十八日名古屋見學（二見浦一泊）▲二十九日伊勢參拜、奈良見學（奈良一泊）▲三十日奈良見學（大阪一泊）▲三十一日大阪見學（大阪一泊）▲四月一日神戸見學▲二日別府滯在▲三日釜山▲四日京城見學（京城一泊）▲五日車中▲六日歸連

神明高女 ▲三月二十日午後十時大連發▲二十一日車中▲二十二日京城見學▲二十三日車中▲二十四日嚴島見物（嚴島一泊）▲二十五、六兩日京都見學▲二十七日桃山參拜車中▲二十八、九兩日東京見學▲三十日日光見物（日光一泊）▲三十一日東京見學▲四月一日江島鎌倉見物（箱根一泊）▲二日箱根見物▲三日伊勢參拜（二見ケ浦一泊）▲四日奈良見學（奈良一泊）▲五日法隆寺畝傍御陵參拜（大阪一泊）▲六日大阪見學（大阪一泊）▲七日神戸發▲十日歸連

福岡、上海間の試驗飛行擧行

【福岡七日發電】福岡上海間第一回試驗飛行は天候不良のため延期されてゐたがいよいよ七日午前八時四十九分福岡發で擧行された

南佛大洪水 溺死者八百名

【パリ六日發電】南佛大洪水の溺死者八百名、倒壞家屋千五百戸を算してゐる

南滿工專卒業式

南滿洲工業專門學校にては來る十八日午前十時から同校講堂において第六回卒業證書授與式を擧行すると

一中生修學旅行

大連第一中學校三年生百六十名は今西、進藤、山口、清水教諭引率の下に十五日より向ふ八日間の豫定で天津、北平方面へ修學旅行をなす由

二中修學旅行

大連第二中學校三年生百三十名は廿四日より卅一日まで長濱、尾形、屋代、須藤教諭引率にて北平、天津方面へ修學旅行をなす由

無許可出港船嚴戒

さきに無許可出港せる不法極まる田中矩一所有發動機漁船萬一丸並に第三萬一丸に對してはその後海務局の手で取調べてゐたが、六日午後萬一丸船長石黑新吉、第三萬一丸船長石本種明の兩名を召喚夫々始末書をとり嚴戒を加へるところあつた、尚船主田中矩一はその後ひそかに天津に赴き姿を見せないので、海務局では歸連次第相當處罰するといきまいてゐる

戀と地獄 (63)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

密使 (三)

岸川は更につゞけるのであつた

「……かうした世界の中にあつてほんの少數の人達が永遠な人間理想を實現すべく一歩を進めやうともがく――犧牲が伴ふのは當然だ――どんなつまらない事をやり遂げるにも、人十倍の犧牲をくぐらなければならないのも當然だ、――君も若し、ほんたうにその白い手――露西亞人のいはゆるベルウ・チカを黑い血の汗で穢す日が來たら、僕たちの仕事がどんなに困難なものだかを十分に味はい知るだらう――そして途中から節を折つて官憲と官僚との走狗となつた裏切者をさへ、もつともだと、憐れむやうな氣持さへ覺えて來るだらう」

「……………」

「……實際、君たちはまだよく知るまいが、われ〱同志の間ほど顧みにならないものはないのだよ。昨日の味方は、今日の敵と言つていゝ位なものだ。しかし、それも一面から言へば、決して責められない――われ〱同志だつて人間だもの――迫害と不幸ばかりの連續のやうな月日の中に、いつになつたつて達せられるか解らない目的に向つて見えない歩武を進めて行くのだから、飽々してもつと明るい、もつと現世的歡樂に燃えた世界にはいつてゆかうとするのも無理はない、だから僕はまだ裏切者を罰つた事も罰した事もないよ。彼等がわれ〱の間にとゞまつてゐたところで何の役に立たう。寧ろ足手まといだ。それにわれ〱の秘密を彼等が賣つて見たところで高が知れてゐる。われ〱はそんな事には馴れてゐるのだ――もつとも、同志の中には斯様な手緩い裏切者は私刑に處せよなんて叫ぶものもあるが、つまらん事だ。いそがしいわれ〱はそんな事に拘つてはゐられないのだ……」

「ところで」

と、岸川は此處まで話して語氣を一轉して、

「ところで、それでは君はどうあつても萬難を排して僕たちの仕事を助けてくれやうと言ふのだね？どんな平和をも――言はゞ戀をも捨て？」

「僕はあなたの命令を待つてゐるのです」

と、詮三は熱烈な目をして言つた。

岸川はうなづいた。

「僕は君を信じやう――それでは君に任務を授けやう。君は今夜の八時半の下關急行一等寢臺車二號車にいかにも青年紳士らしく客となるのだ。もう寢臺は取つてある。そして關釜連絡船で直ちに釜山に行く。釜山に一歩も足を止めずに汽車で國境へ急ぐのだ――」

岸川は眞直に詮三をみつめて、念を押すやうに言つた。

「僕たちは一切文書を使はぬことにしやう。だから口頭の說明で理解してくれ給へ、よいかね？」

「えゝ、十分解りました、それから？」

「それから――京城から汽車を乘換へて咸興に下り、咸興から淸津まで客瀛汽に乘る。淸津に着いたらH町の六番地に住む大越といふ人を訪ね給へ。そして僕の名を言つて船を一艘仕立てゝ貰つてポシエト灣のノウオキエフスキーまで行くのだ。大越といふのは漁業で絕えずあの方面へ船を出してゐるからすぐに間に合ふ……解つたかね？」

滿日文藝

滿日俳壇　島田青峰選

冬の梅

○　大連　永井　傘月

大吉の御圖を結ぶや冬の梅
天神の杜雪深し冬の梅
雪晴の社頭の月や冬の梅
冬梅の香の浮く雪の朝日かな
鉾杉の間の雪や冬の梅
この宮の末社の數や冬の梅

○　大連　高木　春藍

陽の昇る嶮や冬の梅
寒梅や風の落ちたる夕山家
氷りたる寛の上や冬至梅
早梅や人影もなき一軒家

○　撫順　松尾　天巣

家裏に當ふくれし冬の梅
寒梅の日々にふくらむ藪日南
寒梅や朽ちたるまゝの寺の門

○　大連　阿部　天潮

寒梅の咲きたる寺に詣でけり
寒梅や日當る縁の置火鉢
溫泉の宿の玻璃戸廊下や冬の梅

○　大連　寛　鳴鹿

冬の梅窓一ぱいの陽ざしかな
早梅や今日此頃の雨寒し

○　大連　吉元　汀雨

寒梅や薪積みたる片庇

○　柳樹屯　富田　浪華

寢床に唯一輪や冬の梅

○　柳河　葦水

藥塚の三つ四つ並び冬の梅

○　香川縣　高木　宏影

暖かき山ふところや冬の梅

冬籠

○　大連　阿部　天潮

冬籠炬燵によれる恙かな
いつも見る枯木の窓や冬籠
窓の日に葵の咲ける冬籠
冬籠部屋の柱の小鳥籠
枯草を山と積みあり冬籠
薪割つて冬籠りなる支度かな

○　大連　永井　傘月

老僧が煤け屛風や冬籠
小庵に汐木を積みて冬籠
冬籠雪に伏したる庭の竹
柊の雪面白し冬籠
山住みの雪明暮れや冬籠
鹽鮭を吊るして冬を籠りけり
冬籠る机の上や白椿

○　大連　吉元　汀雨

神棚の榊枯れけり冬籠
故郷の干魚竈きけり冬籠
つぎはぎの目立つ障子や冬籠

○　大連　山川　鳴川

終日を物煮る閑爐裡冬籠
冬籠る人に灯遲き茶の間かな
古壁の藥袋や冬籠

○　撫順　松尾　天巣

爐明りに顏照り合うて冬籠
籠り居て子等と遊ぶやカルタなど

○　香川縣　高木　宏影

豐年や俵かさねて冬籠

○　大連　高木　春藍

冬籠圍爐裡かこみて藥仕事

○　柳河　葦水

深閑に鋼鐵の音きゝて冬籠

○　大連　寛　鳴鹿

冬籠芥箱の芥あふれけり

滿日俳壇募集規定

次回課題「雪解」「雪なだれ」「木の芽」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月十五日▲「滿日俳句」と封筒に明記▲投稿先、東京市牛込若松町八二島田青峰

新刊紹介

▲ガンヂーは叫ぶ(福永渙氏譯)印度最近の聖哲と呼ばれるガンヂーがヤング・インデア其他に寄稿したものをガンヂー研究の權威福永氏が譯したものであるが印度獨立運動の指導者として一奴隷國民の身を以て大英帝國を震撼せしめた彼、現代の全世界を風靡する唯物論的見解をすてゝ二千年前の印度教から生れてくる東洋精神で以て西歐物質文明を破壞せんとする彼少數を信じ「最も優れた、最も賢實な仕事は少數者の曠野の中でなされる」と言ひ、國字主義者、ファッシスト、ボルシエヴイスト、それが被壓迫者、壓迫者の何れであらうともあらゆる暴力主義者を排擊して「非暴力」の教理を說きレーニンの暴力革命に對して平和革命を說き、非協同、犠牲の道を高唱し、印度人が進む可き自己解放への道は實にこれのみであると叫ぶ彼、勿論あらゆる物質文明、機械文明を排擊し土に還れ、原始生活に還れと叫ぶ彼の言等は余りに極端であるとしても、唯物論的暴力革命の代表者レーニンと並び立つ此の精神的平和革命である彼を知らしめるために譯者は各方面から彼の言葉を集めてゐる、そして譯者は、思想的に彼と兩極端をなすレーニンが露西亞の事情から生れたやうに印度の事情から生れて來た彼の思想は例え「地方的」であるとしてもその中に吾々日本人の救の鍵が殘されてゐるやうに思はれると言つてゐる。譯も相當に讀み易くしてある。價一圓五十錢、東京、神田、今川小路アルス發行

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港行 長成丸 三月十三日 / 大成丸 四月四日 / 鮮海丸 四月十日
(寄港地)仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、各等客室設備あり
●七尾、新潟、船川行 明石丸 三月九日
●伏木、新潟行 須磨丸 三月十日 各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連山縣通一五三 代理店 大三商會 電話四七一一・三四八二番

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 福壽丸 三月九日後六時
●登州府龍口行 海壽丸 三月十日後六時
大連加賀町三〇 代理店 松浦汽船株式會社 電六一一七・三八五一番

阿波共同汽船

●威海衞、青島行 第十六共同丸 三月十日前十時
●芝罘、威海衞、仁川行 第廿六共同丸 三月十日後七時
●芝罘、威海衞、青島行 第廿一共同丸 三月八日後七時
●鎭南浦行 長山丸 三月十日前十時
●芝罘、青島行 第卅六共同丸 三月十三日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一

政記輪船出帆

永利號 三月八日芝罘
得利號 三月九日芝罘
順利號 三月九日芝、威、香
泰安號 三月十日芝、威、厦、香
廻利號 三月十日青島
純利號 三月
乾利號 三月
廣盛號
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

大連汽船出帆

●青島上海行 前十一時 榊丸 三月九日 / 大連丸 三月十二日 / 奉天丸 三月十五日
●天津行 天津迄溯航 濟通丸 / 天潮丸 / 濟通丸
●登州府龍口行 龍平丸
●香港廣東行 英順丸 三月八日 / 泰山丸 三月八日 / 興順丸 三月十日 / 東洋丸 三月十二日
●名古屋行 六大星丸 三月十日
●門司八幡行 五大星丸 三月十日
◎敦賀伏木新潟行 海龍丸 三月十五日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町) 澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
乘船切符發賣所(大連伊勢町) ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー大連案內所 電五五五四番

日本郵船出帆

●歐洲行 りおん丸 三月十一日 / 水戸丸
●北米行 富山丸

近海郵船大連出帆

●神戸、大阪行 玄武丸 三月八日 / 淡路丸 三月十二日
●長崎神戸大阪横濱行 相模丸 三月十三日
●天津行 玄武丸 三月十三日
●牛莊行 勝浦丸 三月廿日
●基隆高雄行 神州丸 三月廿一日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 三月十一日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 三月十二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候
水路圖誌「海圖」販賣所 キユーナード汽船會社船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九・七八四六番
專屬客荷取扱店 大連市監部通 丸二商會 電話四二六四・五八八八・五二八五番

大阪商船大連出帆

●門司、神戸、大阪行 前十時出帆 はるびん丸 三月九日 / 亞米利加丸 三月十日 / ばいかる丸 三月十三日 / うらる丸 三月十六日 / 香港丸 入渠中
●上海福州基隆高雄行 長沙丸 三月十九日 / 福建丸 三月廿八日 / 盛京丸 四月九日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 午後三時出帆 關東丸 三月廿五日 船客御斷り
●北米シヤトル、タコマ行 ろんどん丸 三月廿七日
●紐育行(上海、神戸、四日市、横濱經由) はんぶるぐ丸 三月十一日 船客御斷り
●歐洲行(上海、香港、新嘉坡經由) あまぞん丸 三月八日 船客御斷り
●天津行 天津迄溯江 武昌丸 三月五日 / 貴州丸 三月十日 / 佛租界埠頭繫留 先島丸 三月十六日 船客御斷り
●横濱直行 午後二時出帆 先島丸 三月廿二日 / 武昌丸 三月九日 / 貴州丸 三月十四日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電七五七四番
●乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー 大連案內所(電話五五五四番) 大山通出張所(電話七〇三四番) 沙河口出張所東洋行內(電話九五〇六番)
專屬荷扱所大連市山縣通 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番 二ホーム荷扱所(電話四八〇二番)

日清汽船大連出帆

●青島、上海行 唐山丸 三月十二日前九時 / 華山丸 三月廿三日前九時
代理店 大阪商船株式會社大連支店
專屬荷扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番